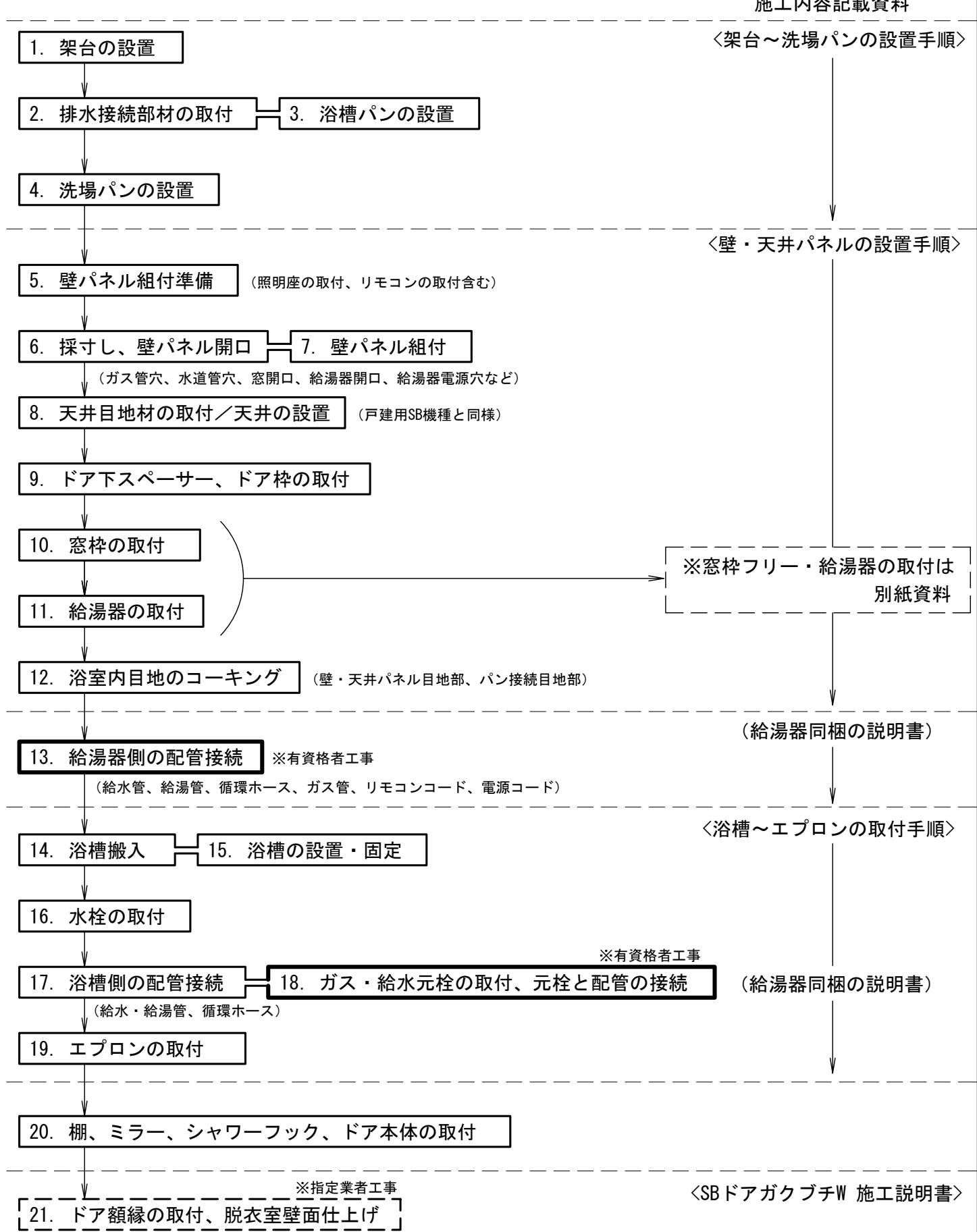


システムバス 広ろ美ろ浴室

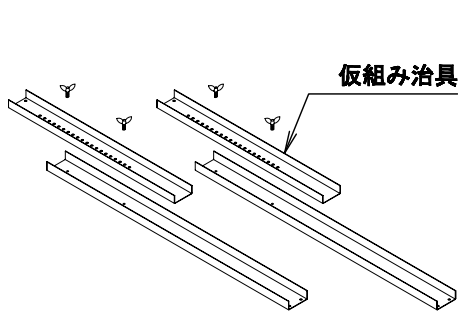
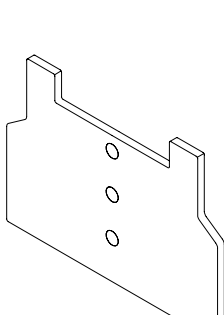
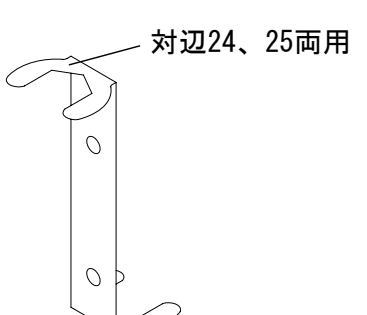
施工の流れ（壁貫通式給湯器の場合）



施工工具一覧表

用 途	必要専用工具、ドリル刃、ホルソー
架台の設置	カリグミジグWXS（コード：10295576） 振動ドリル ドリル刃φ3.4（コンクリート用） （その他別途手配部材・・・レンガ60、30mm厚、樹脂スペーサー、コンクリートボンド）
排水接続部材の取付	ハイスイシメツケジグWN（コード：140690）
洗場パンの設置	ドリル刃φ3.5
ガイドピンの取付	ドリル刃φ3.5
壁パネルの準備	ドリル刃φ3.5、φ5 ホルソーφ18（照明コード用、給湯器電源用） ホルソーφ28（リモコンコード用） ホルソーφ38（配管貫通プレート給水給湯管用） ホルソーφ33～40（ガス管・水道管引込み用） ジグソー（刃：ステンレス用1mm）、丸ノコ
窓枠の取付	ドリル刃φ3.5、φ4.5、φ10 プラカッター（入隅仕様時） ジグソー
給湯器の取付	ドリル刃φ3.5、φ10 ジグソー（入隅仕様時）
水栓の取付	スイセンシメツケジグW（コード：140623）

＜専用工具形状＞

カリグミジグWXS （コード：10295576）	ハイスイシメツケジグWN （コード：140690）	スイセンシメツケジグW （コード：140623）
		

浴槽パン		
部品名	員数	
浴槽ﾊﾞﾝ WXS	1	
排水樋WXN	1 (2)	
排水樋引掛け金具WXN	2 (4)	
Ｉﾌﾞﾛｯｸ受け金具WXS L/R	1/1	
浴槽ﾊﾞﾝ注意書	1	
※1 排水受け金具WXN	1	
※2 浴槽ﾊﾞﾝ固定金具WXN-B	2	
※3 ボルト脚用接着剤	1	
※4 紙コップ500ml	1	
※5 計量スプーン20cc	1	
※6 ボルト脚用接着剤使用注意書	1	

※1は、MR工法時のみ同梱

※2～※6は、BR工法時のみ同梱

洗場		
部品名	員数	
洗場パン	1	
洗場皿WE	1	
ﾄﾞｱ下ｽﾊﾟｰｻｰW（両面ﾃｰﾌﾞ付）	1	
ﾊﾞｯｷﾝ（t3.2×W16×L25）	2	

浴槽エプロン		
部品名	員数	
浴槽Ｉﾌﾞﾛｯｸ	1	

コモノUWPE W		
部品名	員数	
中横棧 E	2	
ﾊﾞｰﾈﾙﾌｯｸﾈｯｼﾞ E	54	
ｶﾞｲﾄﾞ金具	9	
ﾄﾞｱﾌﾞﾗｯｸ固定金具	2	
ﾄﾞｱﾌﾞﾗｯｸ ｾﾞｯﾄ固定金具P	2	
ｾﾞｯﾄ-ﾁｬﾝｾﾞﾙ固定金具E	6	
ﾊﾞｰﾈﾙ固定金具EP	3	
天井ｾﾞｯﾄ 金具E	20	
天井固定板E	20	
天井固定ﾋﾞｰｽE	20	
ｼﾘﾝｸﾞ（白色）	3	
ｼﾘﾝｸﾞ(ｸﾘｱ色)	1	
照明取付板W	2	
ｺﾈｸﾀｰ	3	
2層ﾊﾞｯｷﾝPN(7m)	1	
ﾊﾞｰﾈﾙﾊﾞｯｷﾝ t2x8x17.5m	1	
天井目地ﾊﾞｯｷﾝ t3×10×1860	1	
ﾄﾞｱ下ﾊﾞｯｷﾝ t3×16×0.8m	1	
ﾚｷﾞﾝｸﾞ ﾃｰﾌﾞ	3	
ｶﾞｲﾄﾞﾋﾞﾝ N	2	
ｽﾀｲﾄﾞ薄皿ｾﾞｯ M4×10（ｸﾛﾒｰﾄ）	6	
皿ﾀｯﾋﾞｰ ｾﾞｯ 4×25（ｸﾛﾒｰﾄ）	1	
ﾄﾗｽﾞﾃﾞ ｴﾙﾄﾞｲﾅ ｾﾞｯ M4x12（ｸﾛﾒｰﾄ）	77	
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾞｰ ｾﾞｯ 4x10（ｸﾛﾒｰﾄ）	92	
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾞｰ ｾﾞｯ 4x16（ｸﾛﾒｰﾄ）	40	
平座金 M4×8、t0.8	1	
ﾐﾗ-取付位置一覧E	1	
裏ﾐﾗ-ﾌﾗｯｸ・棚取付位置一覧E	1	
ｸﾞﾗﾝﾄﾞｲﾅ照明設置注意書	1	
壁ﾊﾞｰﾈﾙ設置注意書FPE	1	
ｽｸﾘｰﾝｸﾞ ｴﾙﾄﾞ 4P96	4	

架台セット（MR工法用）			
部品名	員数	備考	
ｾﾞｲﾄﾞ 金具WXS R	1		
ｾﾞｲﾄﾞ 金具WXS L	1		
ﾊﾞﾝ ｾﾞ受金具WXS	4 or 5		
ﾊﾞﾝ ｾﾞ受金具取付注意書WXS	1		
座付ﾊﾞｰ ｴﾙﾄﾞｲﾅ- 4x32	8	ｽｸﾘｰ-ﾊﾞｰ ｾﾞｷﾝ-躯体	
座付ﾊﾞｰ ｴﾙﾄﾞｲﾅ- 4x45	8	ｽｸﾘｰ-ﾊﾞｰ ｾﾞｷﾝ-躯体（ｽﾊﾟｰ-ｻｰ使用時用）	
ｾﾞｲﾄﾞ ｱﾝｼﾞ ｾﾞｽﾀ- H	8	薄壁用	
SBｽﾊﾟｰ-ｾﾞt10	16		
支持脚 W	12 or 15	ｽﾁｰﾙ ｾﾞ 脚	
脚用接着剤	大袋2個		
Ⅱ 主剤	4 or 5	内小袋2入 or 内小袋3入	
Ⅱ 硬化剤	4 or 5		
ﾊﾞｰ ｾﾞｷﾝ t2xW16x15m	1	ｾﾞｲﾄﾞ 金具上面 洗場ﾊﾞﾝ、浴槽ﾊﾞﾝ 脚部	
ﾊﾞﾝ ｾﾞ接続部防水ﾊﾞｰ ｾﾞｷﾝ W	1	洗場と浴槽ﾊﾞﾝ ｾﾞ接続部	
ﾄﾗｽﾞﾃﾞ ｴﾙﾄﾞｲﾅ ｾﾞｯ M4X14(SUS)	19	ﾊﾞﾝ ｾﾞ接続	
ｽﾃｰﾝｽﾁｰﾙ ｾﾞﾃﾞ ｳｯｼﾔｰ-4x12.5	17	ﾊﾞﾝ ｾﾞ接続	
WH皿ｾﾞｯ	4	ｾﾞｲﾄﾞ 金具-洗場/浴槽ﾊﾞﾝ	
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾞｰ ｾﾞｯ 4x16(SUS)	20	浴槽固定/ｾﾞｲﾄﾞ 金具-ｽｸﾘｰ-ﾊﾞｰ ｾﾞｷﾝ /Ｉﾌﾞﾛｯｸ受け金具	
ｾﾞﾊﾞｰ ｴﾞ ｴﾙﾄﾞｲﾅ ｾﾞｯ M4x10	20	ﾊﾞﾝ ｾﾞ受け金具/仮組み治具	
浴槽固定金具 P	2		
給湯器取付板 W（両面ﾃｰﾌﾞ付）	2		
皿ﾀｯﾋﾞｰ ｾﾞｯ 4x25(SUS)	5	ﾊﾞｽﾃｯｸ製給湯器取付	
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾞｰ ｾﾞｯ 4x25(SUS)	5	ﾘﾝﾅｲ製給湯器取付	
ｾﾞﾊﾞｰ ｴﾞ ｴﾞ ｾﾞ 4x12(SUS)	4	接続筒仮止め	
ﾊﾞｰ ｾﾞｷﾝ t3x12x2m	1	接続筒ﾌﾗﾝｼﾞ ﾘﾝﾅｲ製給湯器下部ﾌﾗﾝｼﾞ	
膜付ｸﾞ ｴﾙﾄﾞ(38A)	3	給水給湯貫通部	
膜付ｸﾞ ｴﾙﾄﾞ(28A)	1	給湯器ﾘﾃﾞｿﾝｺｰﾄﾞ 貫通部	
膜付ｸﾞ ｴﾙﾄﾞ(18A)	1	給湯器電源ｺｰﾄﾞ 貫通部	
配管貫通ﾌﾞﾛｯｸ W t2x200x300	1	壁ﾊﾞｰ ｾﾞ角穴目隠し部	
両面ﾃｰﾌﾞ t2x10x1m	1	配管貫通ﾌﾞﾛｯｸ貼付	

浴槽			
部品名	員数	備考	
浴槽	1		
絞りﾘﾝｸﾞ WXN	1		
ﾊﾞｰ ｾﾞｷﾝ（φ5x3200）	1	壁貫通給湯器の場合は不要	
絞りﾘﾝｸﾞ WXN取付注意書	1		
広ろ美ろ浴槽設置注意書	1		
浴槽循環金具注意書	1		
SBｼｰﾙ(W)	1		
SBｼｰﾙ注意書	1		
浴槽ｱﾝｼﾞ ｾﾞｽﾀ脚注意書	1		
取扱説明書	1		
ステンレス浴槽注意書	1		

架台セット（BR工法用）			
部品名	員数	備考	
架台桁 WB-W	2		
架台桁 WB-D	1		
架台保持桁	1		
架台固定アングルWB	1		
六角ﾎｰﾙ M16×L90	6～10		
六角ﾎｰﾙ M16×L50	6		
六角ﾌﾅｯﾄ M16用	12～16		
ﾄﾗｽﾞﾃﾞ ｴﾙﾄﾞｲﾅ ｾﾞｯ M4X14(SUS)	24	ﾊﾞﾝ ｾﾞ接続	
ｽﾃｰﾝｽﾁｰﾙ ｾﾞﾃﾞ ｳｯｼﾔｰ-4x12.5	20	ﾊﾞﾝ ｾﾞ接続	
ﾊﾞﾝ ｾﾞ接続部防水ﾊﾞｰ ｾﾞｷﾝ W	1	洗場と浴槽ﾊﾞﾝ ｾﾞ接続部	
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾞｰ ｾﾞｯ 4x16(SUS)	18	浴槽固定/Ｉﾌﾞﾛｯｸ受け金具	
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾞｰ ｾﾞｯ 4x16(SWCH)	24	架台桁組立、浴槽ﾊﾞﾝ 固定	
浴槽固定金具P	2		
ﾎｰﾙ 脚位置変更注意書	1		
架台保持桁取付注意書	1		
給湯器取付板 W（両面ﾃｰﾌﾞ付）	2		
皿ﾀｯﾋﾞｰ ｾﾞｯ 4x25(SUS)	5	ﾊﾞｽﾃｯｸ製給湯器取付	
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾞｰ ｾﾞｯ 4x25(SUS)	5	ﾘﾝﾅｲ製給湯器取付	
ｾﾞﾊﾞｰ ｴﾞ ｴﾞ ｾﾞ 4x12(SUS)	4	接続筒仮止め	
ﾊﾞｰ ｾﾞｷﾝ t3x12x2m	1	接続筒ﾌﾗﾝｼﾞ ﾘﾝﾅｲ製給湯器下部ﾌﾗﾝｼﾞ	
膜付ｸﾞ ｴﾙﾄﾞ(38A)	3	給水給湯貫通部	
膜付ｸﾞ ｴﾙﾄﾞ(28A)	1	給湯器ﾘﾃﾞｿﾝｺｰﾄﾞ 貫通部	
膜付ｸﾞ ｴﾙﾄﾞ(18A)	1	給湯器電源ｺｰﾄﾞ 貫通部	
配管貫通ﾌﾞﾛｯｸ ｾﾞ W t2x200x300	1	壁ﾊﾞｰ ｾﾞ角穴目隠し部	
両面ﾃｰﾌﾞ t2x10x1m	1	配管貫通ﾌﾞﾛｯｸ貼付	

排水接続セットW-XP（樹脂化品）			
部品名	員数	備考	
締付ﾌﾗﾝｼﾞ W-N	1		
ｼﾞｳﾑ付ﾌﾗﾝｼﾞ W-NX	1	上封水仕様有り	
中筒ﾊﾞｰ ｾﾞｷﾝ W-NX	1		
腕支持ﾋﾞｰｽ-WXP	1		
中筒W-N	1		
上部ﾌﾗﾝｼﾞ W-N	1		
ﾊﾞｰ ｾﾞｷﾝ W	2		
ｽﾊﾟｰ ｴﾙﾄﾞ W	1		
浴槽ﾊﾞﾝ 皿目W-N	1		
腕50W-N	1		
排水口部ｲﾝｾｰﾄ金具W(WH)	1	偏芯ﾀｲﾌﾟ（WH）および径違い有り	
排水ﾊﾞｰ ｲﾊﾞｰ WXP	1	偏芯ﾀｲﾌﾟ 時径違い有り	
ｸﾞﾗｲﾝﾄﾞｸﾗﾝﾌﾟ（φ150用）	1		
ﾎｰﾙ ｾﾞｯﾄ	1		
中筒締付け工具WNX	1		
配管洗浄方法説明書	1		
排水部設置説明書	1		

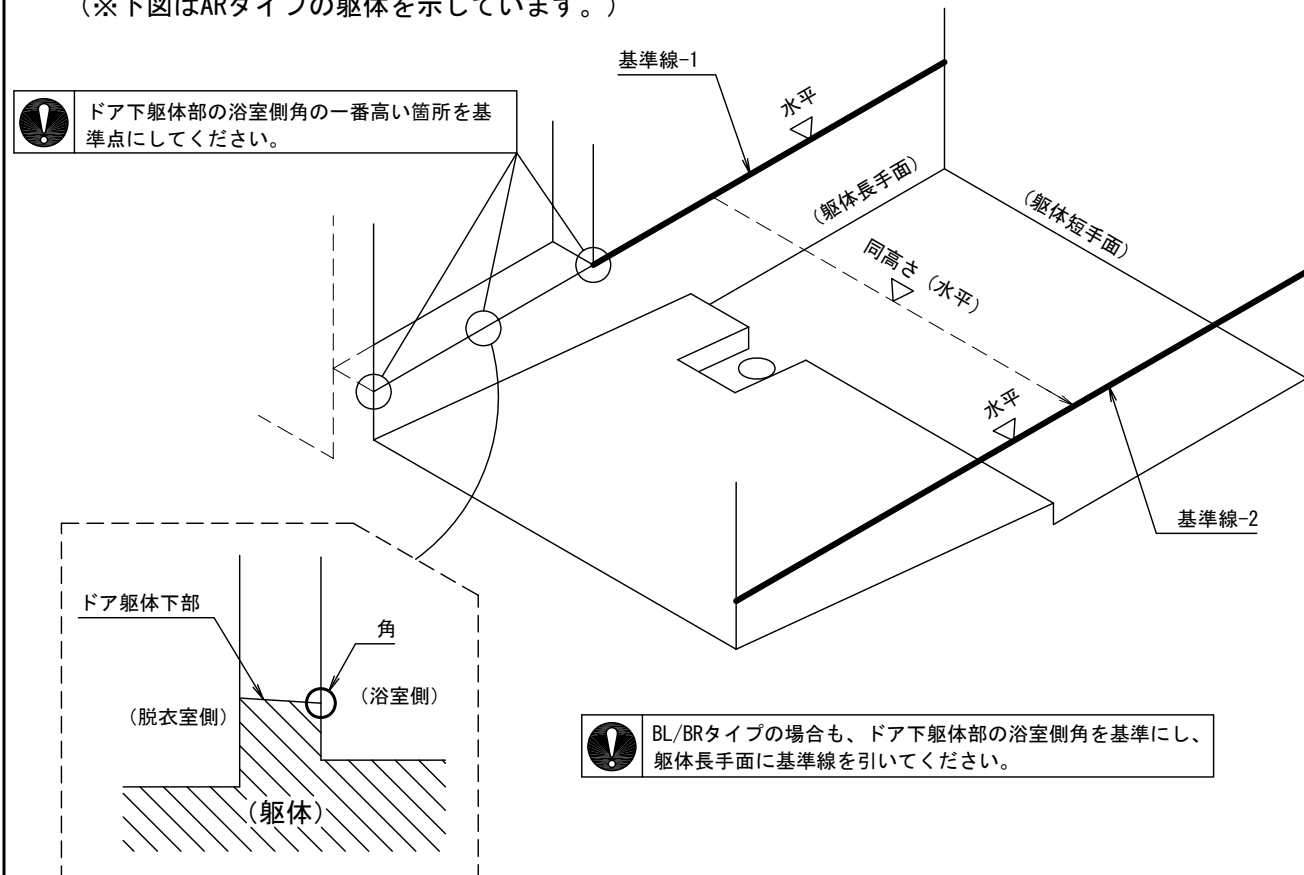
接続筒		
部品名	員数	
接続筒	1	

入隅ﾌﾞﾛｯｸ E		
部品名	員数	
入隅給湯器ﾌﾞﾛｯｸ	1	
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾞｰ ｾﾞｯ 4x16(SUS)	4	
皿ﾀｯﾋﾞｰ ｾﾞｯ 4x16(SUS)	2	
ｾﾞｯ ｷｬｯﾌﾟ S（PW色）	2	
ｾﾞｯ ｷｬｯﾌﾟ 座金	2	
ﾊﾞｰ ｾﾞｷﾝ t2xW10x2m	1	
入隅ﾌﾞﾛｯｸ設置説明書E	1	

入隅枠E R/L		
部品名	員数	
入隅枠ﾎｰﾙ R/L	1	
入隅枠ﾌﾗﾝｼﾞ R/L	1	
入隅枠ﾌﾞﾛｯｸ R/L	1	
入隅枠ﾌﾗ R/L	1	
入隅枠給湯器取付板	1	
ﾊﾞｰ ｾﾞｷﾝ t2xW10x2m	1	
入隅給湯器枠設置説明書E	1	
設置説明書（広ろ美ろ用）	1	
ﾄﾗｽﾞﾃﾞ ｴﾙﾄﾞｲﾅ ｾﾞｯ M4X10(SUS)	4	
皿ﾀｯﾋﾞｰ ｾﾞｯ 4x14(SUS)	11	
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾞｰ ｾﾞｯ 4x12(SUS)	2	
ｽﾃｰﾝｽﾁｰﾙ ｾﾞﾃﾞ ｳｯｼﾔｰ-4x12.5	4	
ｾﾞｯ ｷｬｯﾌﾟ S（PW色）	11	
ｾﾞｯ ｷｬｯﾌﾟ 座金	11	

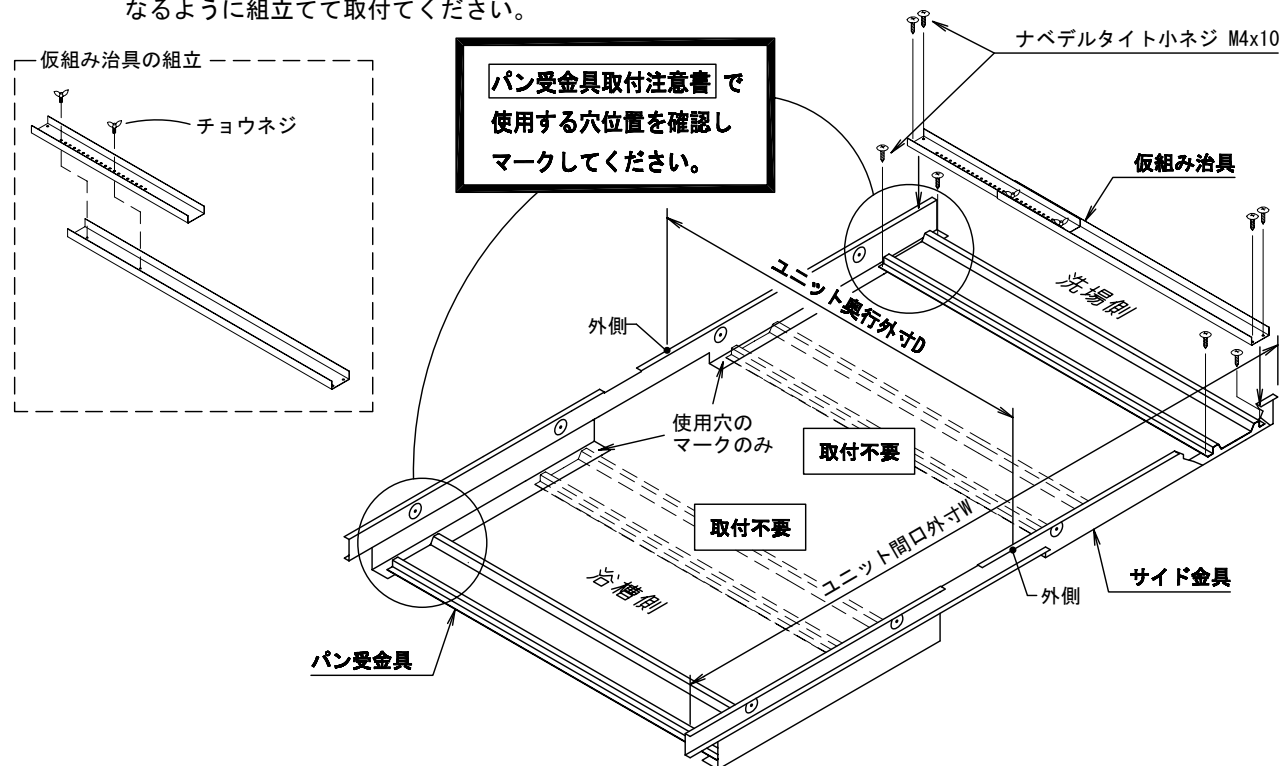
広ろ美ろ浴室 MR工法〈架台～洗場パンの設置手順〉 [1/7]

- 1-1. ドア下躯体部の浴室側角を基準に、躯体長手面に水平に基準線-1を引いてください。
1-2. 基準線-1を引いた躯体長手面の対面に、基準線-1と同高さの基準線-2を引いてください。
(※下図はARタイプの躯体を示しています。)

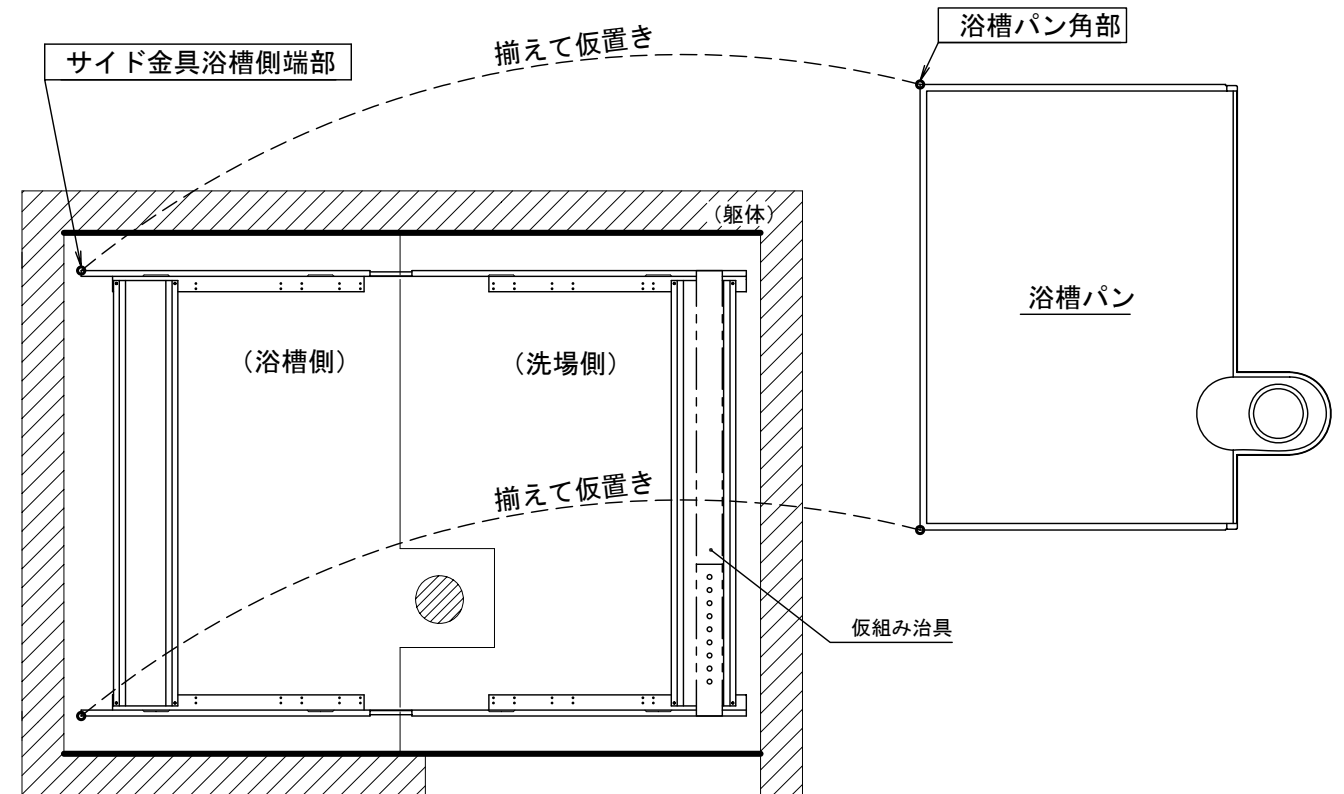


2. 架台を仮組してください。

- ※1 サイド金具にパン受金具を2本、洗場側のサイド金具上面に仮組み治具を取付けてください。
※2 仮組み治具は、サイド金具上面外側がユニット奥行外寸Dになるように組立てて取付けてください。

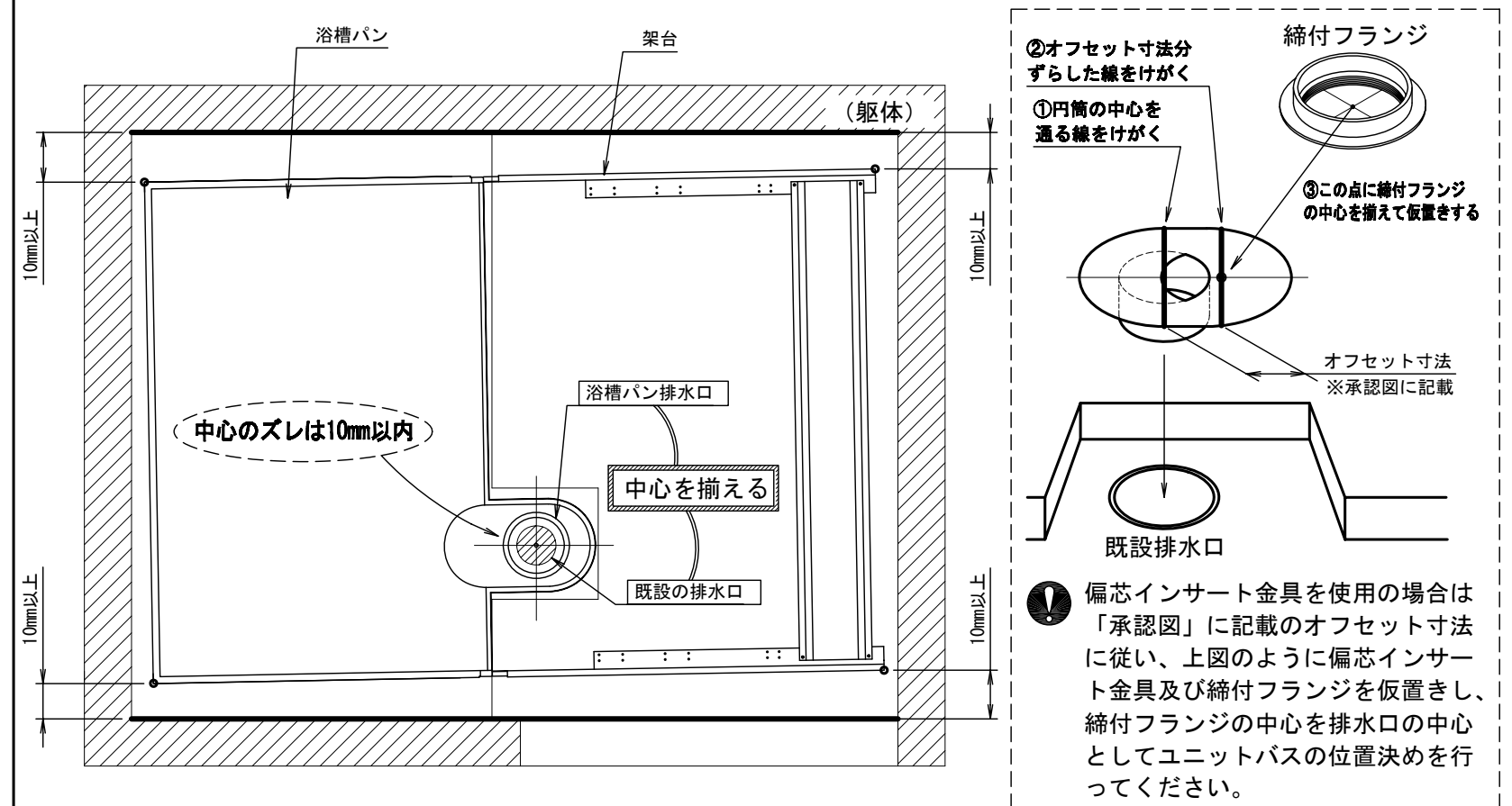


- 3-1. 仮組した架台を躯体に仮置きしてください。
3-2. 次に、サイド金具浴槽側端部と浴槽パン角部が揃うように浴槽パンをサイド金具に仮置きしてください。



4. 浴槽パン排水口中心と既設の排水口中心が揃うように浴槽パンと架台を同時に動かしてください。
この時、サイド金具の外側と躯体との寸法が、10mm以上であるようにしてください。

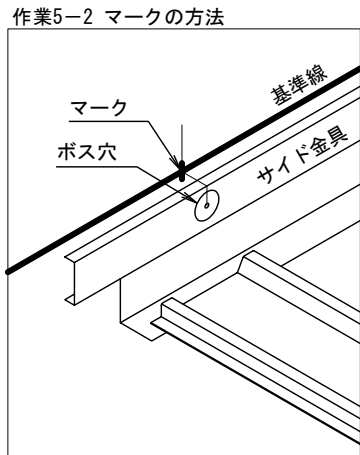
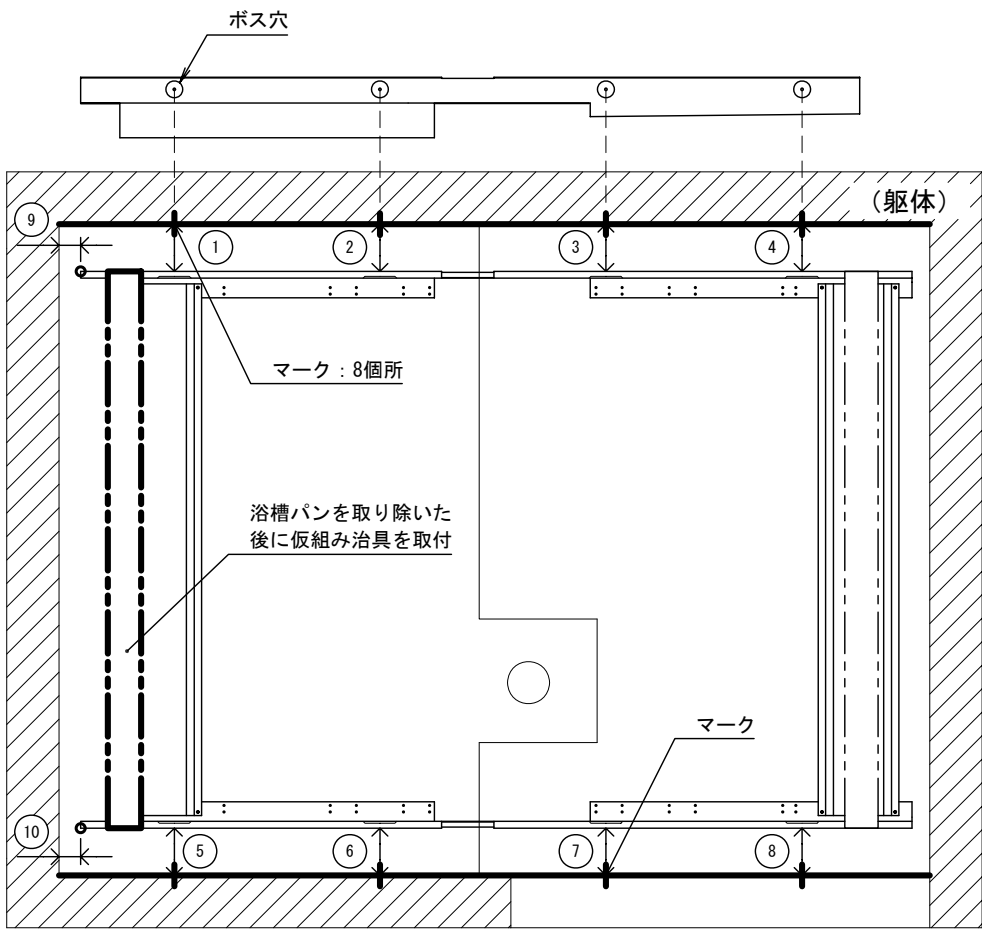
❗ この作業が、ユニットバスの位置決めになりますので、慎重に行ってください。



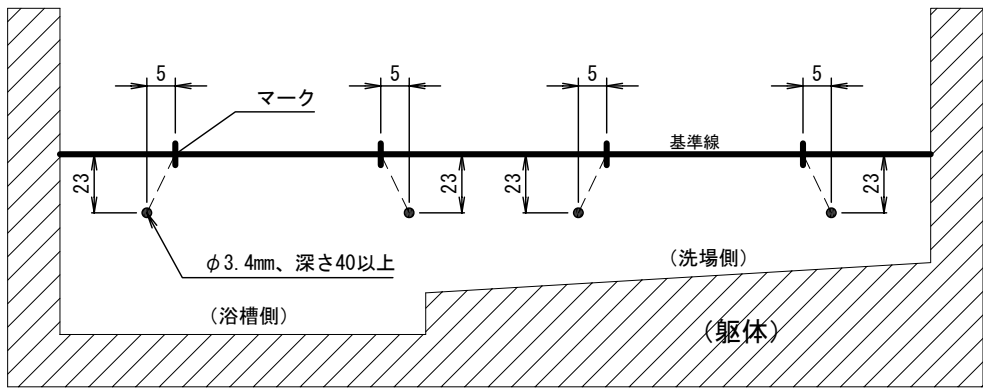
広ろ美ろ浴室 MR工法 <架台～洗場パンの設置手順> [2/7]

- 5-1. 位置決め後、架台の位置を動かさずに浴槽パンのみ取除いてください。
5-2. 浴槽側のサイド金具上面に、仮組み治具を取付けてください。
5-3. 次に、サイド金具ボス穴の中心位置を基準線に8箇所マークしてください。
5-4. 次に、躯体のマークとサイド金具外側との隙間寸法を、8箇所測定してください。
5-5. また、サイド金具浴槽側端部と躯体との寸法も2箇所測定してください。

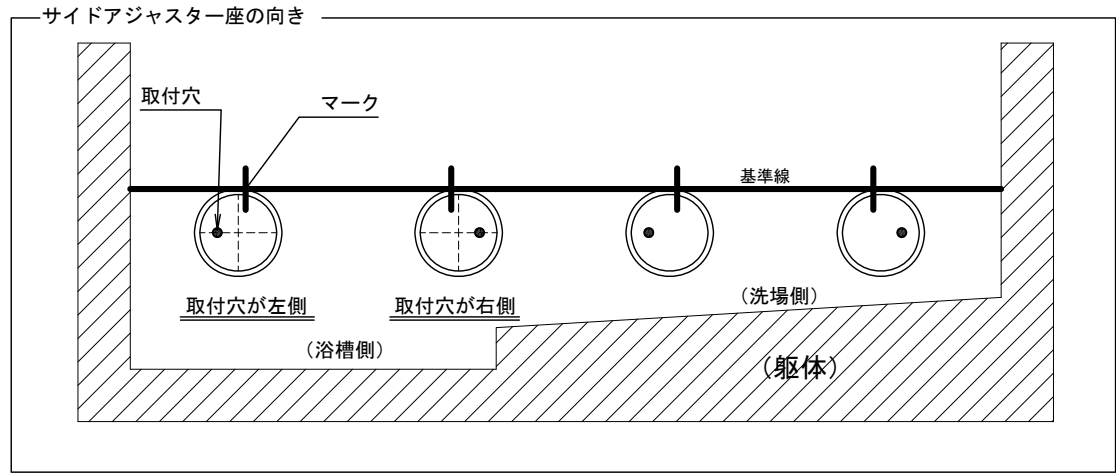
※測定した寸法は、躯体に書き込んでください。



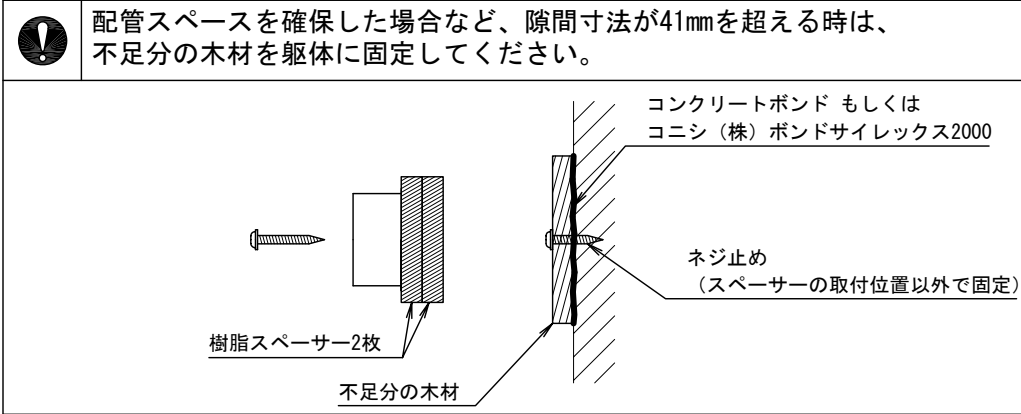
- 6-1. 仮組した架台を一端躯体から取り外し、架台を分解してください。
6-2. 次に、躯体にφ3.4mm 深さ40mmの穴を下図の位置にあけてください。
※穴あけ位置は方向性がありますので注意してください。



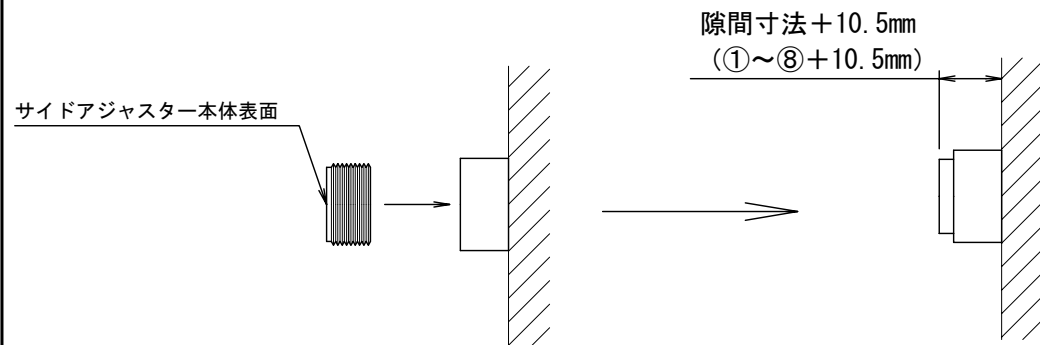
7. サイドアジャスター座を向きに注意して躯体に取付けてください。
※取付の際、作業3-2で測定した隙間寸法により取付け方が異なります。
隙間寸法が22mmを超える場合は、樹脂スペーサーをはさんで取付けてください。



隙間寸法	21mm以下	22～31mm	32～41mm
取付方			



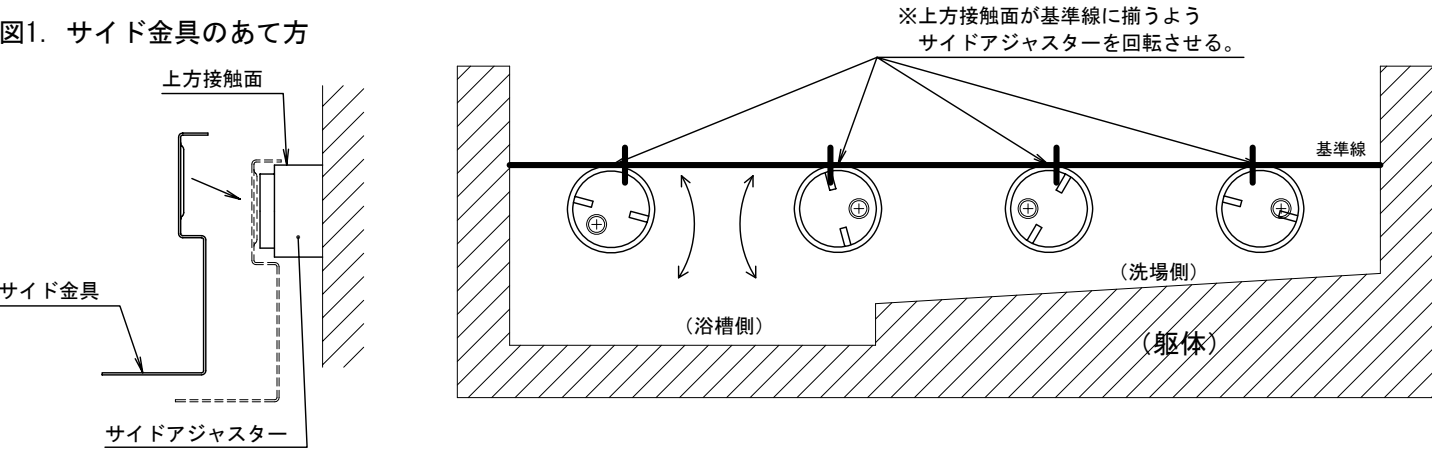
8. サイドアジャスター本体表面と躯体までの寸法が[隙間寸法+10.5]mmになるようにサイドアジャスター座に本体をねじ込んでください。



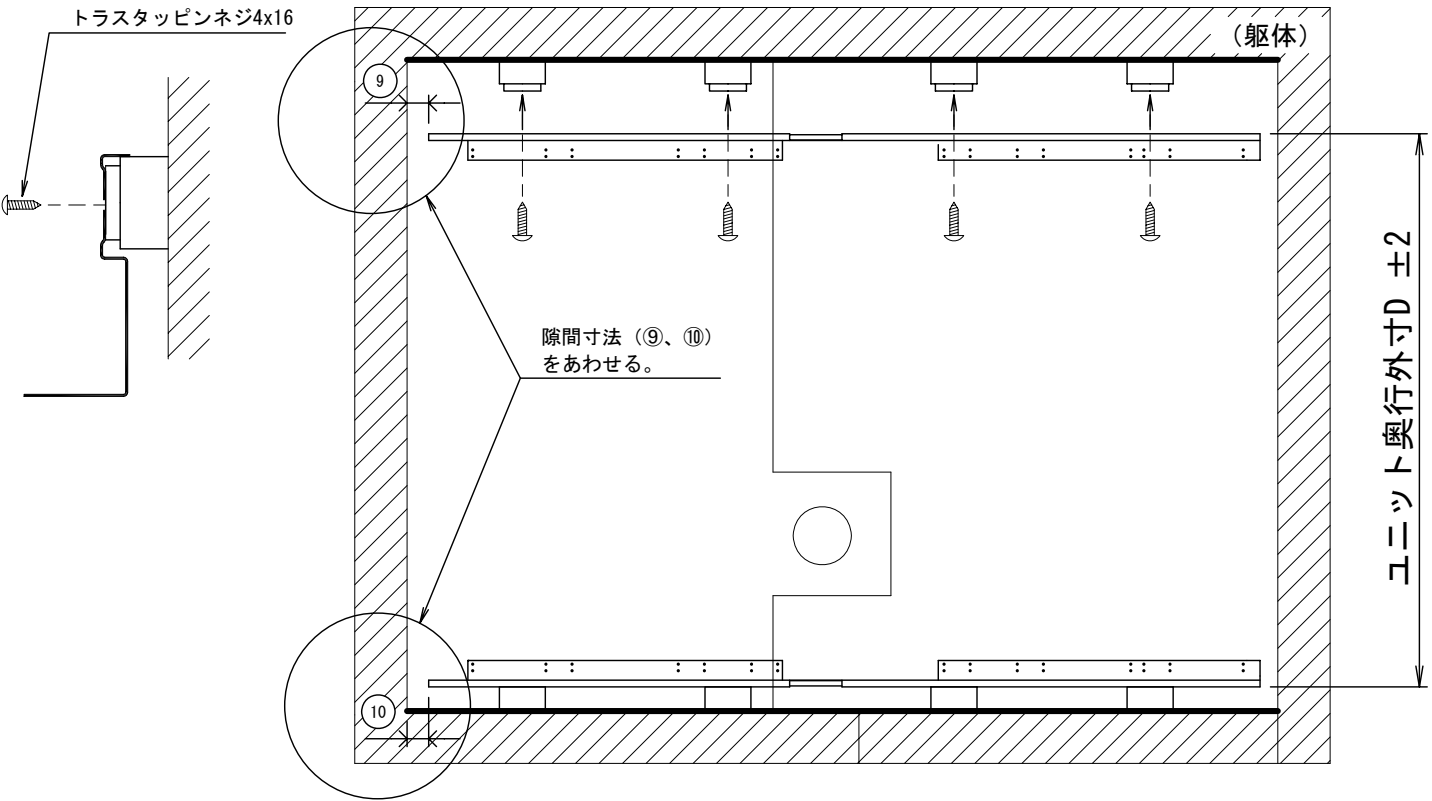
広ろ美ろ浴室 MR工法 <架台～洗場パンの設置手順> [3/7]

- サイド金具をサイドアジャスターにあてがい、上方接触面の位置を確認し、上方接触面が基準線に揃うように、サイドアジャスターを回転させてサイドアジャスターの高さを調整してください。

図1. サイド金具のあて方

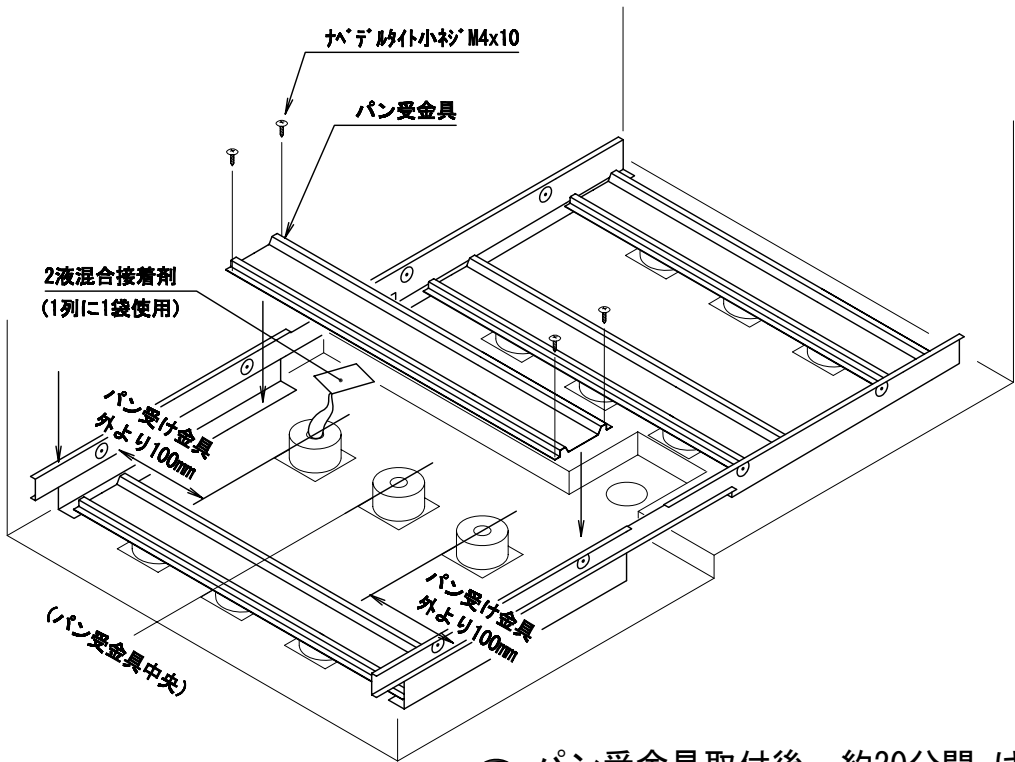


- サイド金具をサイドアジャスターにあてがい、浴槽側の躯体との隙間寸法（⑨、⑩）をあわせてサイド金具ボス穴よりサイドアジャスターにビス止してください。
 取付後、サイド金具外側の寸法が、[ユニット奥行外寸D ±2]mm以内であることを確認してください。±2mmを超える場合は、再度サイドアジャスターを調整してください。

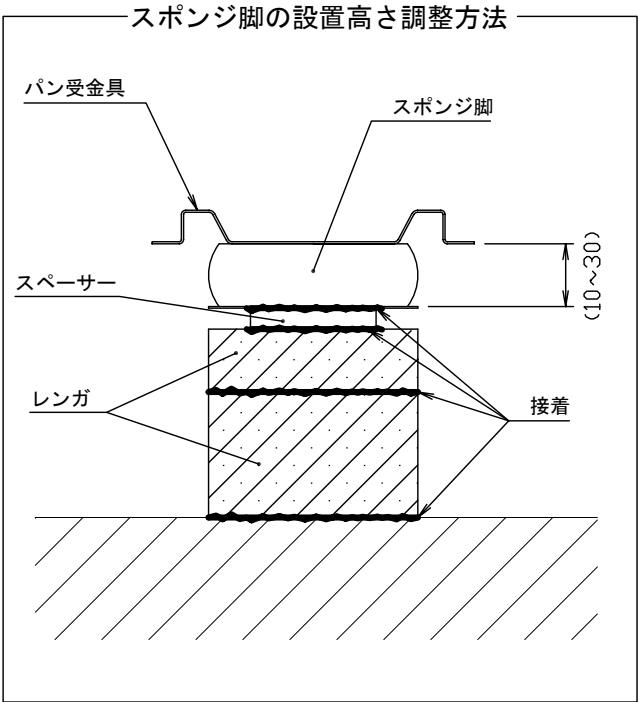


サイド金具取付後、再度サイド金具上面が水平であることを確認してください。

- パン受金具の下にスポンジ脚を3個躯体に接着し、スポンジ中央の穴に2液混合の接着剤（袋詰め）を流し込み、スポンジをつぶしてパン受金具を取付けてください。
 ※注1 スポンジ脚は、パン受金具中央に1個、その両側はパン受け金具外より100mmの場所に設置してください。
 ※注2 スポンジ脚を躯体に接着する際、つぶした後のスポンジ高さが、10～30mmになるようにレンガ・スペーサー等で高さを調整してください。
 レンガ・スペーサーは、モルタル、コンクリートボンド等で接着固定してください。

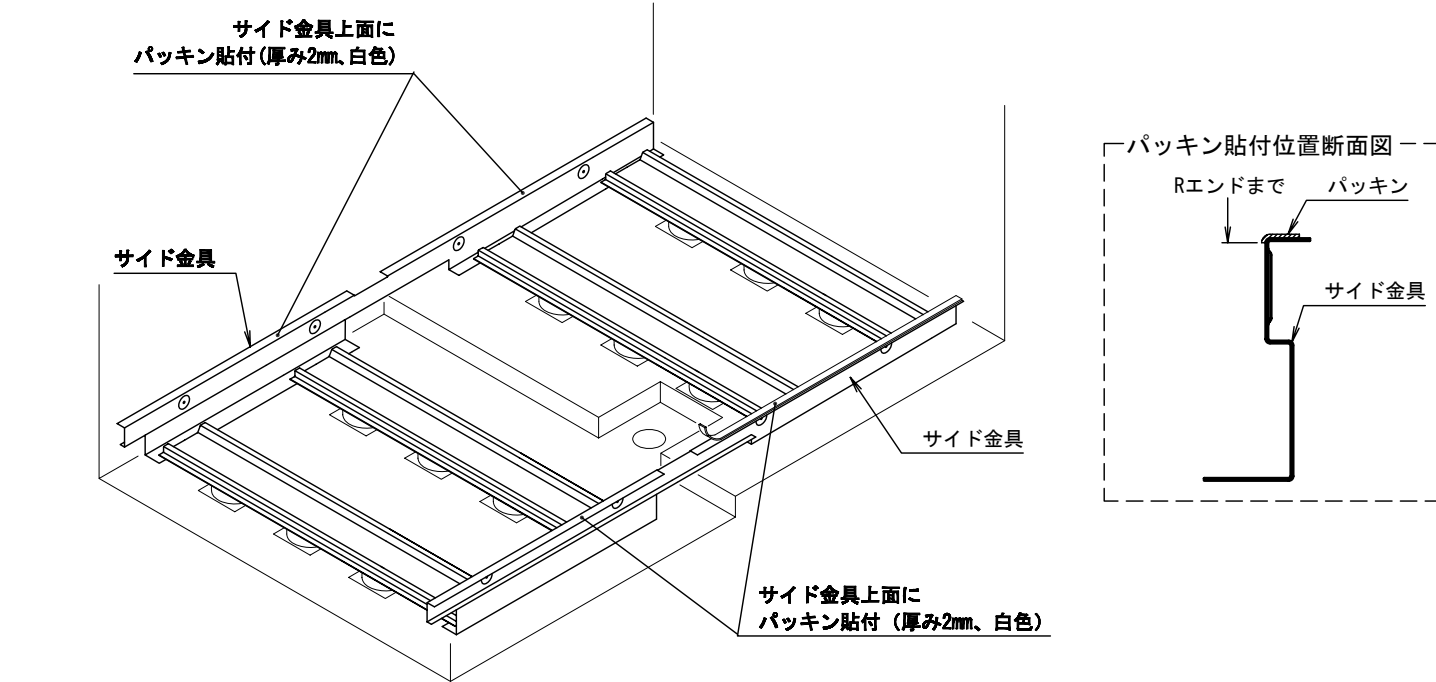


! パン受金具取付後、約20分間は、パン受金具に乗らないでください。
 ※季節により硬化時間に差がありますので、袋に残った接着剤にて硬化具合を確認してください。

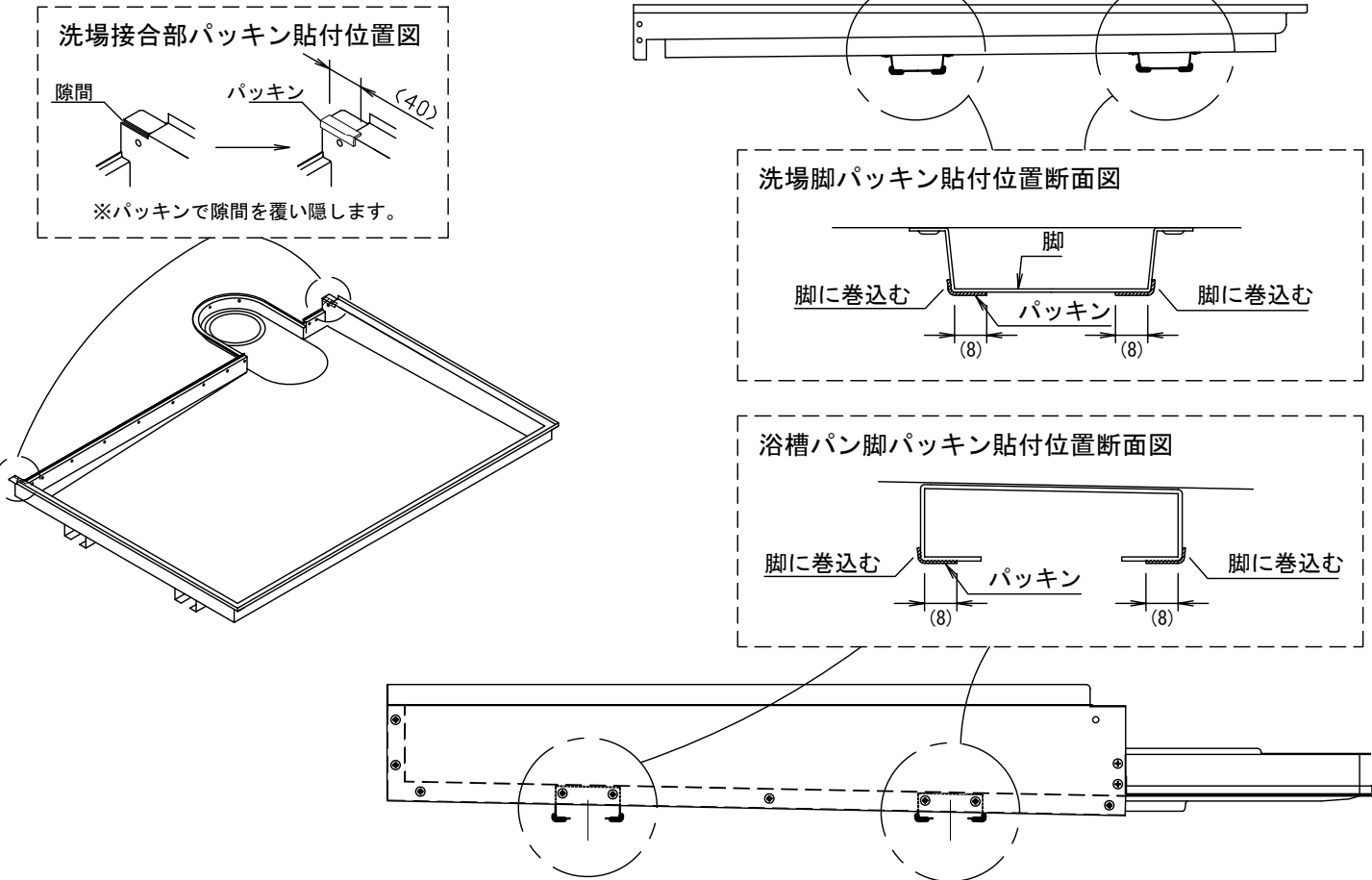


広ろ美ろ浴室 MR工法 <架台～洗場パンの設置手順> [4/7]

12. 架台設置後、サイド金具上面すべてに、緩衝パッキン（厚み2mm、白色）を貼付けてください。



13. 浴槽パン及び洗場パンの脚、浴槽パン洗場接合部両端に、緩衝パッキン（厚み2mm、白色）を貼付けてください。



広ろ美ろ浴室 MR工法 <架台～洗場パンの設置手順> [5/7]

14. 排水口部インサート金具の取付

既設の枠は撤去し、浴槽防水パン設置前に下図に従って排水口部インサート金具を既設の排水口に取付けてください。

排水口部インサート金具

(2) 筒外周にシリコンを塗布してから既設排水口へ取付けてください

(1) 金具取付面に付属の接着剤を塗布してください

接着剤：2液タイプ（エポキシ系）
 使用量：半分
 ※使用方法是外箱の説明書に従ってください。

既設排水口

穴の周辺及び穴内側の水分はきれいに拭き取ってください。

15. ゴム付ソケット、上部ソケットの取付

(1) 排水口部インサート金具取付け後、架台組付時に使用した仮組み治具を用いてサイド金具の上面から排水口インサート金具の上面までの距離（下図H）を金尺等で測定してください。

仮組み治具

金尺

H

パッキンを押しつぶす

サイド金具上面

排水口部インサート金具上面

(2) ゴム付ソケットの下面から測定値H-107mmの位置をカッター等でカットしてください。

ゴム付ソケット

カットライン

H-107

両面テープの離型紙

(3) カットしたゴム付ソケットにワイヤーバンドにて上部ソケットを締付け固定してください。

上部ソケット

ワイヤーバンド

ゴム付ソケット

ブラストライパーでしっかり締付けてください

ゴム管カット方法（例）

上部ソケットを仮入れしてカットしてください。

カットライン

(4) ゴム付ソケットを排水口部インサート金具の上に仮置きしてください。

仮置き

(5) 浴槽防水パンを設置しゴム付ソケットを浴槽パンの排水口に合わせ、ケガキマークを入れてください。

排水口から位置決め

ここにそってケガキマークを入れてください

浴槽パンの設置方法
 浴槽パンコーナーの穴を介して、サイド金具のφ3.5穴にデルタタイトネジを仮止めしてください。

(6) 浴槽防水パンをはずしてゴム付ソケット裏面の両面テープの離型紙を剥がしケガキ位置にあわせて貼付けてください。

- ソケット下部の外縁部に付属の接着剤を塗布してください。
- ソケットに排水バイパス、腕支持ピース、中筒パッキンをセットしてください。
- 上部ソケットの上にシリコンを塗布しゴムパッキンを載せてください。

セット前に行ってください
 腕支持ピースの裏面フランジ全周にシリコンを塗布し、排水バイパスに圧着してください。外側にはみだしたシリコンはキレイに拭きとってください。

ゴムパッキン

中筒パッキン

腕支持ピース

排水バイパス

接着剤

シリコン塗布

既設の枠が撤去されていることを確認してください。樹脂製の排水接続セットは、全てゴム付ソケットに封水を設ける仕様です。

腕支持ピース

中筒パッキン

排水バイパス

断面図

断面詳細図

シリコン

シリコン

突出部を覆うように

接着剤

排水バイパスとインサート金具の開口部が干渉する場合は排水口部をカットしてください。その場合下図に示す部分全周にシリコンを塗布してください。

16. 締付けフランジの取付

再度 浴槽防水パンを設置してください。排水口よりスペリワッシャー、ゴムパッキンを介して締付けフランジを締付治具にて上部ソケットにしっかりと締め込んでください。

締付けフランジ

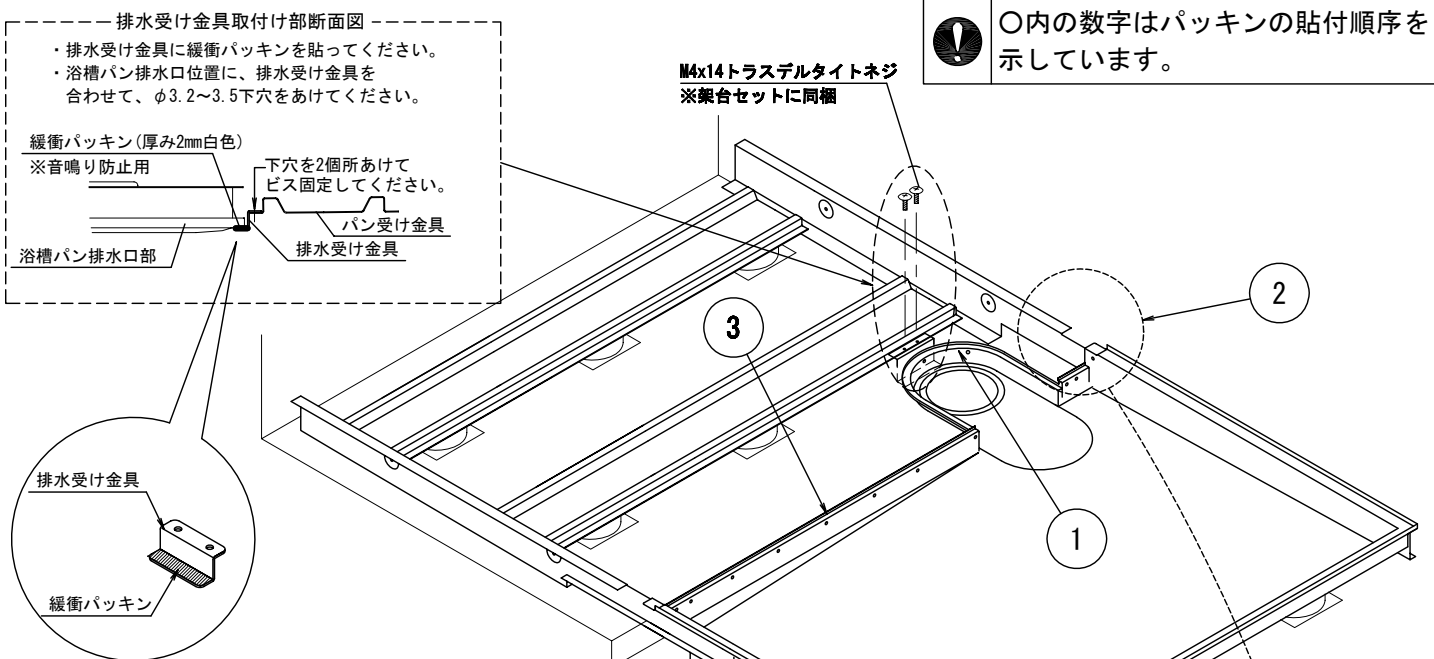
スペリワッシャー

ゴムパッキン

(専用) 締付治具でしっかり締付けてください

広ろ美ろ浴室 MR工法 〈架台～洗場パンの設置手順〉 [6/7]

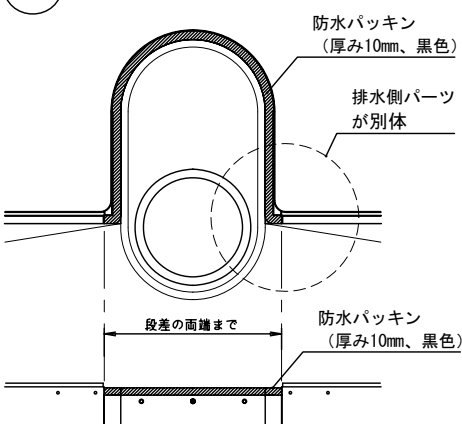
- 17-1. 浴槽パン排水口位置に合わせて、排水受け金具を取付けます。
- 17-2. 浴槽パンを設置し排水接続部材取付後、浴槽パンに防水パッキン（厚み10mm、黒色）を①排水口部 ②③直線部の順で貼付けてください。



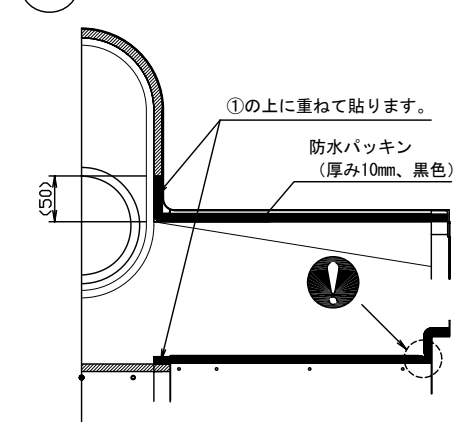
〈防水パッキン貼付方法〉

1. 通常の場合

① 排水口部

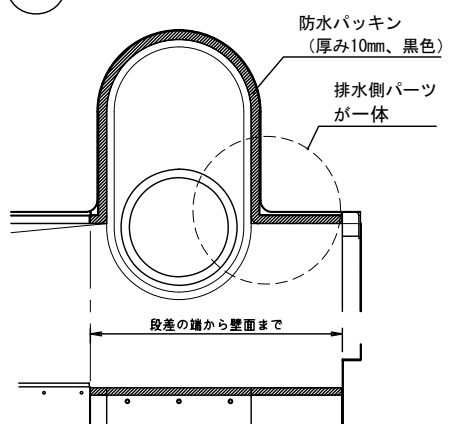


② 直線部

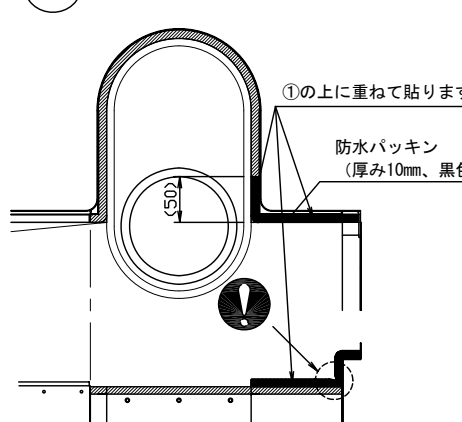


2. 排水口側面パーツが一体の場合

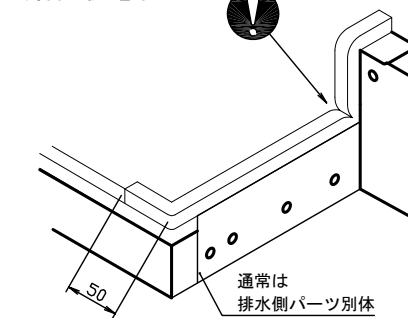
① 排水口部



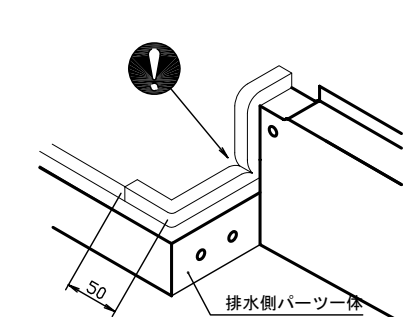
③ 排水側直線部



1. 排水位置が中央付近の場合 貼付状態図



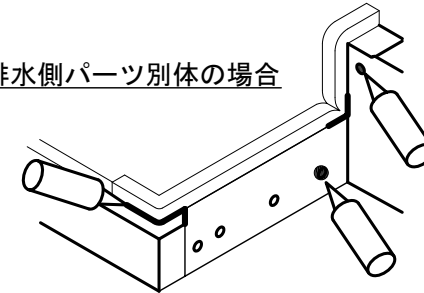
2. 排水位置が端寄の場合 貼付状態図



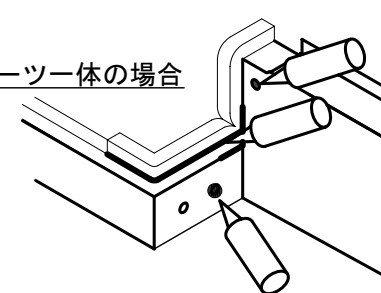
角部に隙間ができないように十分押し当てて貼付けてください。（反対側も同様）

18. 防水パッキン貼付後、防水パッキンの重なった部分（太線部）の両サイドにシリコンを塗布してください。又、正面及び側面のねじ穴にもシリコンを塗布してください。

排水側パーツ別体の場合

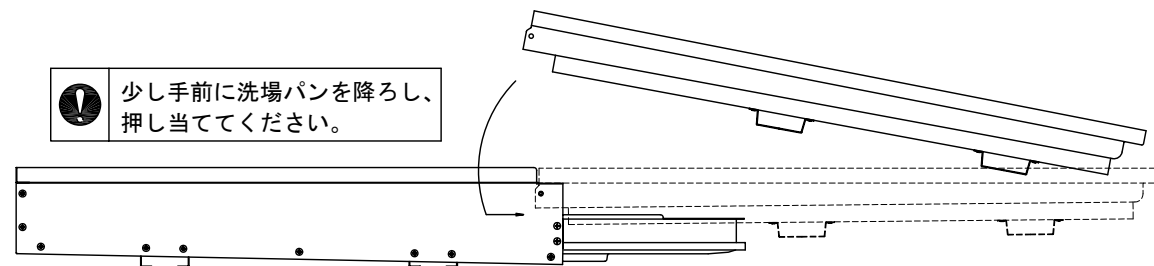


排水側パーツ一体の場合



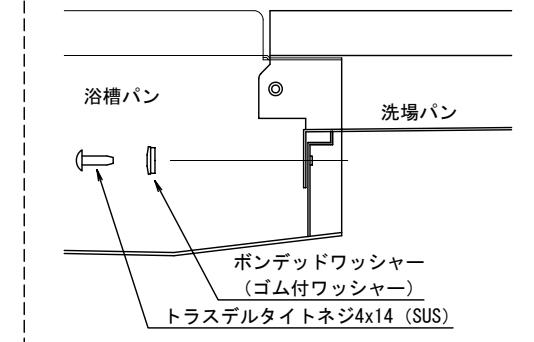
19. 洗場パンを下図の要領で設置してください。

少し手前に洗場パンを降ろし、押し当ててください。



20. 洗場パン設置後、ボンデッドワッシャーを介して、トラスデルタイトネジ4x14（SUS）にて浴槽パンと洗場パンを接続してください。また、洗場パンと浴槽パンの水上側パネル載せ面コーナー部4箇所をWH皿小ネジでサイド金具に連結してください。

――パン接続ビス止方法――



WH皿小ネジ

パンの穴からサイド金具の側面φ3.5mmの穴に向かってビス止してください。（反対側も同様）

排水口部のビス止（3箇所）を先に行ってください。

※浴槽パン側の穴が下がっているときは、中央の穴を利用し、釘等で引上げてください。

WH皿小ネジ

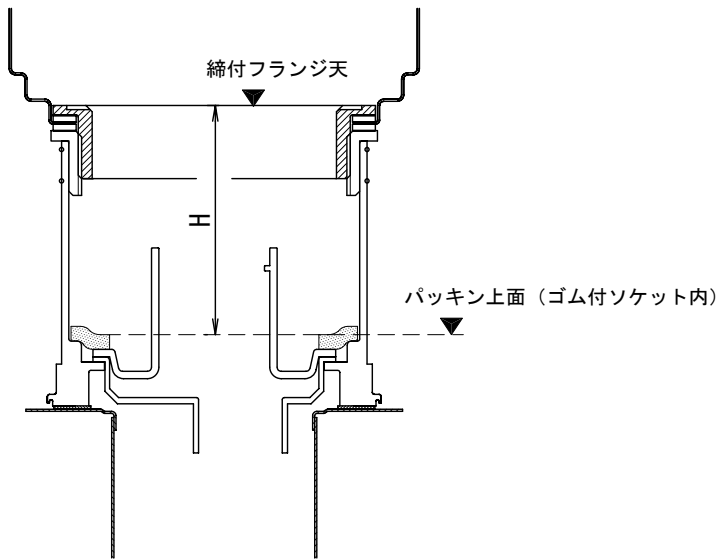
WH皿小ネジ

パンの穴からサイド金具の上面φ3.5mmの穴に向かって、一度デルタイトネジを仮打ちしてネジを切ってから、WH小ネジでビス止してください。（洗場側のみ）

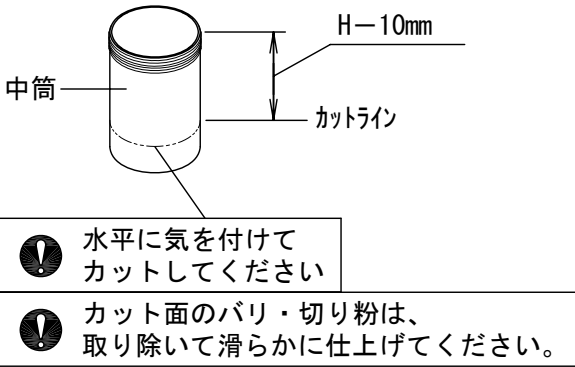
広ろ美ろ浴室 MR工法 <架台～洗場パンの設置手順> [7/7]

9. 中筒／腕／樹脂目皿／洗場目皿の取付

①下図のように締付フランジ天からゴム付ソケット内側のパッキン上面までの高さ寸法を測定してください。



②中筒の上面から測定値H－10mmの位置をのこぎり、ジグソー等でカットしてください。

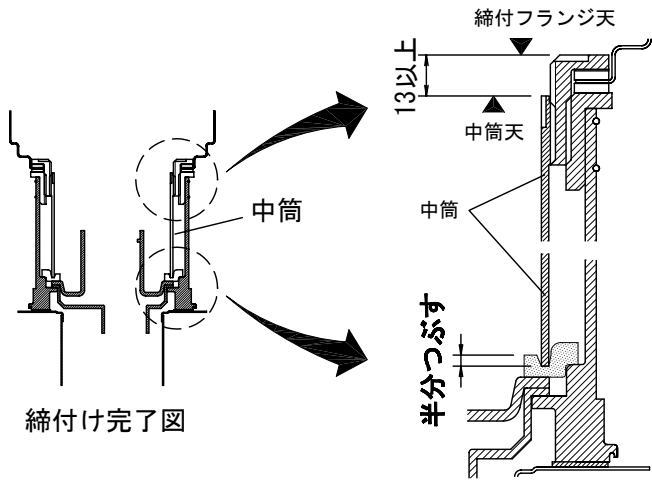


③カットした中筒のネジ部にシールテープを巻き付けて締付フランジ内部に回し入れて内部のパッキンを押え込んでください。

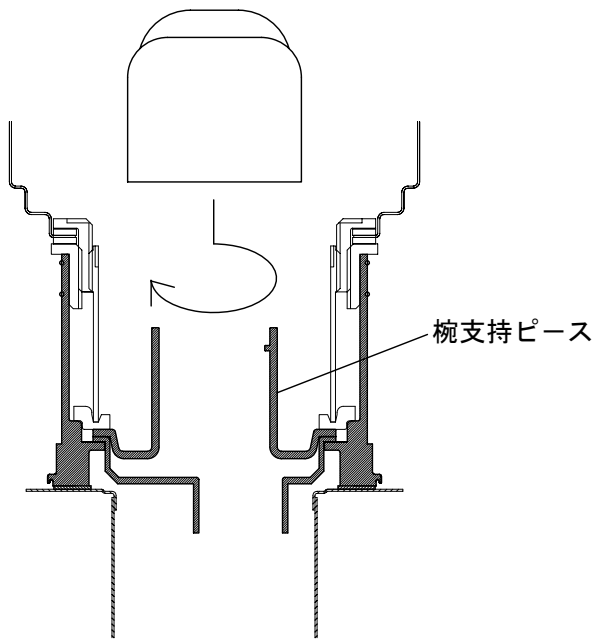
[専用工具]
 ハイスイシメツケジグM

シールテープを巻き付けてください

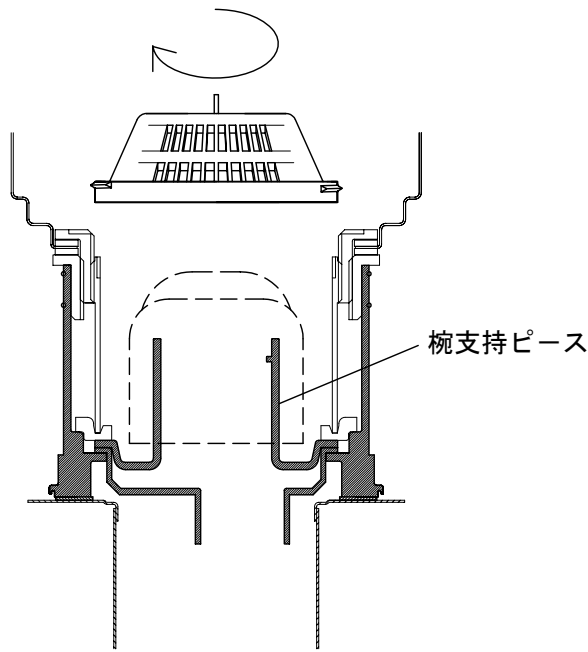
中筒



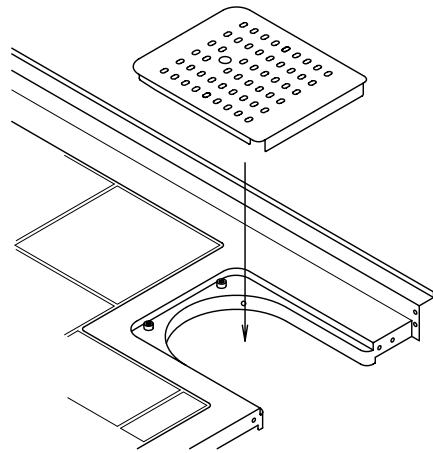
④腕を腕支持ピースに差し込み、パチンとロックするまで時計回りに回してください。

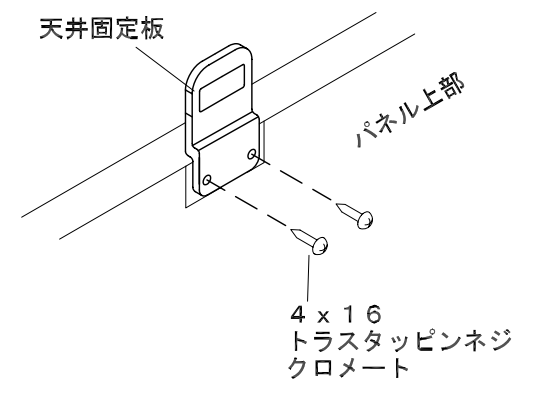


⑤樹脂目皿を締付フランジのネジ部にネジ込んでください。



⑥最後に洗場目皿を取付けてください。

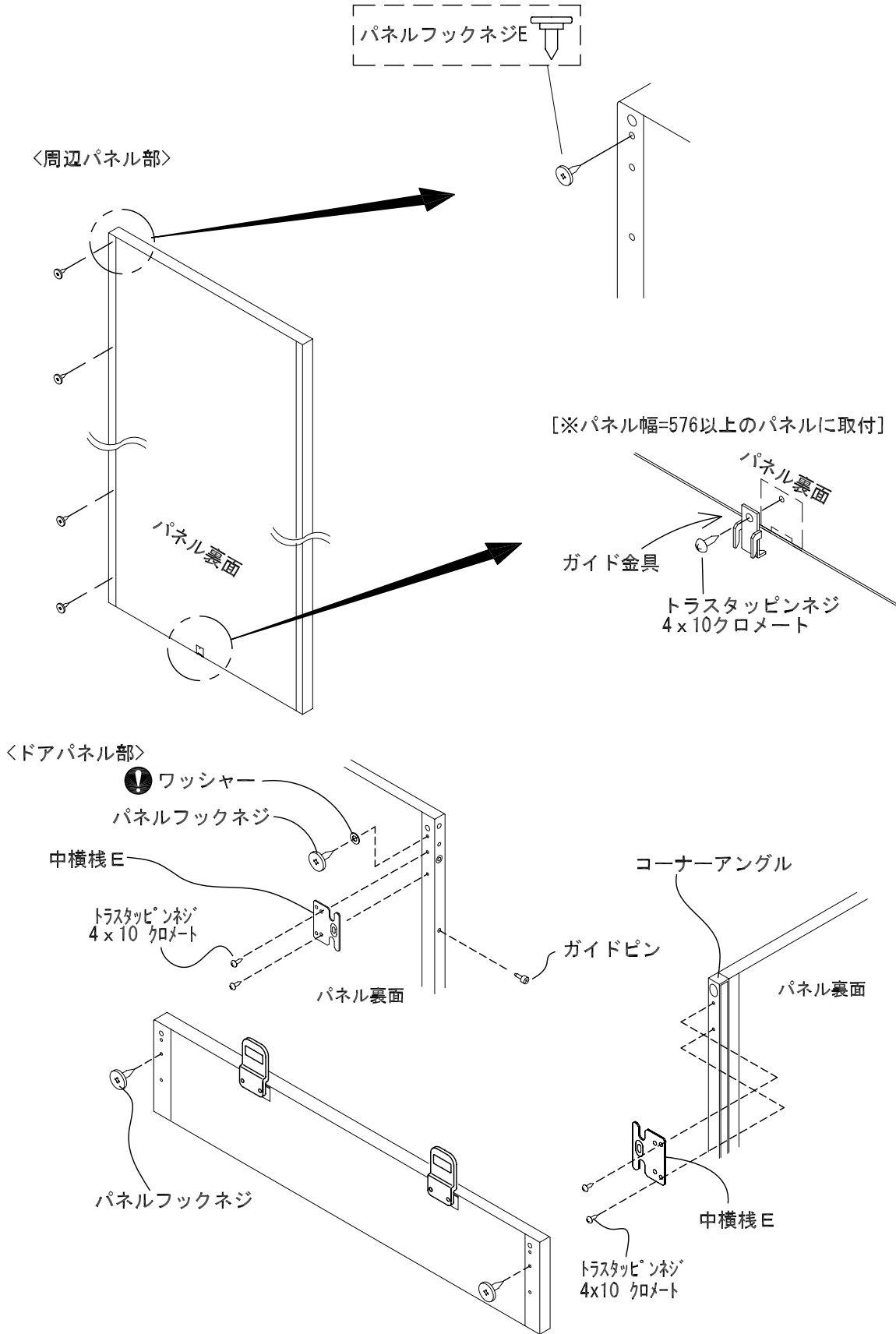




広ろ美ろ浴室
 <壁・天井パネルの設置手順>
 [2/7]

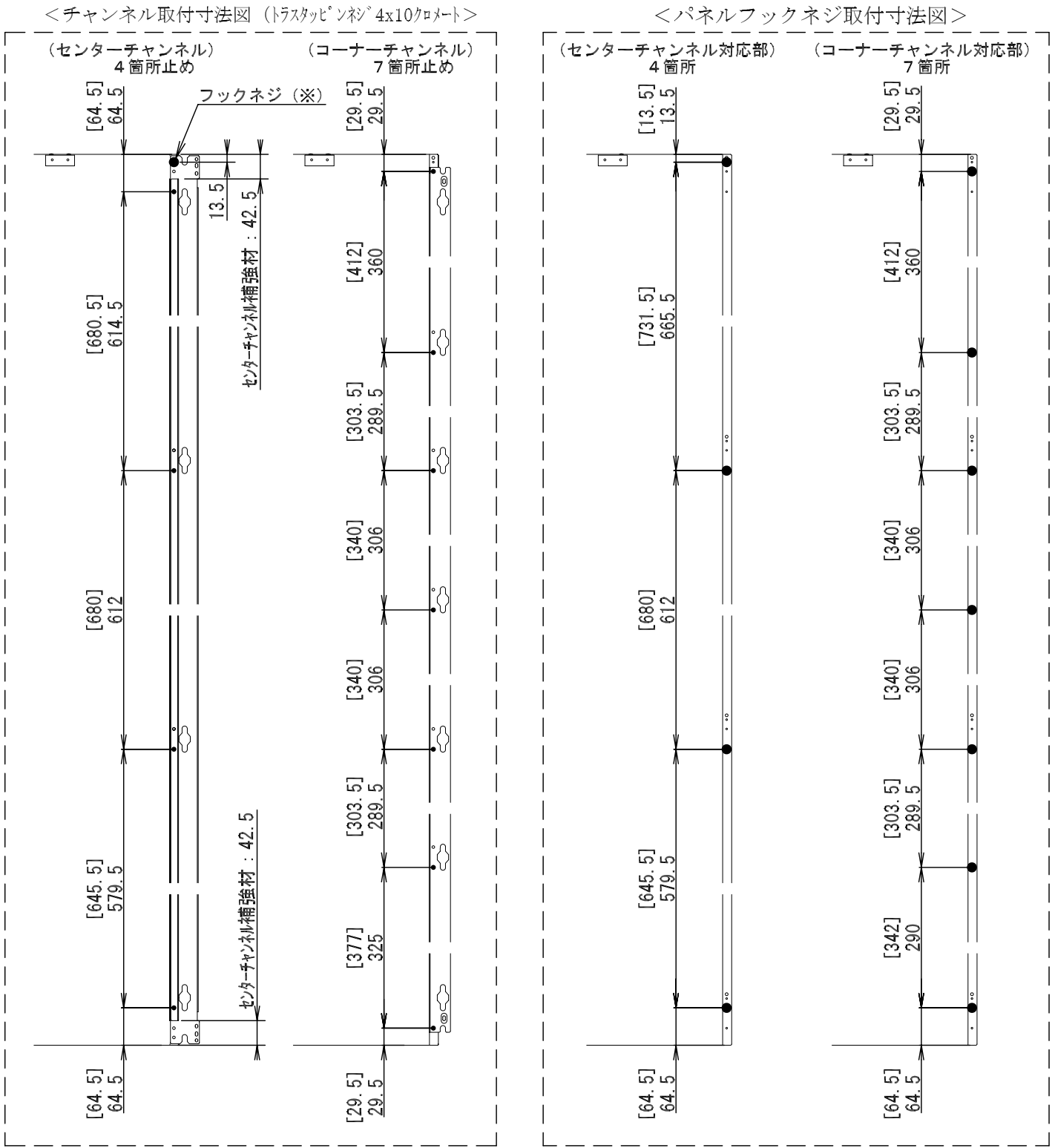
4. パネルフック、ガイドピン、中横棧の取付

- ・下図のようにパネルフックネジ、中横棧、ガイドピンを取り付けてください。
 - ※中横棧をパネルに固定する際は トラストッピンネジ（4×10 クロメート）を使用してください。
 - ※コーナーアングルに中横棧を取り付ける際はトラストッピンネジ（4×10 クロメート）を使用してください。
 - ※取付位置は〔金具取付位置詳細図〕を参照



5. 金具取付位置詳細図

- ・下記寸法位置にチャンネルおよびパネルフックネジを取り付けてください。

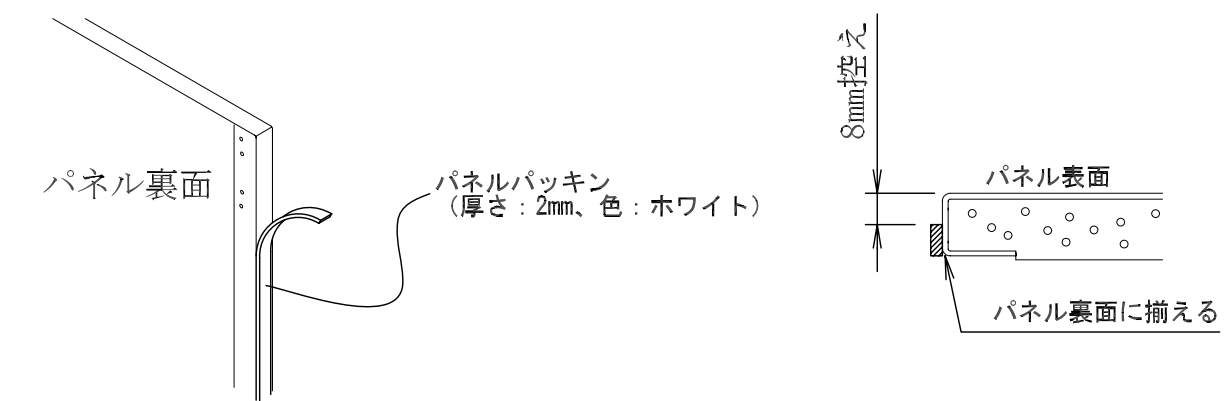


- ※センターチャンネルの取付の場合、上部にフックネジ（1個所）を取付。
- ※〔 〕内寸法はKタイプを示す。

広ろ美ろ浴室
 <壁・天井パネルの設置手順>
 [3/7]

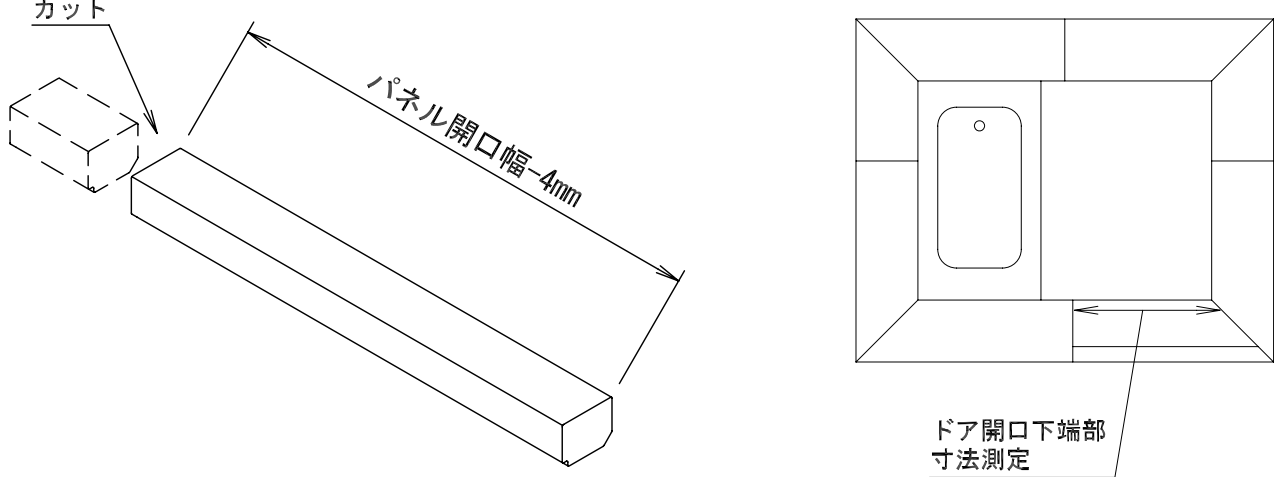
6. パネルパッキンの貼付

- 下図のようにパネル側面にパッキンを貼り付けてください。

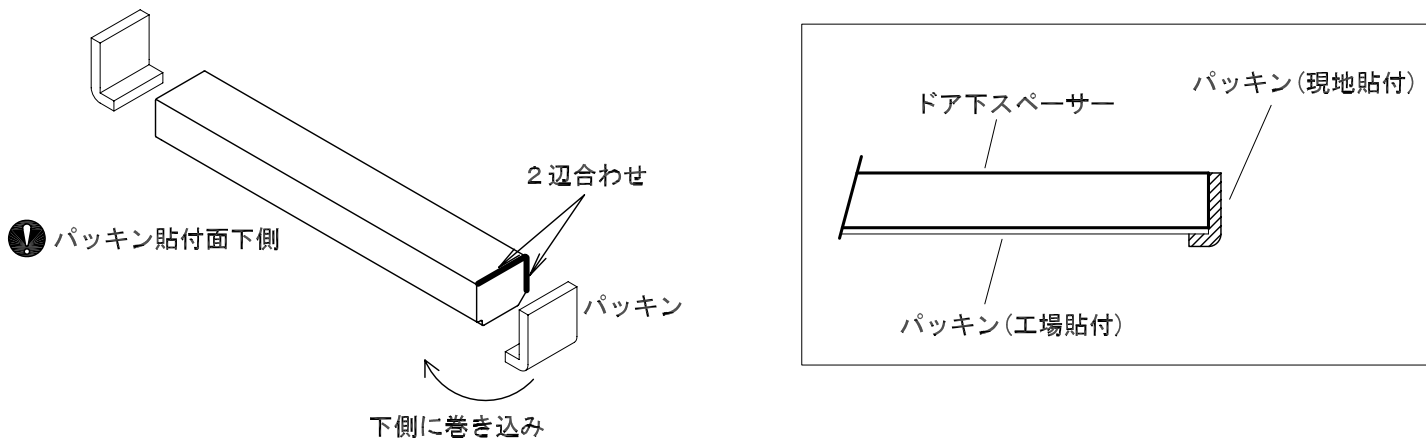


7. ドア下スペーサーの取付

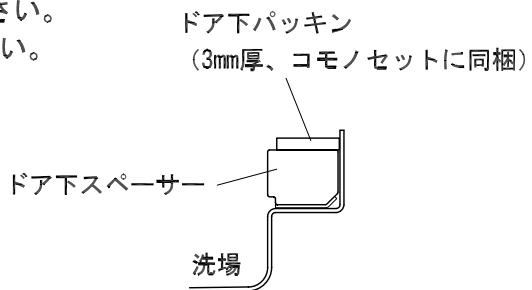
- 壁パネルのドア取付開口下端部の寸法を測定し、(測定寸法－4mm)になるようにカットしてください。



- ドア下スペーサーの両サイドにパッキンを貼り付けてください。



- 洗場のドア部にドア下スペーサーを両面テープで固定してください。
ドア下スペーサーの上面にドア下パッキンを貼り付けてください。

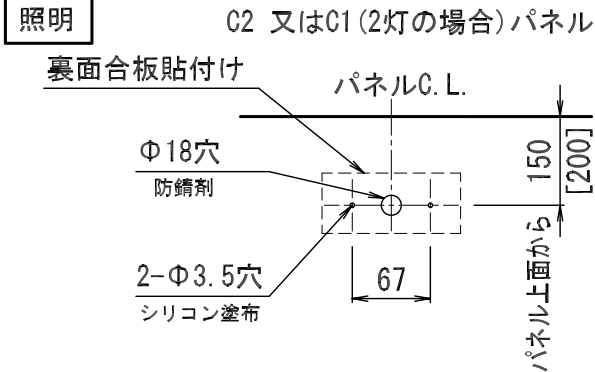


8. 各部材のパネル加工

(1) 照明

裏面に合板を貼付ける時は、パネルの保温材をカットしてください。

注) Fタイプでロングミラーの場合、パネルC.L.ではなく照明がミラーの真上にくるようにミラーセンターに穴あけしてください。



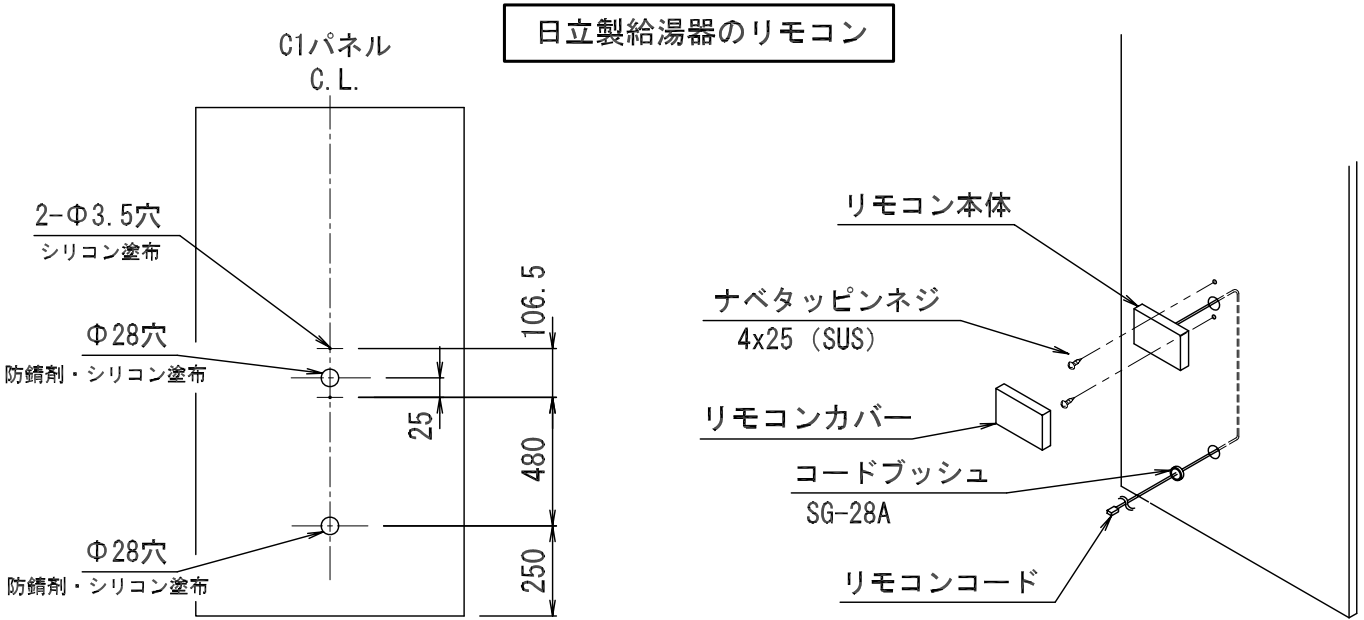
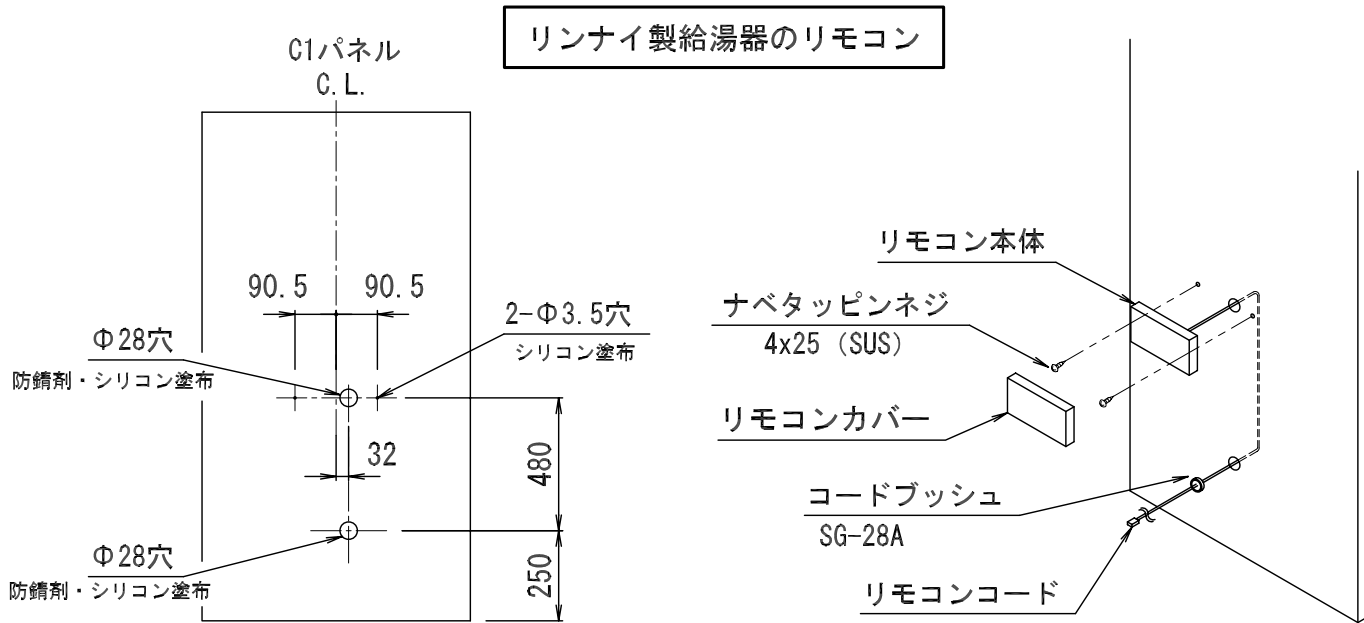
図はFタイプ（パネル高さ1935mm）の場合を示します。

[]はKタイプ（パネル高さ2135mm）の場合を示します。

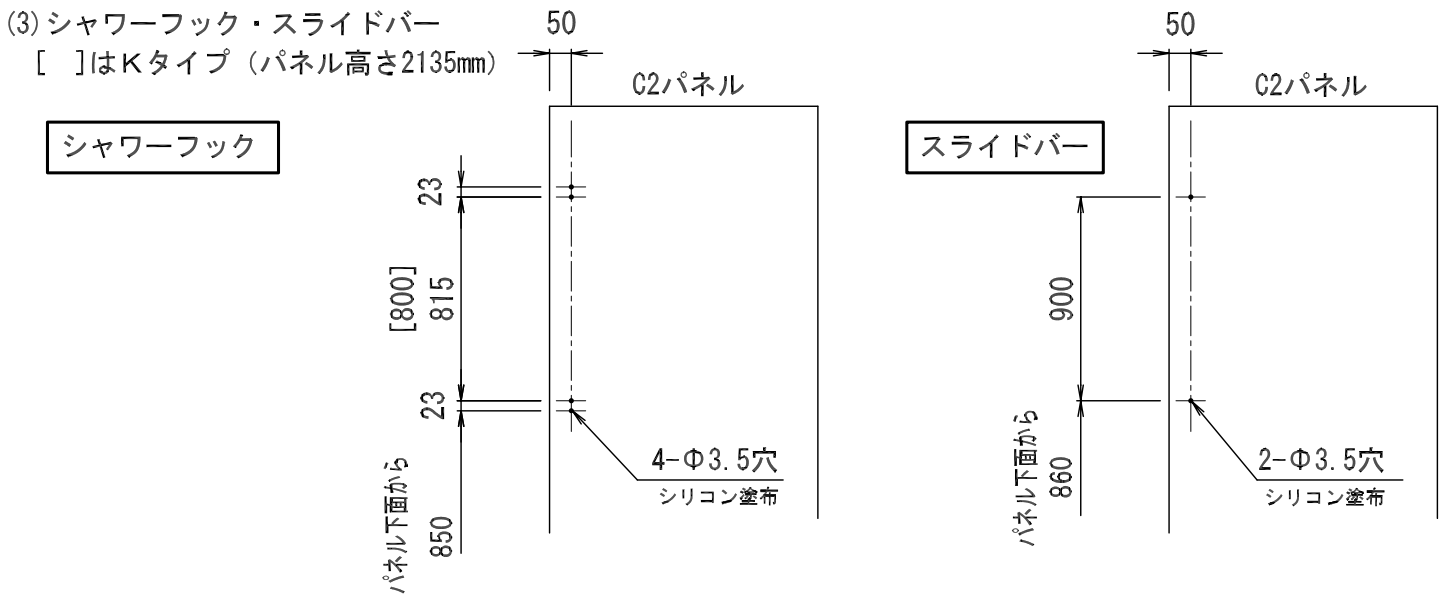
(2) 壁貫通式給湯器のリモコン、リモコンコード

下図の位置に穴をあけてリモコン、コードブッシュを取付けてください。

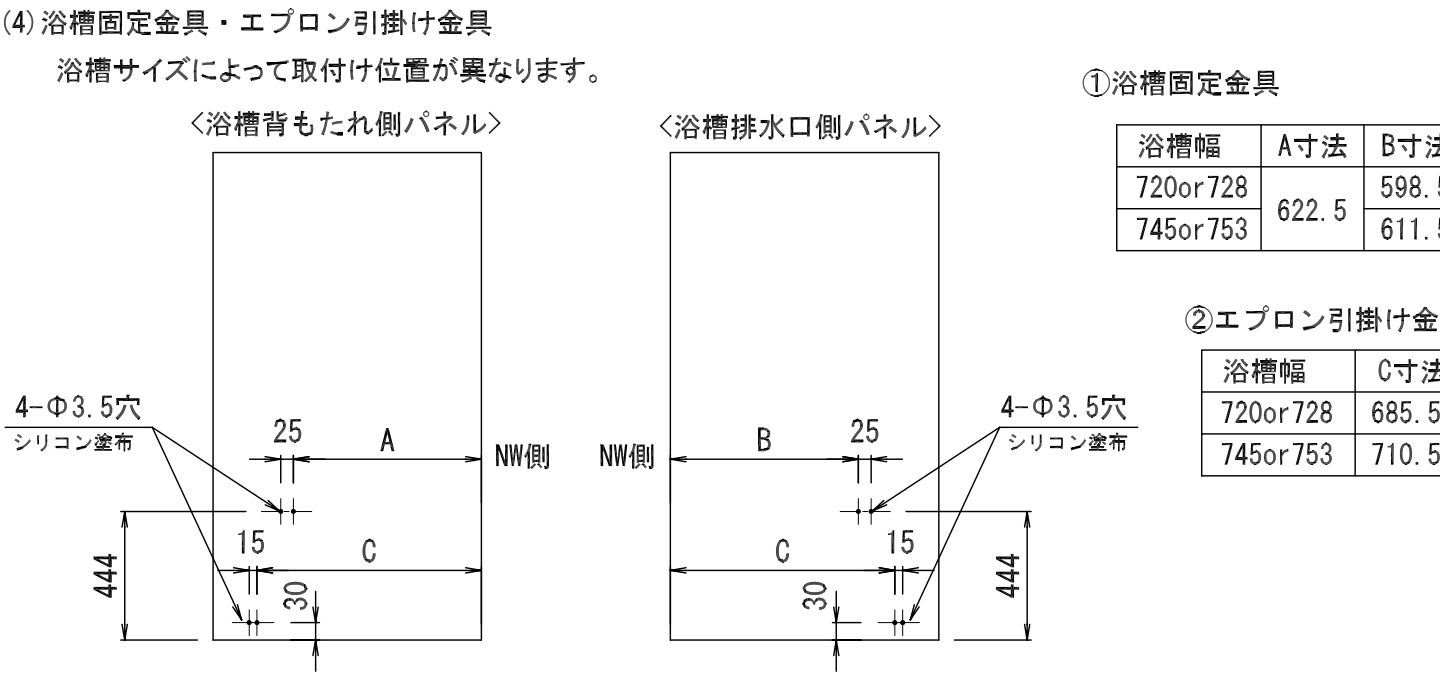
コードはパネルを組付ける前に両穴に通しておいてください。



広ろ美ろ浴室
 <壁・天井パネルの設置手順>
 [4/7]



上図位置は、デッキタイプ水栓の標準取付位置です。
 壁付タイプ水栓の場合は、水栓が取付く位置を考慮して、シャワーフックの位置を決めてください。
 その時、壁パネル裏面に補強の合板を仕込んでください。

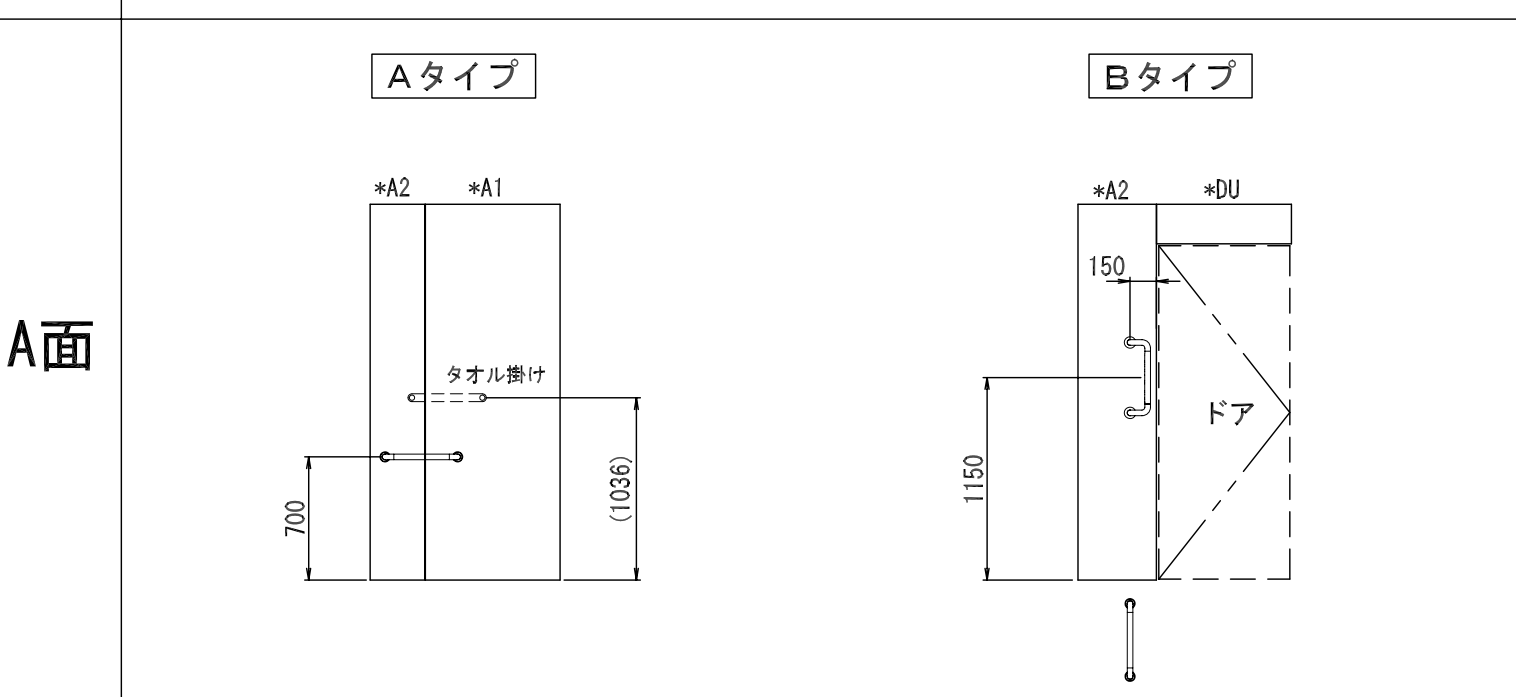
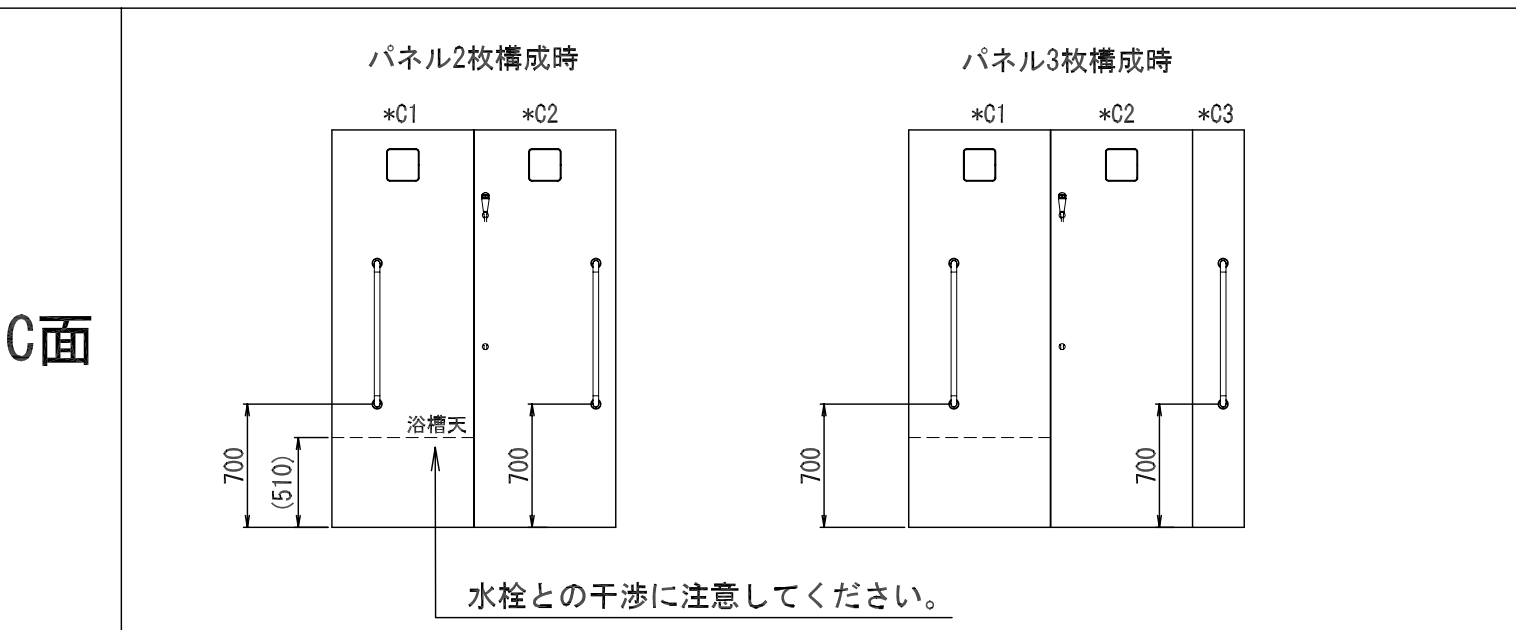
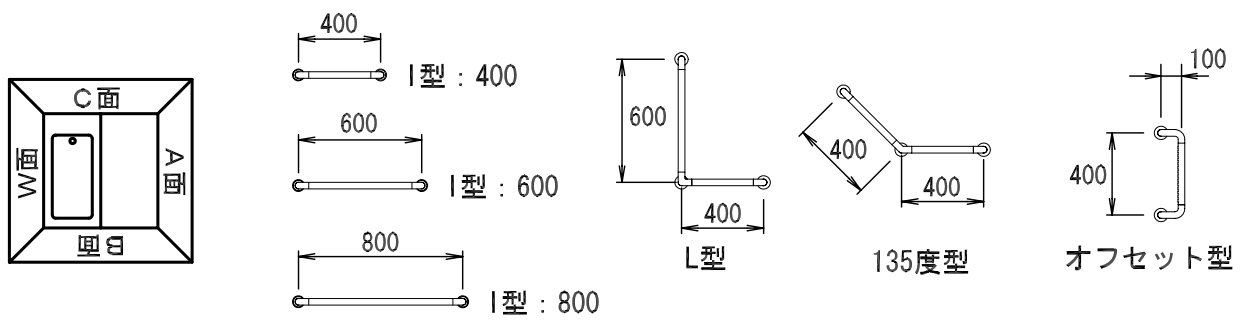


(5) ハンドバー取付推奨位置

取付け適性位置には個人差がありますので、お客様とご相談の上、微調整して位置決めをしてください。

!

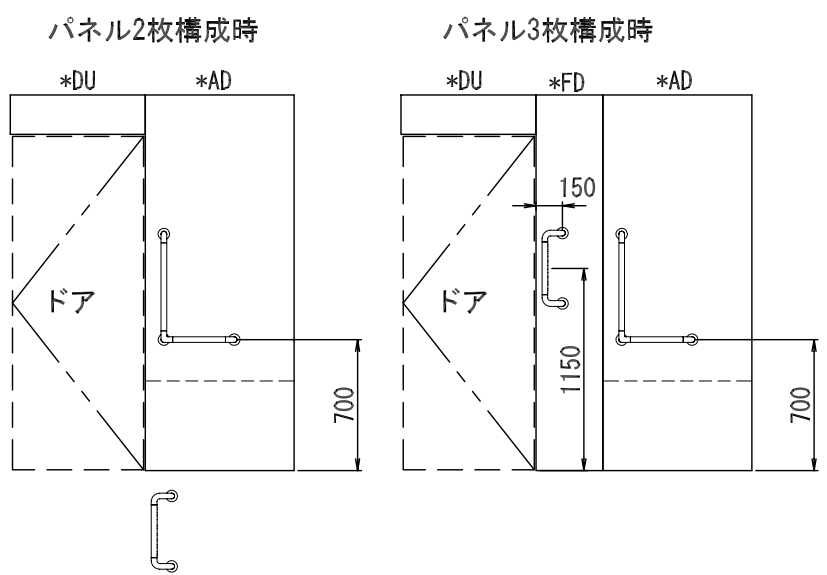
1.ハンドバー支持部分中心はパネル端から100mm以上離してください。
 2.ドア開放時に干渉する可能性のある部分は避けてください。
 3.タオル掛け、棚、水栓等他の部材への干渉に注意してください。
 4.現場窓開口パネルカットラインからハンドバー支持部中心までは70mm以上離してください。



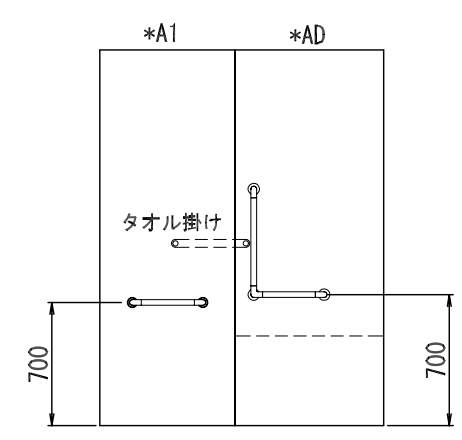
広ろ美ろ浴室 <壁・天井パネルの設置手順> [5/7]

B面

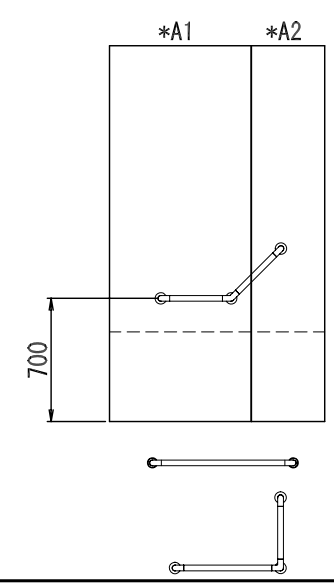
Aタイプ



Bタイプ



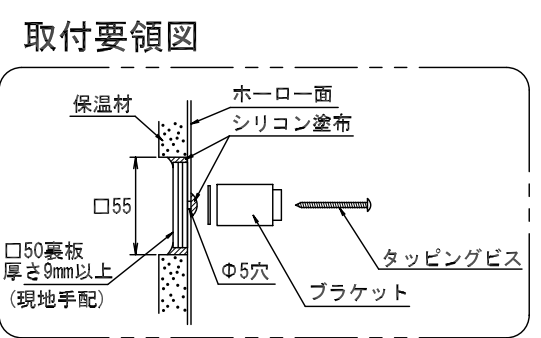
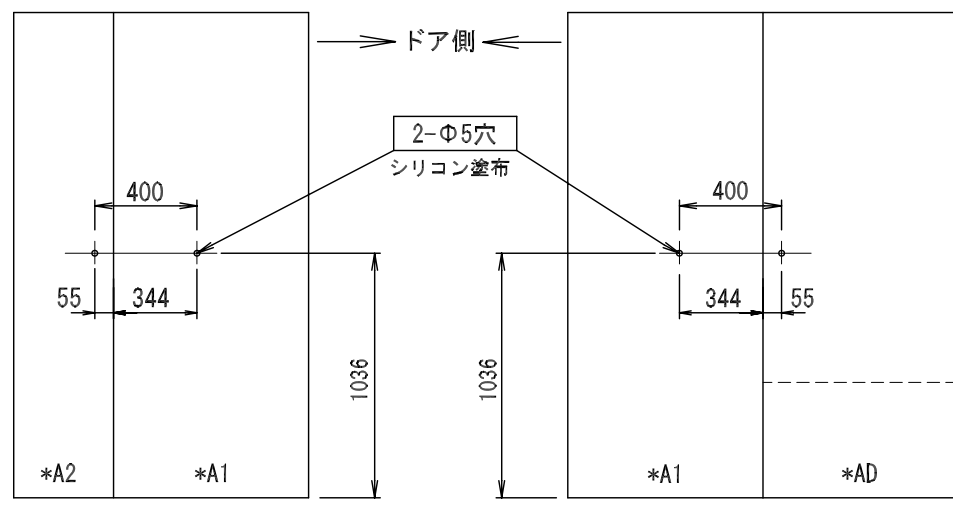
W面



(6) タオル掛け

Aタイプ A面

Bタイプ B面

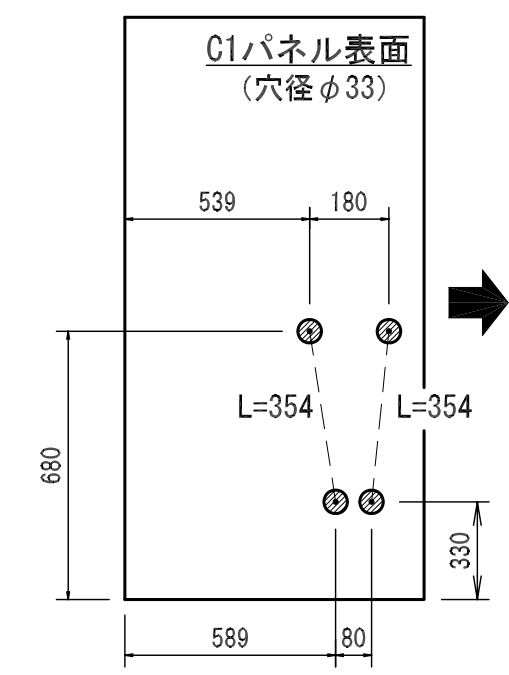
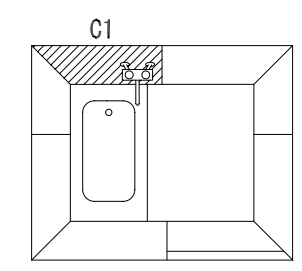


(7) <壁貫通式給湯機 壁付け水栓仕様の場合>

壁裏配管取付用穴あけ加工と壁裏配管の取付

① 壁パネル (C1パネル表面) の下記位置にφ33穴を4ヶ所あけてください。

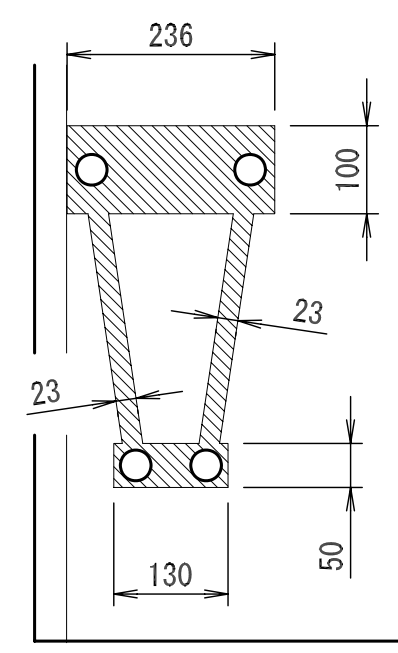
❗ 穴位置をけがいた時点で、穴中心間寸法が下図のL寸法であることを確認してください。



上図は、ARBLタイプの場合。
ALBRタイプは対称です。

② 壁パネル (C1パネル裏面) の下図斜線部の保温材を取り除いてください。

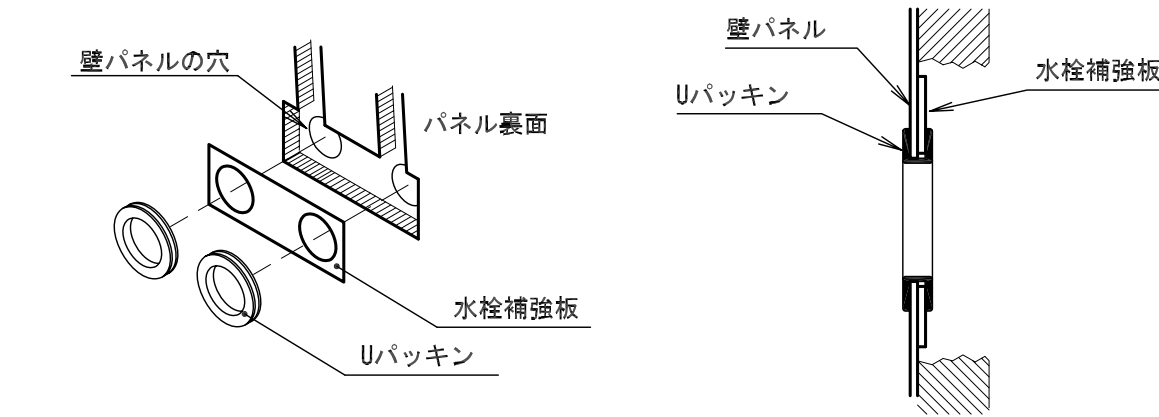
洗場側



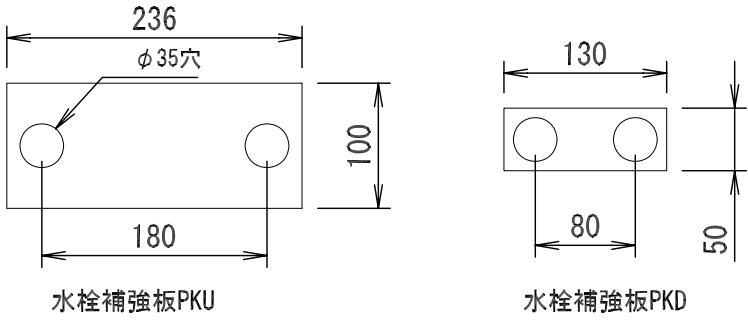
C1パネル裏面

広ろ美ろ浴室
 <壁・天井パネルの設置手順>
 [6/7]

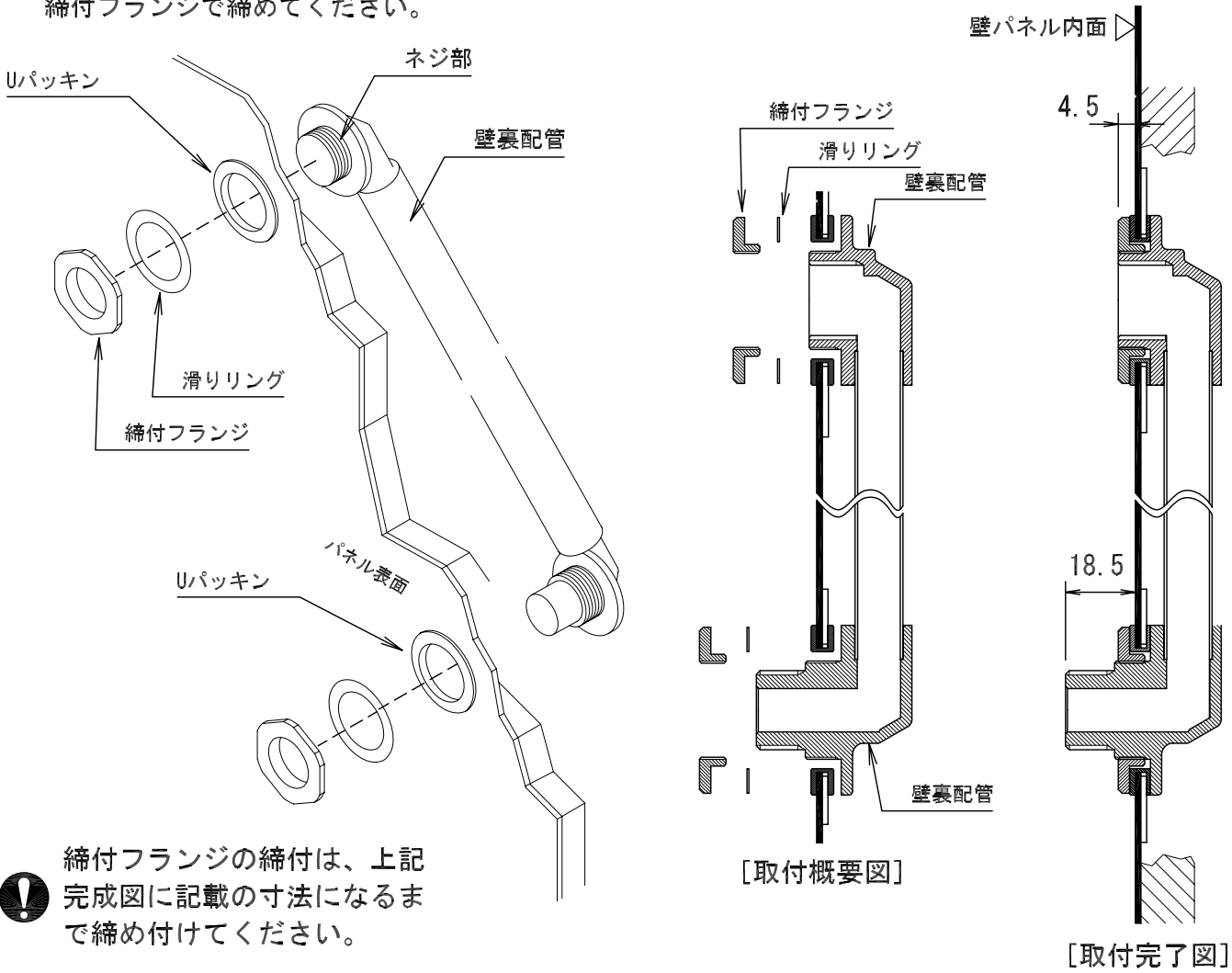
③水栓補強板の穴とパネルの穴をあわせ、2枚の板を巻き込むようにUパッキンを取付けてください。



❗ 上部に穴には水栓補強板PKUを、下部の穴には水栓補強板PKDを取付けてください。



④パネルの裏から壁裏配管のネジ部を穴に差し込み、パネルの表から滑りリングを介して、締付フランジで締めてください。



❗ 締付フランジの締付は、上記完成図に記載の寸法になるまで締め付けてください。

(8) ガス管、水道管用の穴あけ（既設の配管を流用する場合）

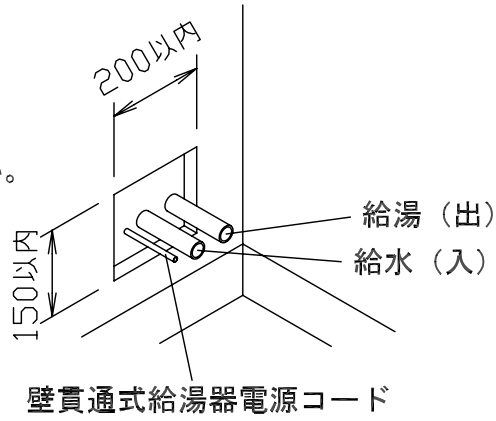
既設配管位置にあわせて、パネルに穴(Φ33～40)をあけてください。穴径は、カバーの径に納まる径を選定してください。
 又、穴端面に防錆剤を塗布してください。

(9) 壁貫通式給湯器電源コード用の穴あけ

躯体の任意の位置にあけた穴にあわせて、パネルに穴(Φ18)をあけてください。
 又、穴端面に防錆剤を塗布してください。

(10) 給水給湯管（電源コード含む）用の貫通穴を新規に増設した場合

右図の要領でパネルに四角穴をあけてください。
 （右図の配管は一例を示しています。）

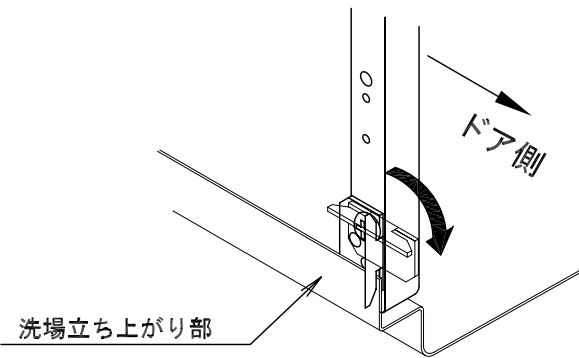
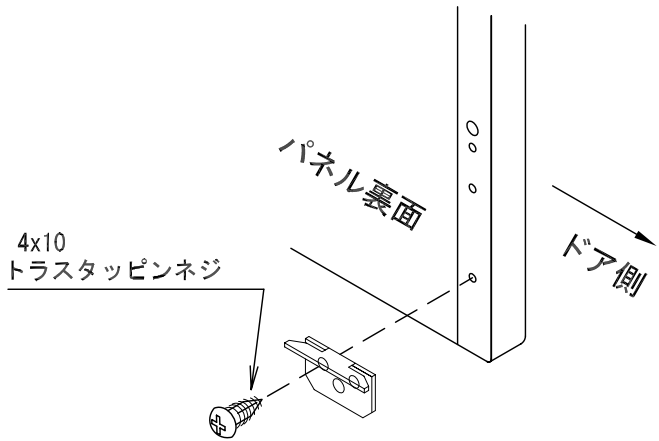


9. 壁パネルの組付

以上の必要な開口・組付前の準備が終わりましたら、伸びの美浴室規格サイズ同様に壁パネルを組付けてください。
 但し、下記内容は従来SB機種と異なりますので注意してください。

①ドアサイドのパネルの固定方法（パネルの前後の動きを抑制）

1. ドアサイドに設置されるパネルにあらかじめドアヨコ固定金具を取り付けてください。
 （ドアの両サイドにパネルが設置される場合は、両サイド2ヶ所とも取り付けてください。）
2. 洗場にパネルを設置した後、金具を回転させて、金具のスリット部分を洗場立ち上がり部に挟み込んでください。



10. 天井パネルの組付

従来機種と同じ要領で、天井パネルを組付けてください。天井サイド金具の取付位置は天井に添付の取付位置指示図面を参照してください。

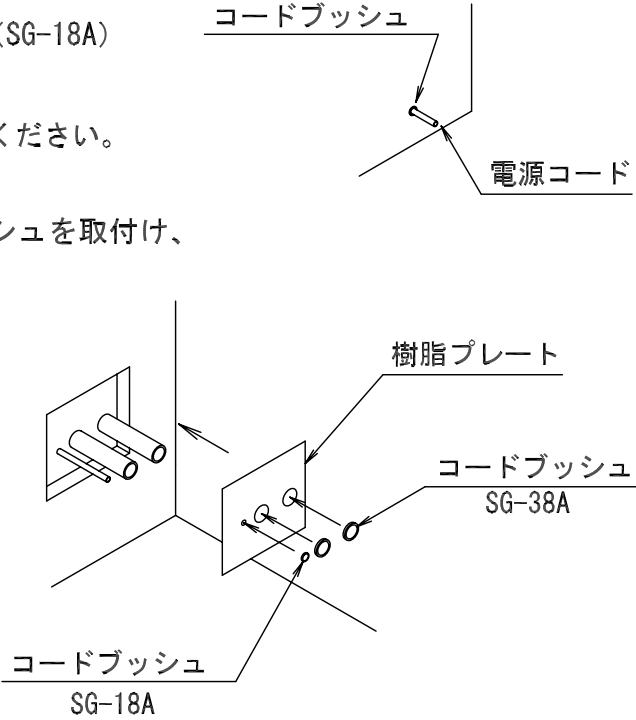
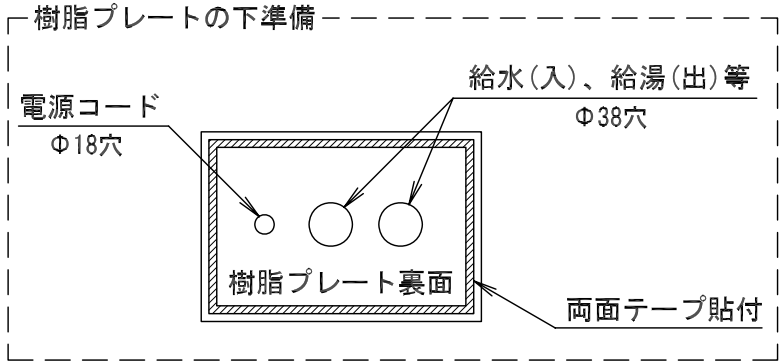
広ろ美ろ浴室
 <壁・天井パネルの設置手順>
 [7/7]

11. 開口の防水処理

①壁貫通式給湯器電源コードのΦ18穴にはコードブッシュ（SG-18A）を取付けコードを引き出してください。

❗ 漏電の恐れがありますので必ずゴムブッシュを使用してください。

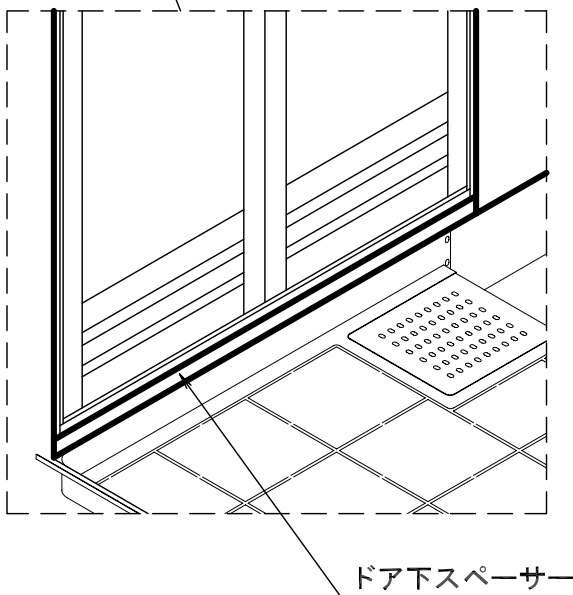
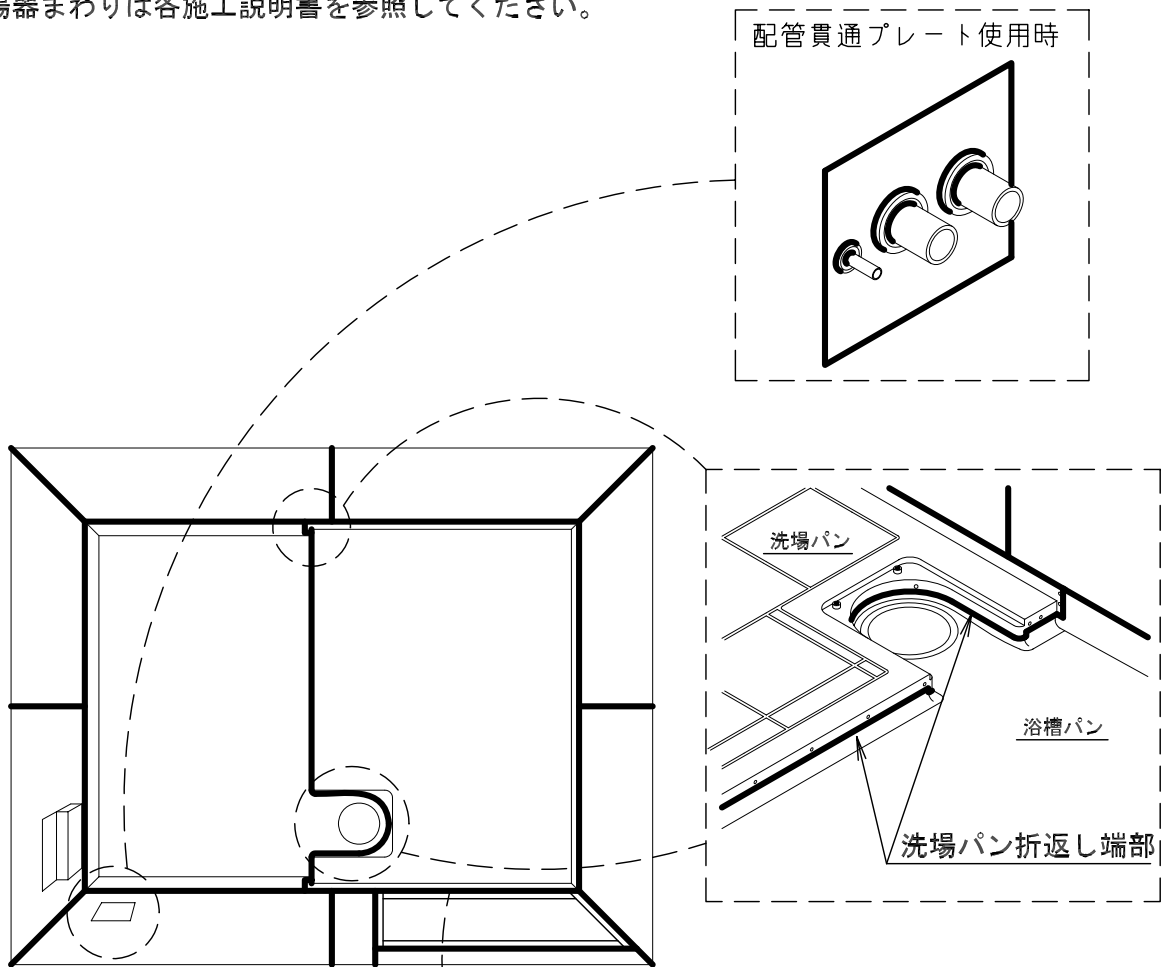
②角穴の場合は、樹脂プレートに穴あけを行いコードブッシュを取付け、パネルに貼り付けてください。



12. 浴室内目地のコーキング

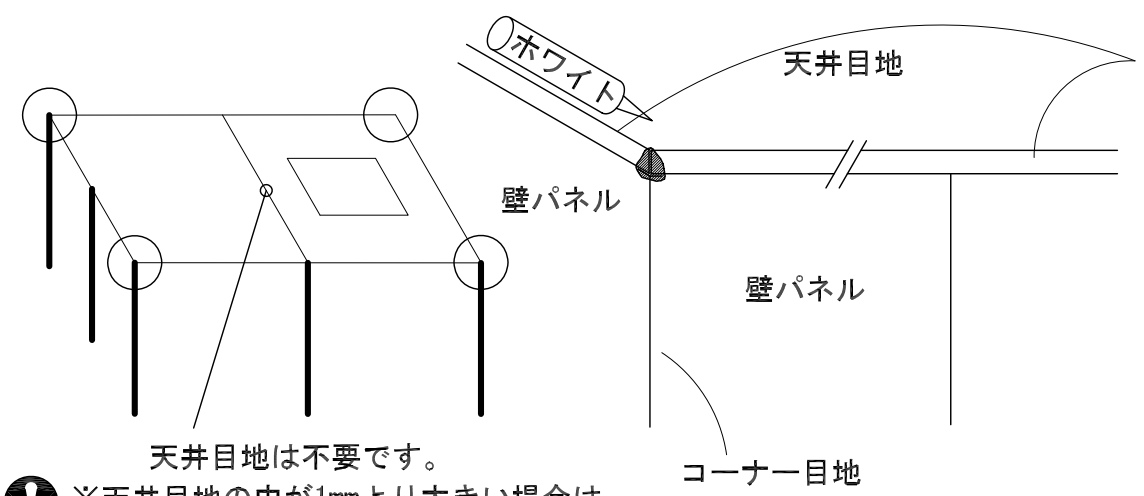
壁パネル目地、ドアまわり及び パン接続部分にシリコンを塗布してください。（下図太線部）

❗ 窓、給湯器まわりは各施工説明書を参照してください。



天井部詳細

コーナー 4 箇所の目地の隙間にシリコンを塗布してください。

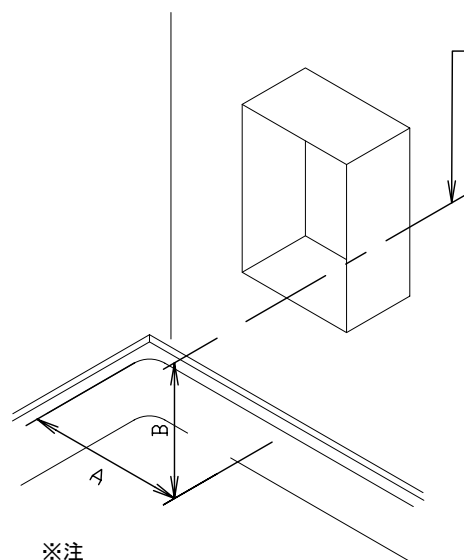


❗ 天井目地は不要です。
 ※天井目地の巾が1mmより大きい場合は、シリコン(白)を塗布してください。

給湯器(壁貫通式)の取付

I 章. パネルカット寸法の決定

ハーフユニットが組みあがった状態で、ハーフユニットと躯体開口との位置寸法を計測してください。



※注

B寸法は、浴槽パンのフレンジ面からの寸法です。
パネル下パッキンからではありませんので注意してください。

給湯器センターライン

※給湯器センターラインとは

躯体開口に給湯器を設置する際の、給湯器の中心です。
給湯器は躯体開口と中心揃えに設置するのが基本ですが、状況によっては、中心をずらして設置しなければならないケースがあります。

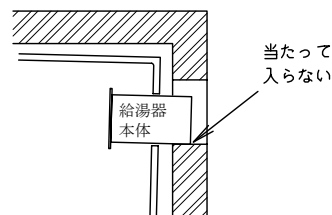
その際は、**設置に必要な最低限の巾寸法240mm**を考慮した上で、給湯器設置位置を決定し、給湯器センターラインの位置を決めてください。

※注意

ハーフユニットと躯体開口が斜めになってしまっている場合があります。

この時、躯体開口寸法がギリギリのサイズだったり、躯体開口の端に寄せて取付けようとした場合に、給湯器が入らない恐れがあります。

事前に確認を行なってください。



A寸法の値により、設置方法が異なります。

● $A \geq 161.5$ の場合：以下のII章(標準仕様)を読み進んでください。→ P.2へ

● $148.5 \leq A < 161.5$ の場合は入隅給湯器プレート仕様の設置説明書をご覧ください。

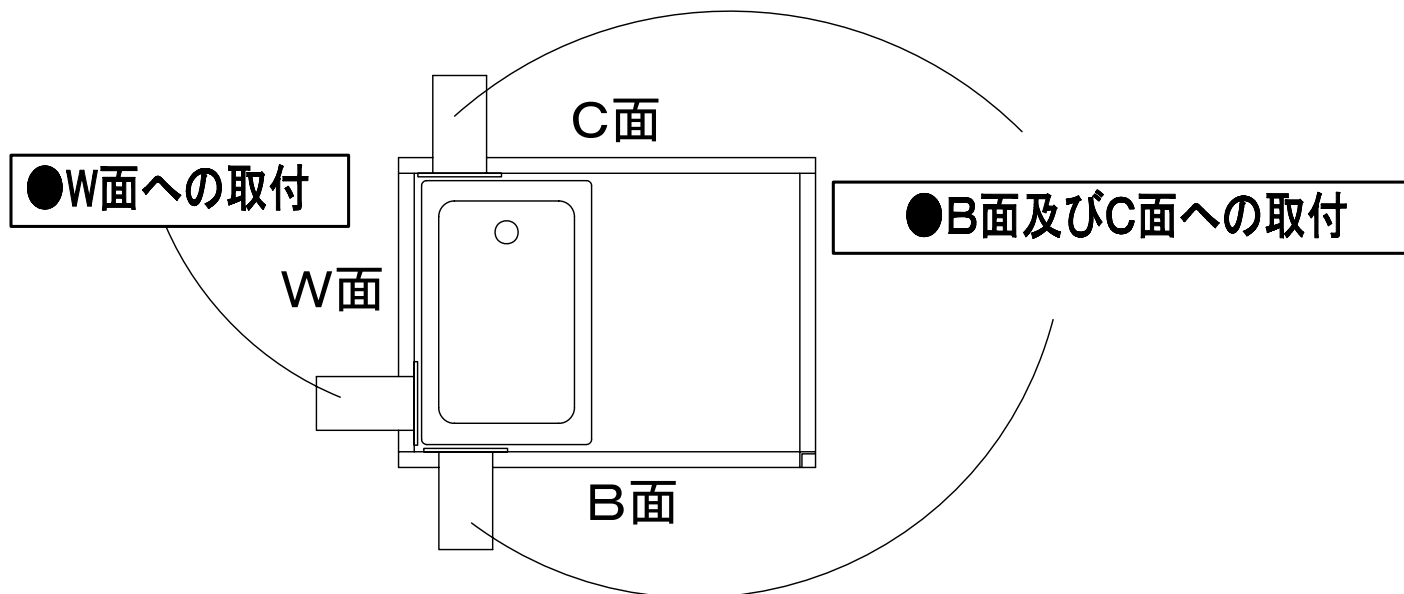
● $A < 148.5$ の場合は入隅給湯器枠仕様の設置説明書をご覧ください。

なお、 $A < 121$ の場合(伸びの美浴室薄型パネル時は113.5mm)は施工できません。

※広ろ美ろ浴室は、給湯器を取付ける面により各寸法が異なります。

※伸びの美浴室は、壁パネルの厚さより各寸法が異なります。

広ろ美ろ浴室の取付ける面の名称は下図にて確認し、正しく設置してください。



II 章. A ≥ 161.5 の場合 (標準仕様) の設置方法

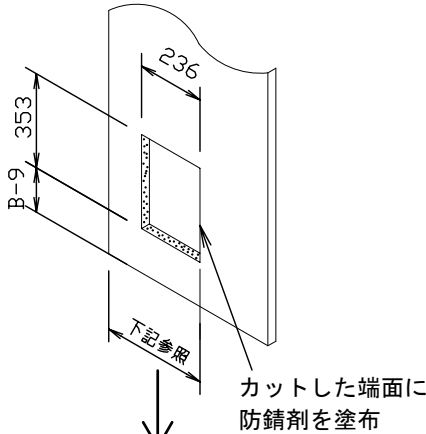
※注意

B 寸法は右表の値以上必要です。
この値未満の場合は、躯体開口の下面を、モルタルや
スペーサー等でかさ上げしてください。
この時、給湯器設置に必要な躯体開口高さ寸法が
350mm 以上であることに注意してください。

	B 寸法
リンナイ製給湯器の場合	57mm 以上
日立製給湯器の場合	87mm 以上

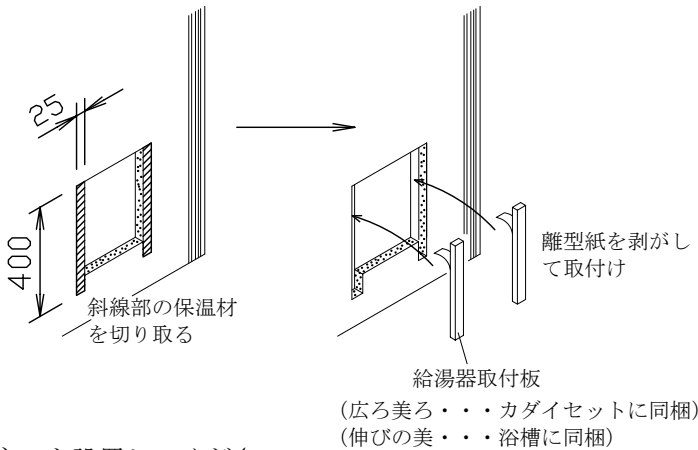
(1) パネルへの穴あけ

A 寸法が 161.5mm 以上の場合は、右図の寸法で、給湯器
が取付くパネルに穴をあけてください。



(2) 給湯器取付板の取付

パネル裏面の保温材を削り取り、給湯器取付板を貼り付
けてください。

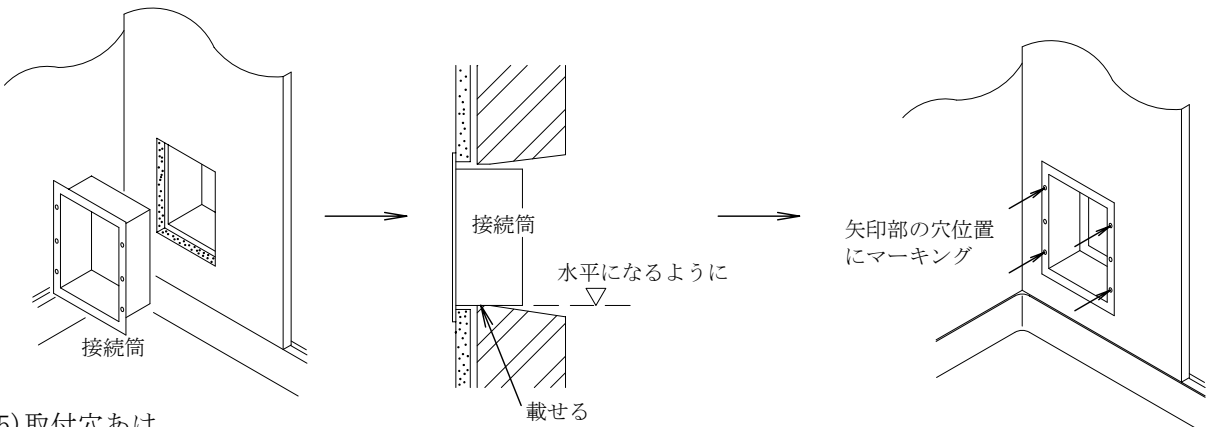


- 広ろ美ろ浴室の場合
W面取付時・・・A+115mm
B面・C面取付時・・・A+132mm
- 伸びの美浴室の場合
W面取付時・・・A+142mm
B面・C面取付時
厚壁16mm時・・・A+124.5mm
薄壁24mm時・・・A+117mm

(3) 壁パネルを設置してください。

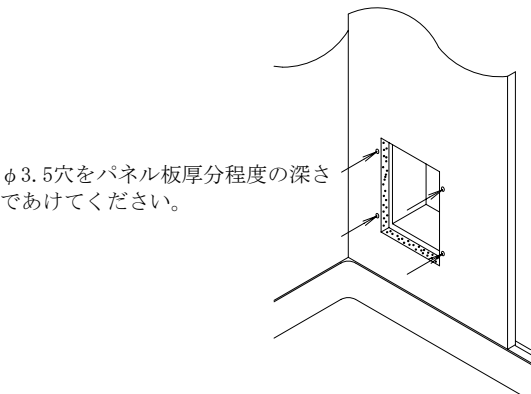
(4) 取付穴位置のマーキング

接続筒をパネルの穴に挿入し、接続筒を躯体開口の下辺にのせ、接続筒が水平になるようにし
たうえで、壁パネルに取付け穴位置のマーキングを行ってください。



(5) 取付穴あけ

(3) でマーキングした位置に、下図の要領で穴をあけてください。



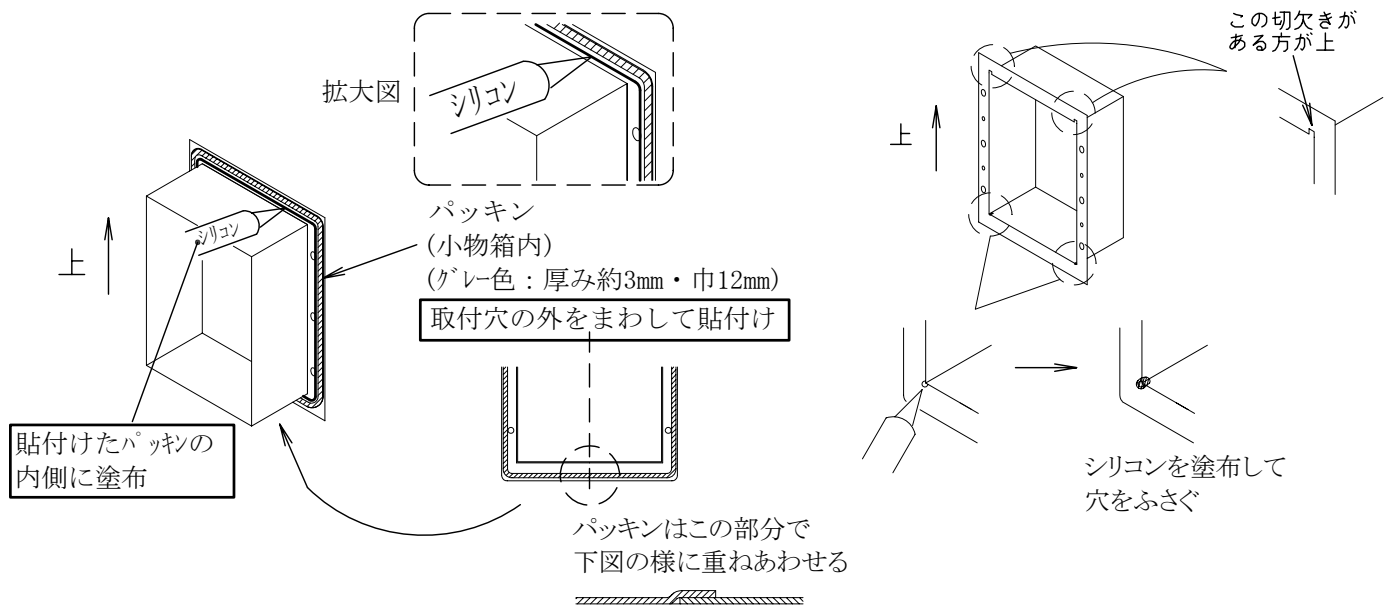
(6) 接続筒の準備

接続筒フランジ裏側にパッキンを貼り付けてください。

貼付けは、取付穴の外にまわし、継ぎ目が下部に来るようにして10mmほど重ね合わせてください。

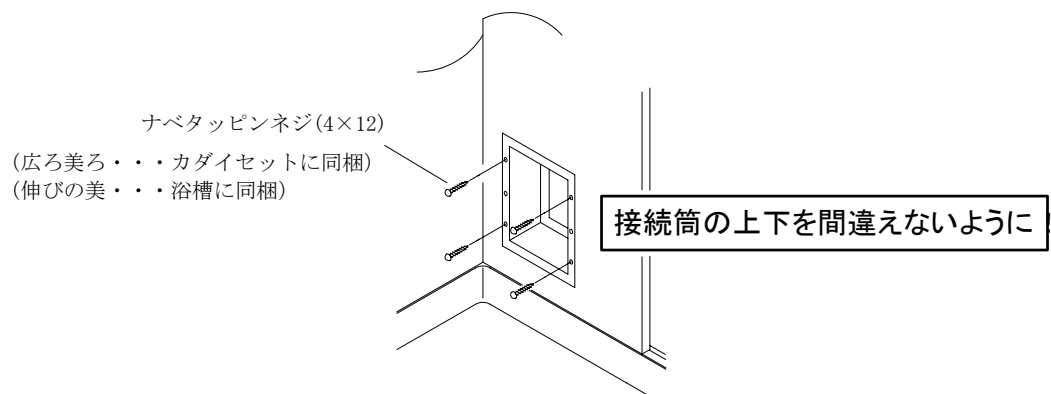
さらにそのパッキンの内側の全周にシリコンを塗布してください。

また、接続筒の下部のコーナー部の穴にシリコンを塗布して、穴をふさいでください。



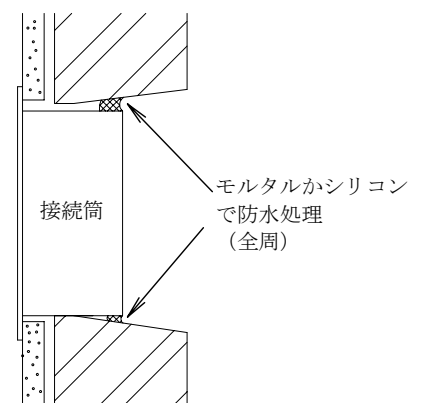
(7) 接続筒の仮止め

下図の要領で、壁パネルに接続筒を仮止めしてください。



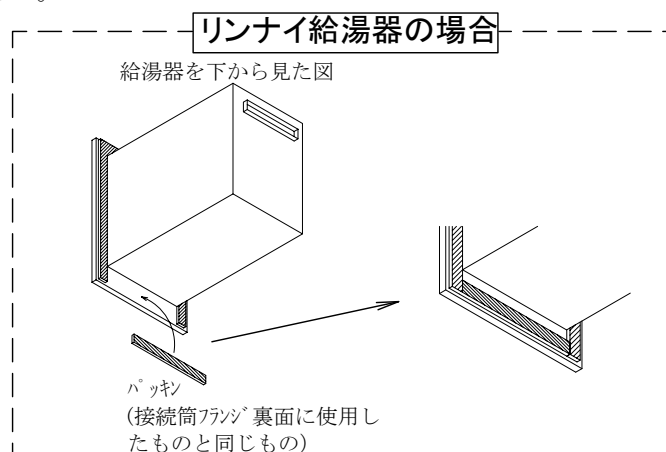
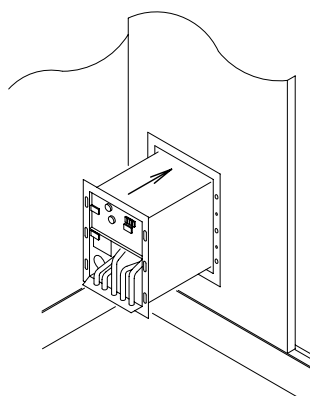
(8) 接続筒と躯体開口との防水処理

右図の要領で、接続筒と躯体開口部とのスキマに、シリコンもしくはモルタルにて防水処理を行ってください。



(9) フロントカバーを取り外した給湯器本体を接続筒内に挿入してください。

この時、リンナイ製の給湯器の場合は、取付フランジ下部裏面にパッキンを右下図の要領で貼り付けてください。



(10) 機器本体の固定

(7) で仮止めしたネジを外し、本固定します。

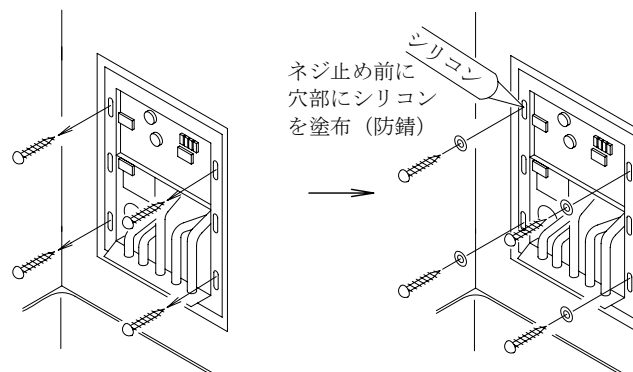
この時、止めネジは小物箱内の指定のネジを、座金は給湯器に同梱のものを、それぞれ使用してください。

リンナイ製給湯器	日立製給湯器
給湯器に同梱のワッシャー(SUS 外形16)	給湯器に同梱の座板
 トラスターピンネジ 4×25 (SUS)	 皿タッピンネジ 4×25 (SUS)

上記ネジは、下記に同梱のものを使用してください。

◇広ろ美ろ・・・カダイセットに同梱

◇伸びの美・・・浴槽に同梱



(11) 電源コード 及び リモコンコードを給湯器本体に接続した後、フロントカバーを取付けてください。

【入隅給湯器プレート設置説明書 E】

設置される前に、本説明書、及びシステムバス本体の設置説明書を良くお読みになって正しく設置してください。

1 安全上の注意

安全のため必ずお守りください。

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。

表示と意味は次のようになっています。

図記号の意味は次の通りです

注意 誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容

行ってはいけない「禁止」の内容です

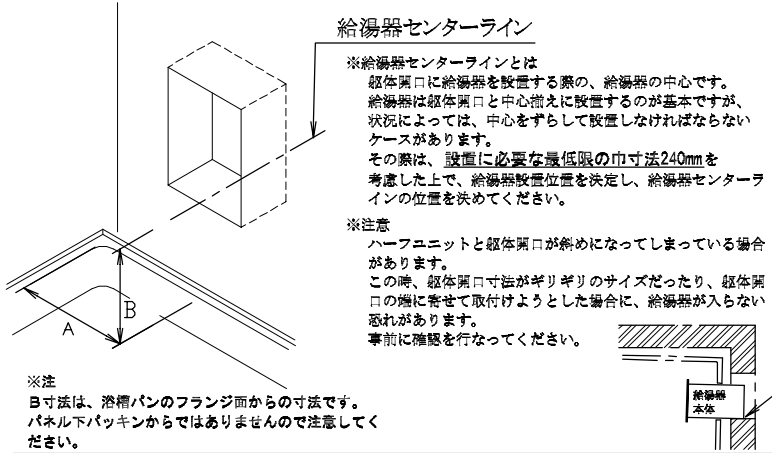
行為の指示を告げるものです。必ず指示に従ってください。

△ 注意

- パネルのカット作業時には、保護メガネなどによって目の保護を行ってください。保護具を使用しないと切粉が目に入り、目に障害が起きる可能性があります。
- カットしたパネルを取り扱う時は、手袋をしてください。カット面で手をケガするおそれがあります。
- カットの際、火花が発生しますので、燃えやすいものはそばに置かないでください。火花により燃え上がる可能性があります。
- カット作業はシステムバス室内では絶対に行わないでください。切粉が洗湯などに付着して、もらい錆びがでるおそれがあります。

2 躯体開口部の採寸

ハーフユニットが組みあがった状態で、ハーフユニットと躯体開口との位置寸法を計測してください。



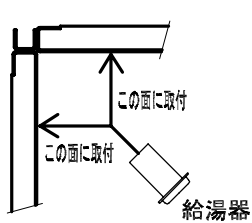
※注意
A寸法が $148.5 \leq A < 161.5$ の場合に、入隅給湯器プレートを使用して給湯器を取付けます。この範囲よりも下の場合は「入隅給湯器枠」を使用、又この範囲以上の場合は何も使わずに給湯器を取付けますので、それぞれの場合の設置説明書をご覧ください。

※注意
B寸法は右表の値以上必要です。この値未満の場合は、躯体開口の下面を、モルタルやスペーサー等でかさ上げしてください。この時、給湯器設置に必要な躯体開口高さ寸法が350mm以上であることに注意してください。

	B寸法
リンナイ製給湯器の場合	64mm以上
日立製給湯器の場合	87mm以上

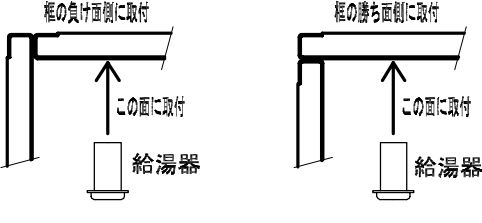
※壁パネルの構造により、パネルのカット寸法・カット形状が異なります。下図のパネル断面図で取付ける面と、設置方法の記載場所を確認し、正しく設置してください。

<コーナーアングルあり仕様>



3を参照

<コーナーアングルなし仕様>



3を参照

4を参照

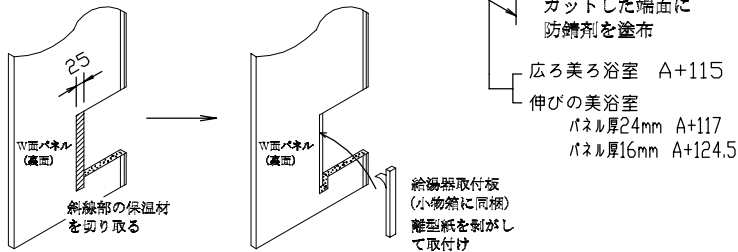
3 給湯器取付部材設置方法 その1

(1) パネルへの穴あけ

右図の寸法で、給湯器が取付くパネルにコの字開口してください。

(2) 給湯器取付板の取付

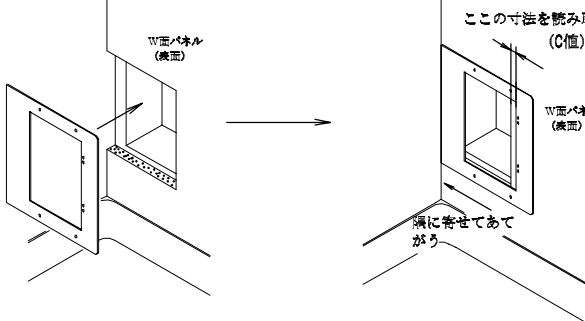
パネル裏面の保温材を削り取り、給湯器取付板を貼り付けてください。



(3) 壁パネルを設置してください。

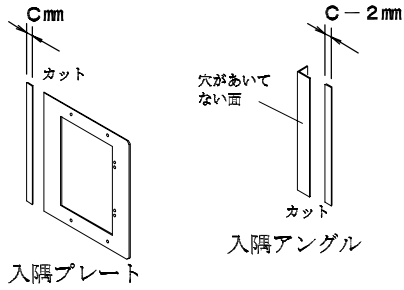
(4) 入隅給湯器プレート・アングルの加工-1

開口部に入隅給湯プレートを隅部に寄せてあてがい、図で示した寸法を測定してください。



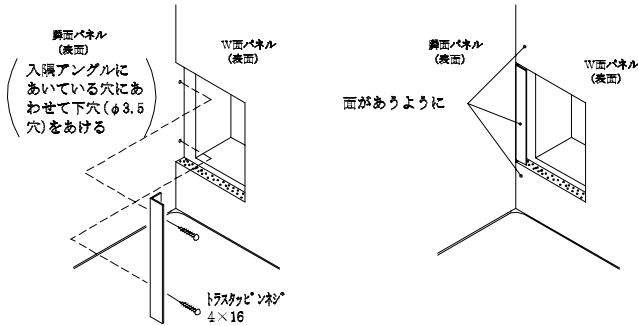
(5) 入隅給湯器プレート・アングルの加工-2

(4)で測定したC寸法をもとに、プレート・アングルを図のようにカットしてください。



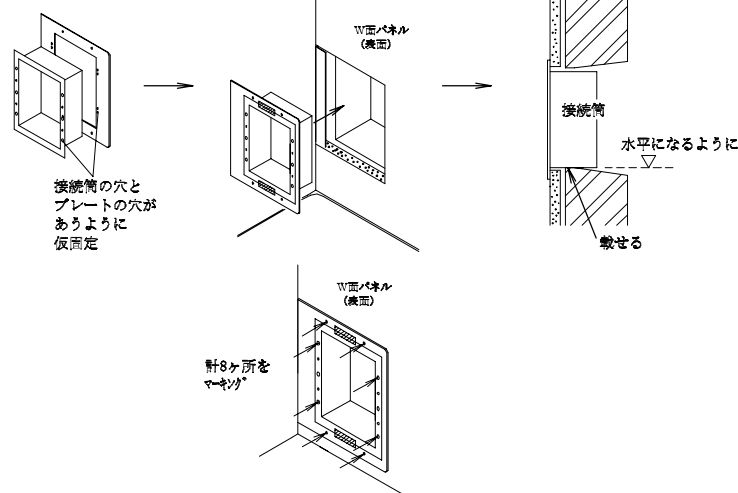
(6) 入隅アングルの取付

入隅アングルを、隣面パネルに下穴(φ3.5)をあけて、タッピングビスで取付けてください。この時、入隅アングルの穴があいてない面と壁パネルの面が揃うようにしてください。



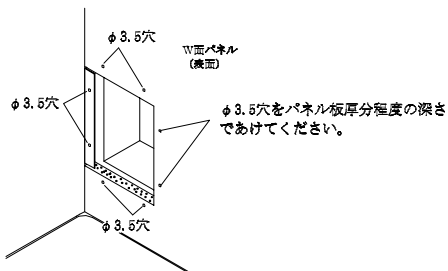
(7) 取付穴位置のマーキング

入隅プレートに接続筒をはめ込み、それぞれの穴があうようにあわせて、テープ等で仮固定してください。次に、その両者をパネル開口部に挿入し、接続筒を躯体開口の下辺にのせ、接続筒が水平になるようにしたうえで、壁パネルに取付け穴位置のマーキングを行ってください。



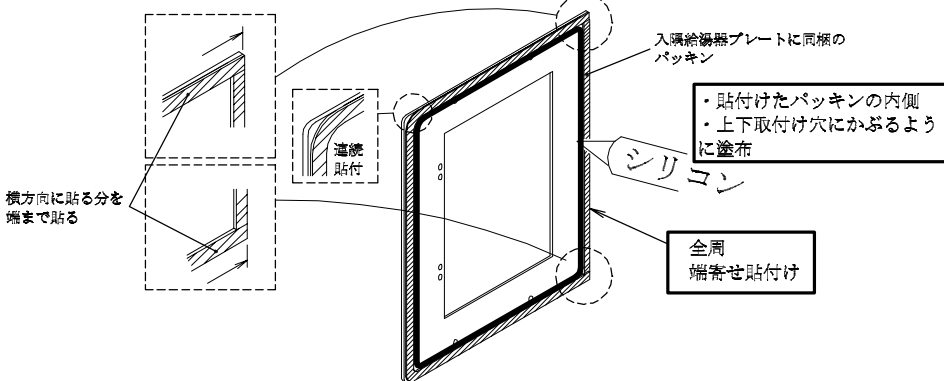
(8) 取付穴あけ

接続筒+プレートははずし、(6)でマーキングした位置に、下図の要領で穴をあけてください。



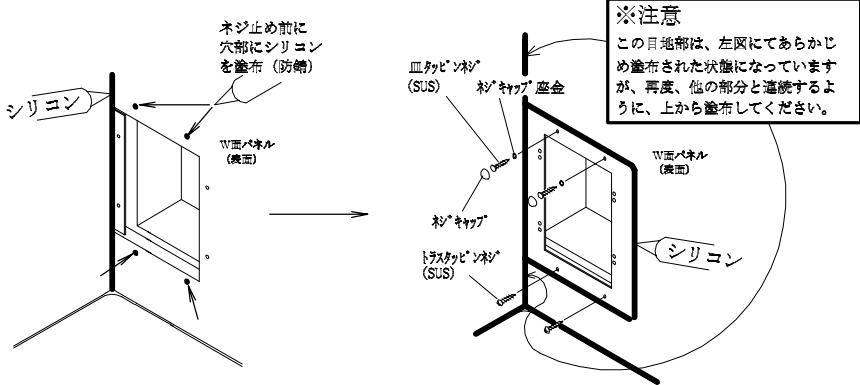
(9) 入隅プレートの準備

入隅プレート裏面に、下図の要領で、パッキン貼付けとシリコン塗布を行ってください。



(10) 入隅プレートの取付

左下図の要領で、あらかじめ各部にシリコンを充填塗布してください。次に、入隅プレートを開口部へあてがい、入隅プレートに同梱のネジ類を使って、図の様に固定してください。シリコンがはみ出した場合はキレイに拭き取りつつ、プレート周囲にシリコンを充填塗布してください。この時、パネル同士の目地部にはあらかじめ塗布された状態になっていますが、再度、他の部分と連続するように、上から塗布してください。



(6) フロントカバーを取付けてください。

【入隅給湯器枠 設置説明書E】 ※広ろ美ろ浴室／伸びの美浴室用

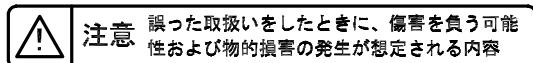
本説明書は、広ろ美ろ浴室 及び 伸びの美浴室用のコーナーアングルなし仕様の場合を示します。
施工される前に、本説明書、及びシステムバス本体の施工説明書を良くお読みになって正しく施工してください。

1 安全上の注意

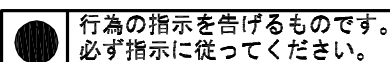
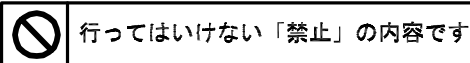
安全のため必ずお守りください。

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載 しておりますので、必ず守ってください。

表示と意味は次のようになっています。

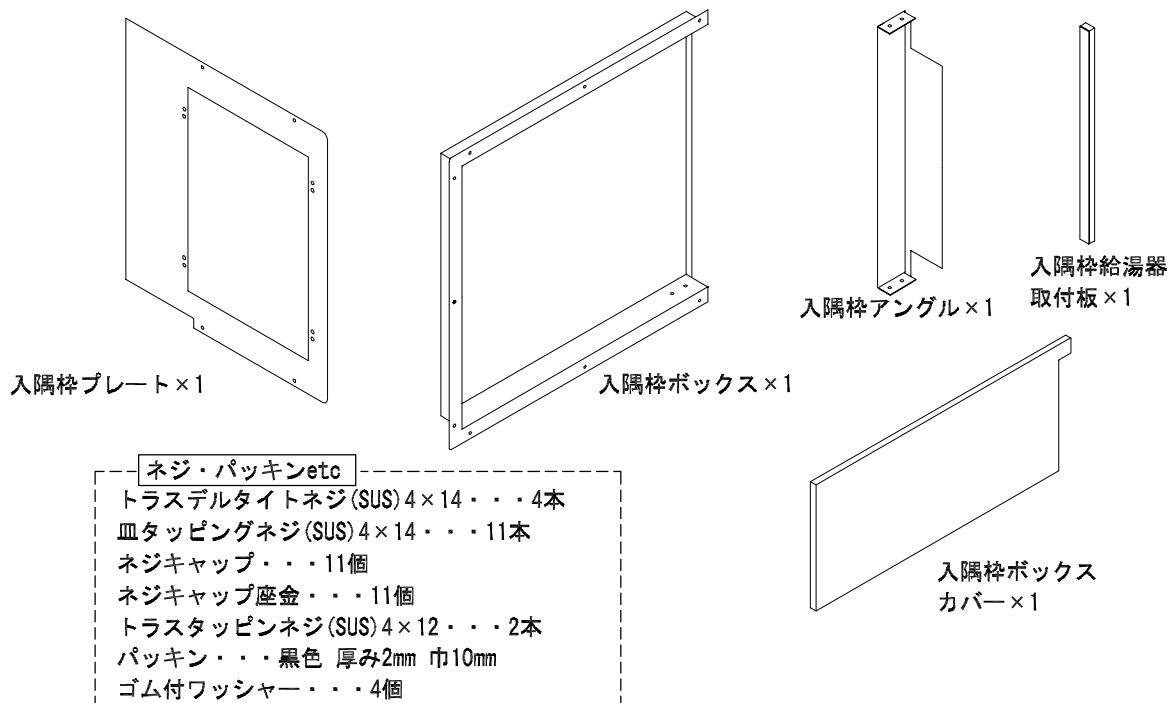


図記号の意味は次の通りです



⚠ 注意	
●	パネルのカット作業時には、保護メガネなどによって目の保護を行ってください。 保護具を使用しないと切粉が目に入り、目に障害が起きる可能性があります。
●	カットしたパネルを取り扱う時は、手袋をしてください。 カット面で手をケガするおそれがあります。
●	カットの際、火花が発生しますので、燃えやすいものはそばに置かないでください。 火花により燃え上がる可能性があります。
⊘	カット作業はシステムバス室内では絶対に行わないでください。 切粉が洗場などに付着して、もらい錆びがでるおそれがあります。

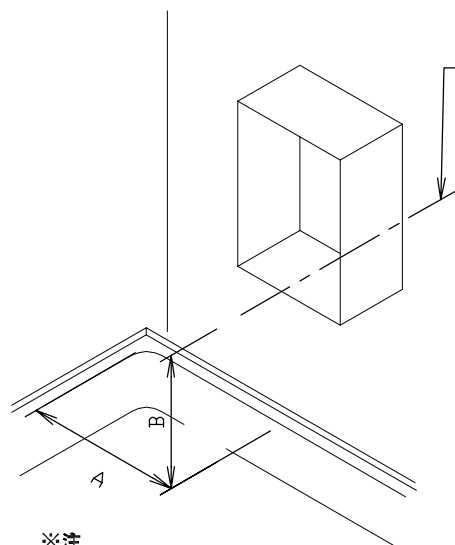
2 内容物について



入隅給湯器枠はホーロー壁パネル仕様時のみ使用可能です。
化粧SWパネル仕様時は対応できませんので、ご注意ください。

3 躯体開口部の採寸

ハーフユニットが組みあがった状態で、ハーフユニットと躯体開口との位置寸法を計測してください。



給湯器センターライン

※給湯器センターラインとは

躯体開口に給湯器を設置する際の、給湯器の中心です。給湯器は躯体開口と中心揃えに設置するのが基本ですが、状況によっては、中心をずらして設置しなければならない場合があります。

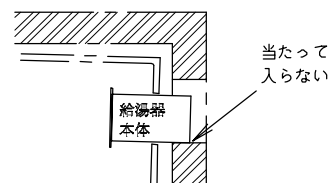
その際は、設置に必要な最低限の巾寸法240mmを考慮した上で、給湯器設置位置を決定し、給湯器センターラインの位置を決めてください。

※注意

ハーフユニットと躯体開口が斜めになってしまっている場合があります。

この時、躯体開口寸法がギリギリのサイズだったり、躯体開口の端に寄せて取付けようとした場合に、給湯器が入らない恐れがあります。

事前に確認を行なってください。



※注

B寸法は、浴槽パンのフランジ面からの寸法です。パネル下パッキンからではありませんので注意してください。

※注意

入隅給湯器枠の使用範囲は以下になります。

◆広ろ美ろ浴室（パネル厚さ=16mm）の場合 A寸法が、 $121 \leq A < 148.5$

◆伸びの美浴室（パネル厚さ=16mm）の場合 A寸法が、 $113.5 \leq A < 148.5$

伸びの美浴室（パネル厚さ=24mm）の場合 A寸法が、 $121 \leq A < 148.5$

この範囲よりもA寸法が大きい場合は「入隅給湯器プレート」を使用、もしくは何も使わずに給湯器を取付けますので、それぞれの場合の設置説明書をご覧ください。

※注意

B寸法は110mm以上が必要です。110mm未満の場合は、躯体開口の下面を、モルタルやスペーサー等で、かさ上げしてください。

この時、給湯器設置に必要な躯体開口高さ寸法が350mm以上であることに注意してください。

給湯器を取付けるパネル面やパネルの組付順序により、タイプが以下の4タイプに分かれます。

※注意 各タイプでチャンネルの加工作業等が異なりますので注意してください。

（下図はARBLタイプを示します。ALBRタイプは対称です。）

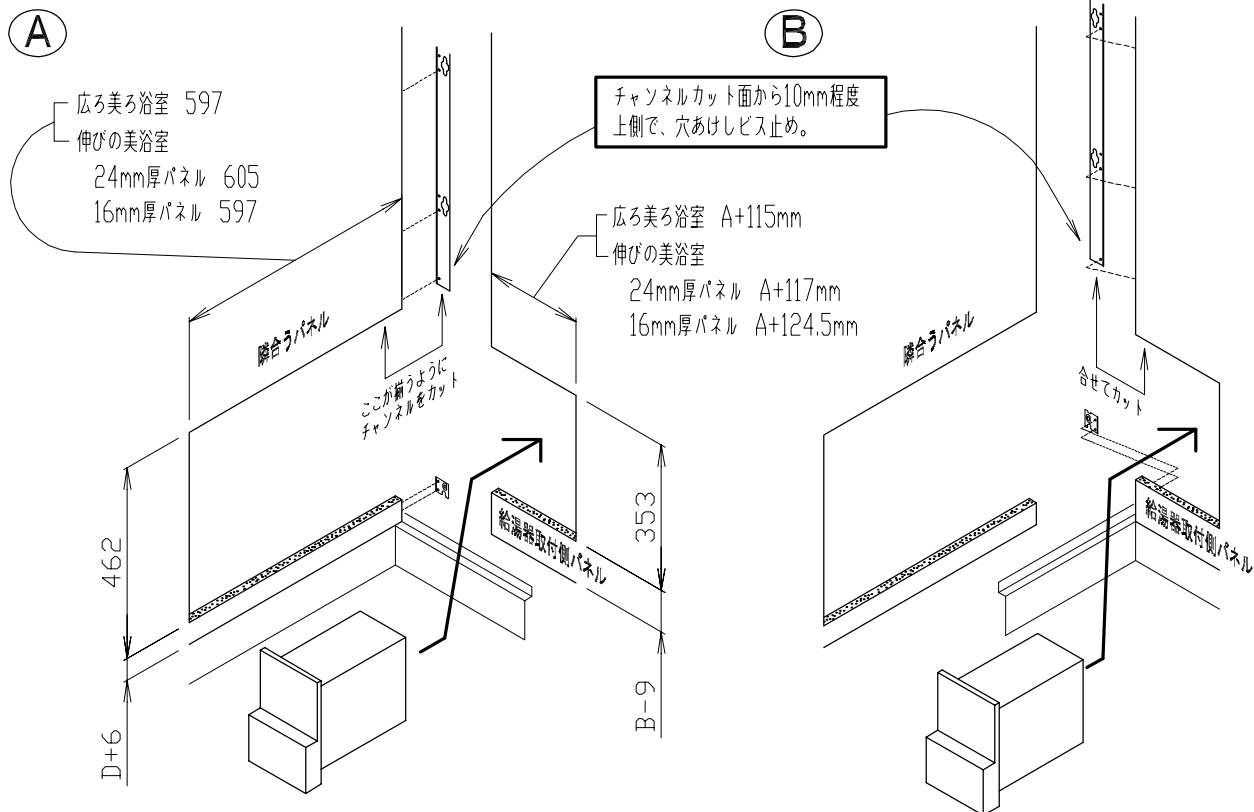
	延長側パネルを先組みする場合	延長側パネルを後組みする場合
給湯器取付面 突当側パネル	① 給湯器取付面 広ろ美ろ浴室のW面 伸びの美浴室のB面	② 給湯器取付面 伸びの美浴室のC面
給湯器取付面 延長側パネル	③ 給湯器取付面 広ろ美ろ浴室のB/C面 伸びの美浴室のW面（背もたれ側）	④ 給湯器取付面 伸びの美浴室のW面（足元側）

4 各タイプの壁パネル構造について

以下の図は、前記4タイプ（A～D）の「壁パネル取付構造」を示します。
取付構造と注意点を確認した上で、次項以降の作業を行ってください。

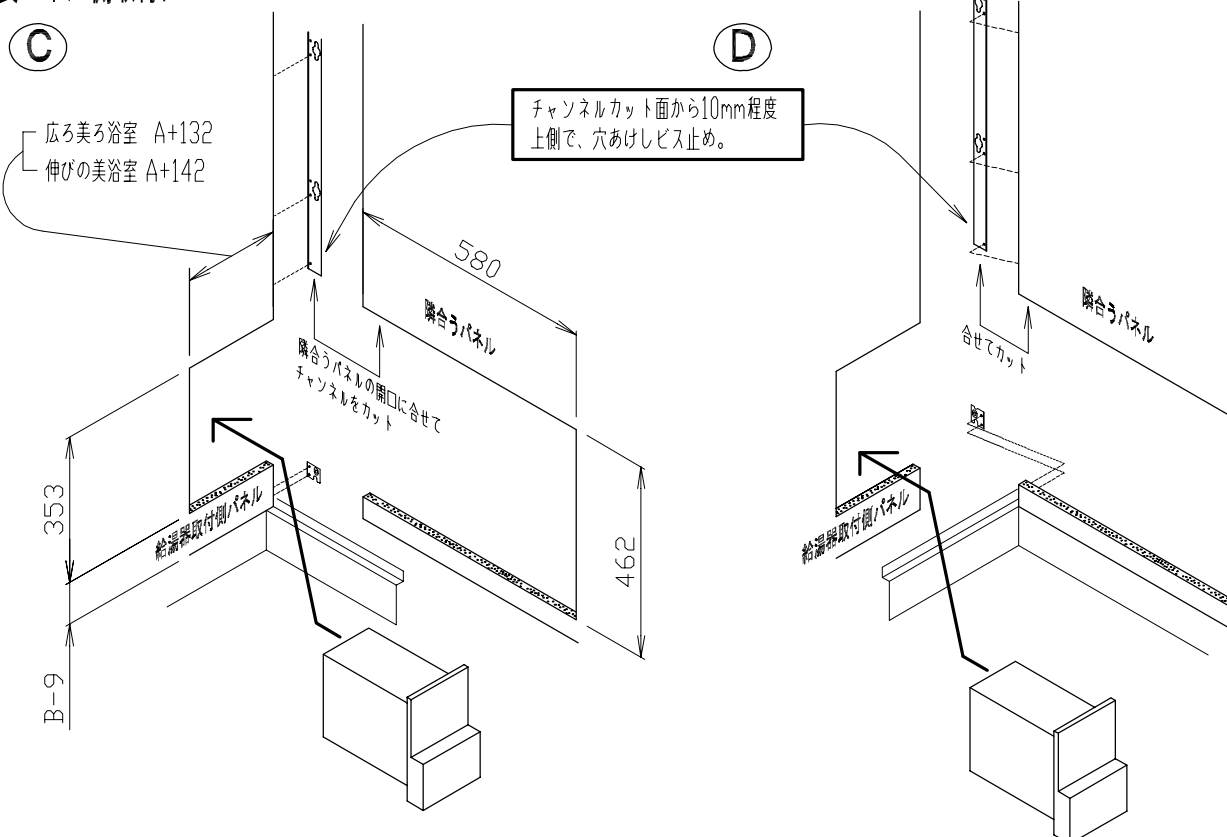
＜突当パネル側取付＞

※AとBのパネル開口寸法は同じです。 D寸法は測定寸法になります。次項以降を参照してください。



＜延長パネル側取付＞

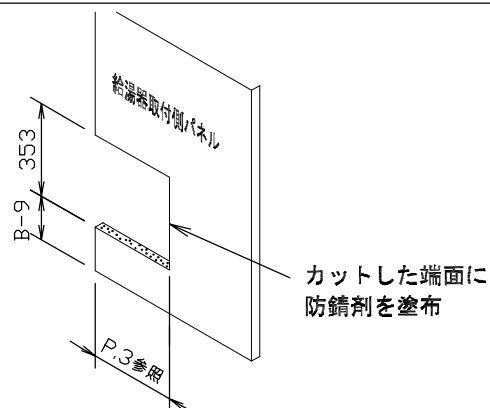
※CとDのパネル開口寸法は同じです。 D寸法は測定寸法になります。次項以降を参照してください。



5 設置手順

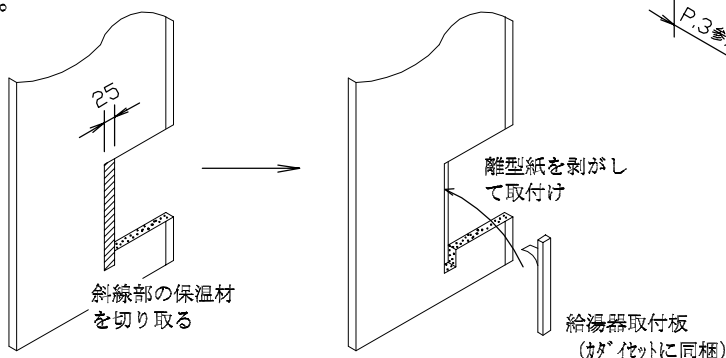
(1) パネルへの穴あけ

右図の寸法で、給湯器が取付くパネルをコの字開口してください。



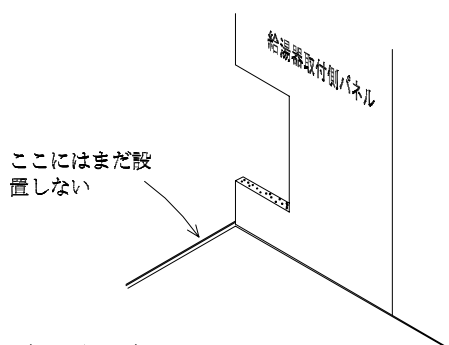
(2) 給湯器取付板の取付

パネル裏面の保温材を削り取り、給湯器取付板を貼り付けてください。



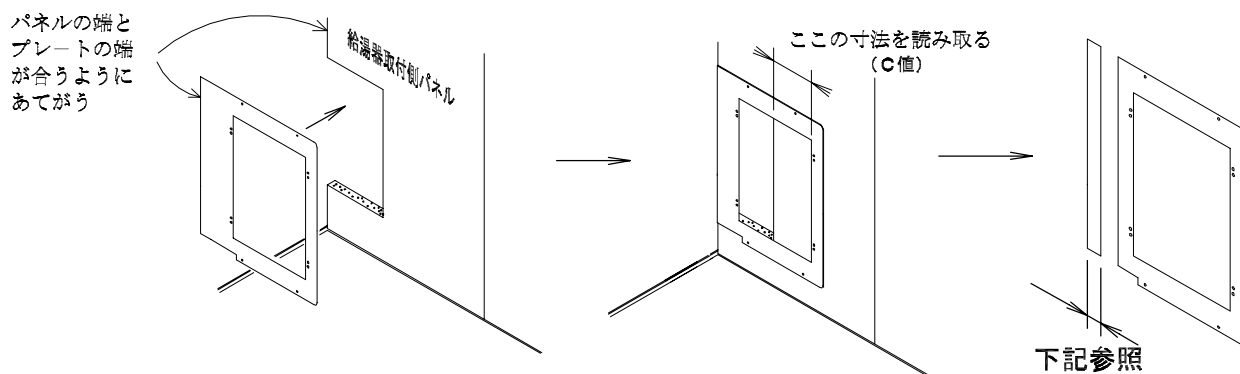
(3) 壁パネルを設置してください。

この時、とりにくるパネルは、まだ設置しないでください。



(4) 入隅枠プレートのカット

入隅枠プレートを以下の要領で壁パネルにあてがい、図で示した寸法を計測（C値）し、下記寸法で、入隅プレートをカットしてください。



●給湯器を突当パネル側に取り付ける場合（タイプ(A) (B)）

広ろ美ろ浴室 C値-28mm

伸びの美浴室 C値-26mm

●給湯器を延長パネル側に取り付ける場合（タイプ(C) (D)）

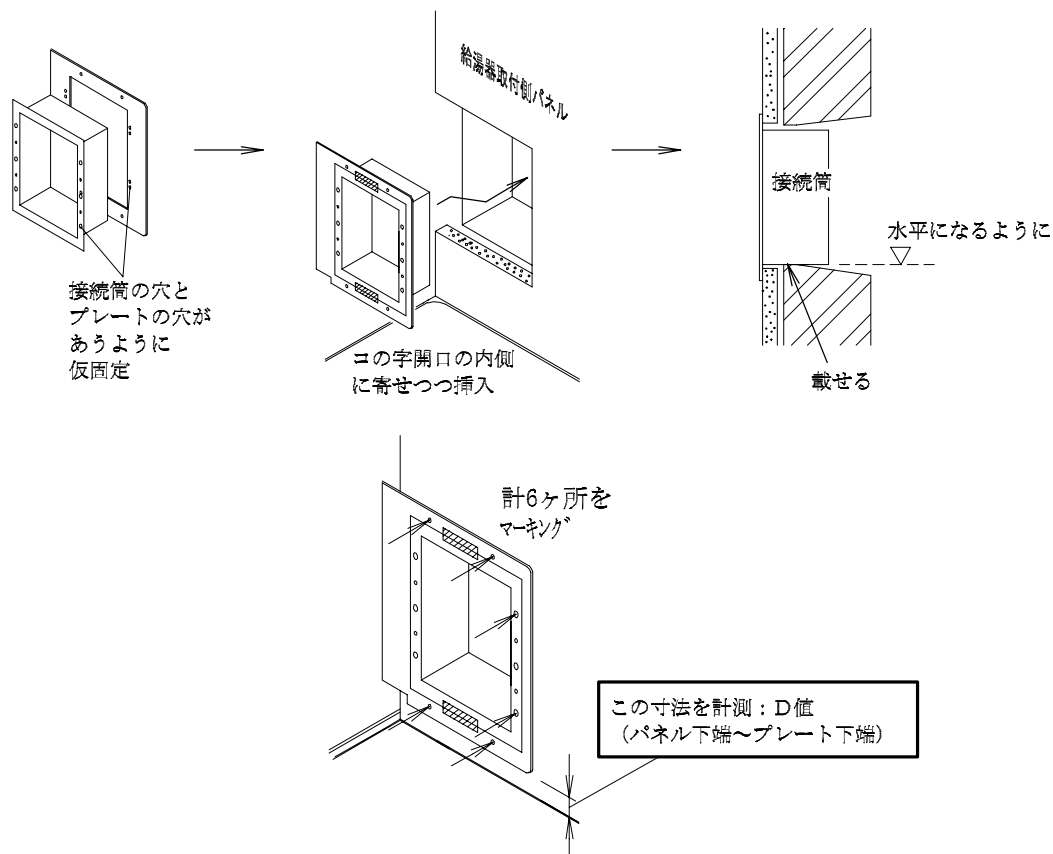
広ろ美ろ浴室 C値-11mm

伸びの美浴室24mm厚パネル C値-1mm

伸びの美浴室16mm厚パネル C値-9mm

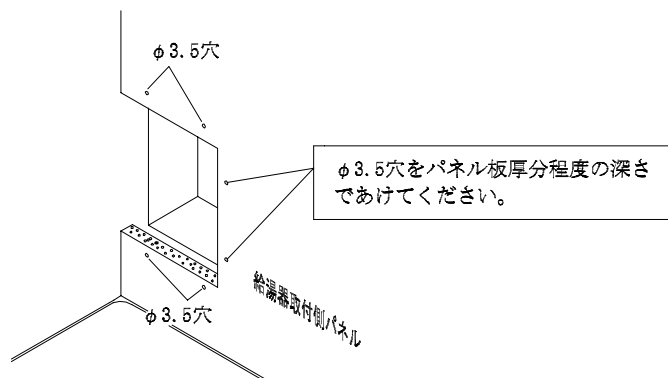
(5) 取付穴位置のマーキングと寸法計測

入隅枠プレートに接続筒をはめ込み、それぞれの穴があうようにあわせて、テープ等で仮固定してください。
次に、その両者を、パネル開口部の内側に寄せて挿入し、接続筒を躯体開口の下辺にのせ、接続筒が水平になるようにしたうえで、壁パネルに取付け穴位置のマーキングを行ってください。
この時、パネル下端～プレート下端の距離を計測（D値）しておいてください。

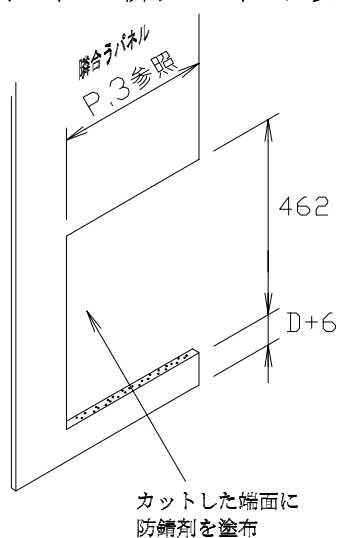


(6) 取付穴あけ

接続筒+プレートをはずし、(5)でマーキングした位置に、下図の要領で穴をあけてください。

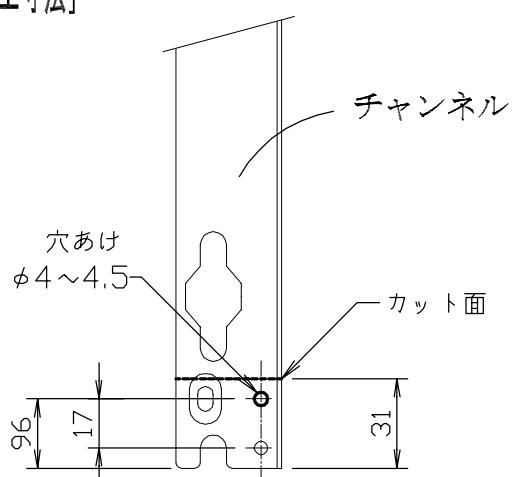


(7) 給湯器が取付くパネルの隣りのパネルに以下の要領で、開口してください。



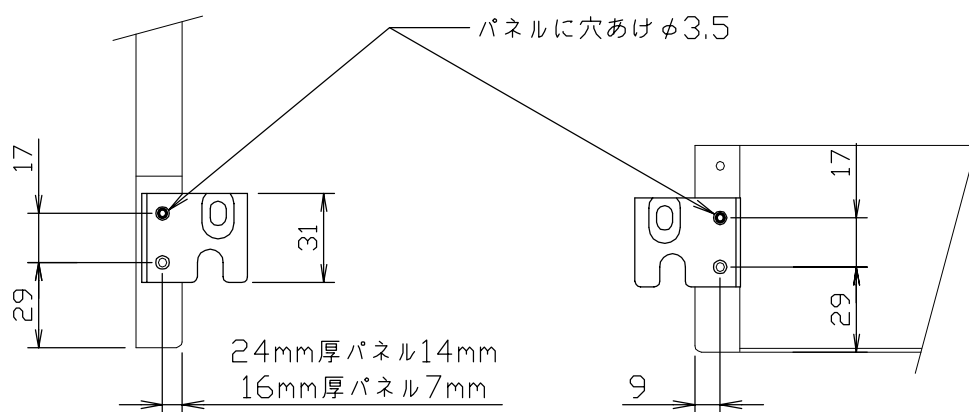
(8) チャンネル下部を下図のように加工し、先に組むパネルの下部に取付てください。

[チャンネルの加工寸法]

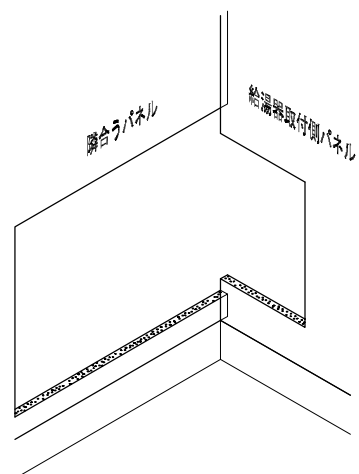
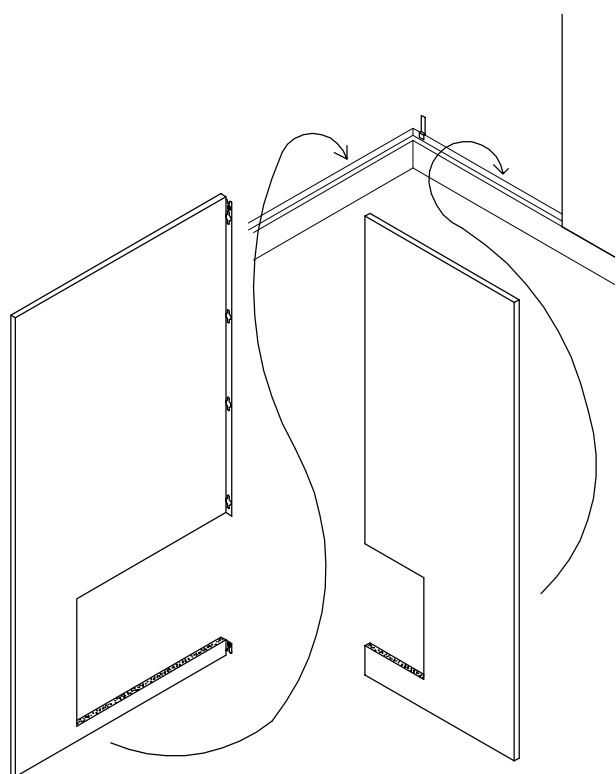


[延長側パネルの側面取付]

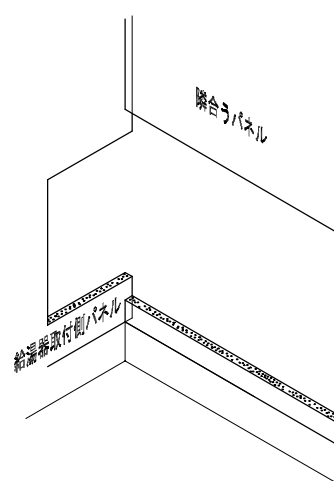
[突当側パネルの裏面取付]



(9) 2枚のパネルを設置してください。



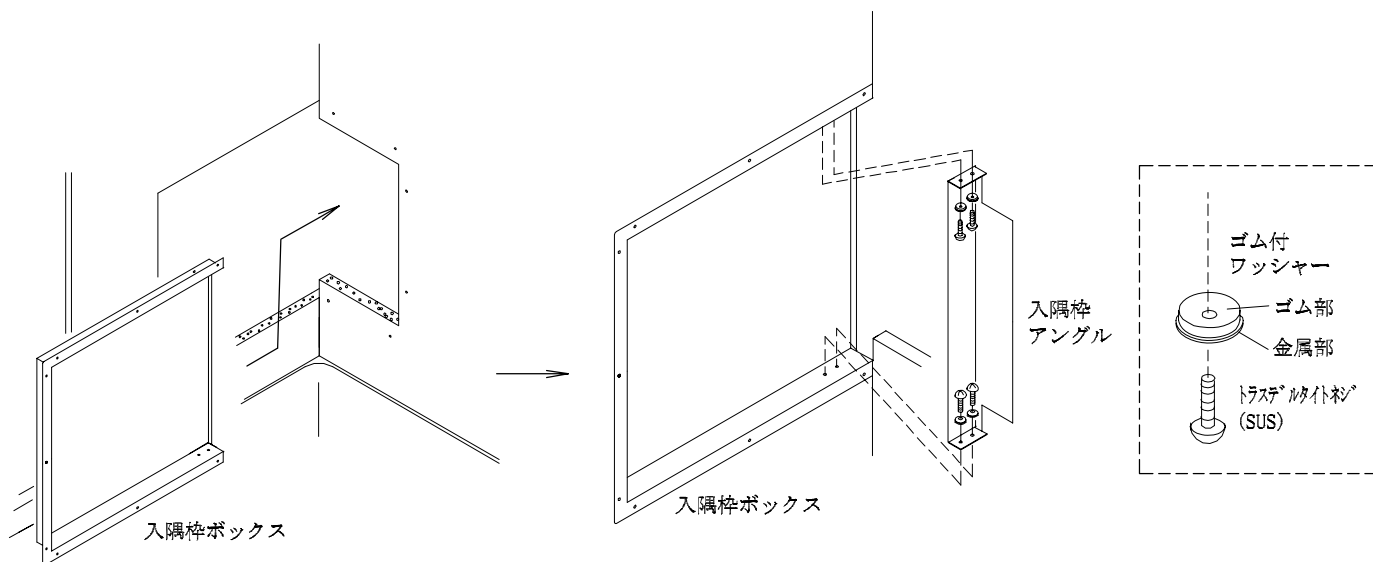
[突当側パネルへの取付の場合]



[延長側パネルへの取付の場合]

※ (10) 以降の説明図は突当パネル側への取付の場合で記載しています。

(10) 以下の要領で、入隅枠ボックスを壁にあてがい、さらに入隅枠アングルを固定してください。
アングルの固定には必ずゴム付ワッシャーを使用してください。

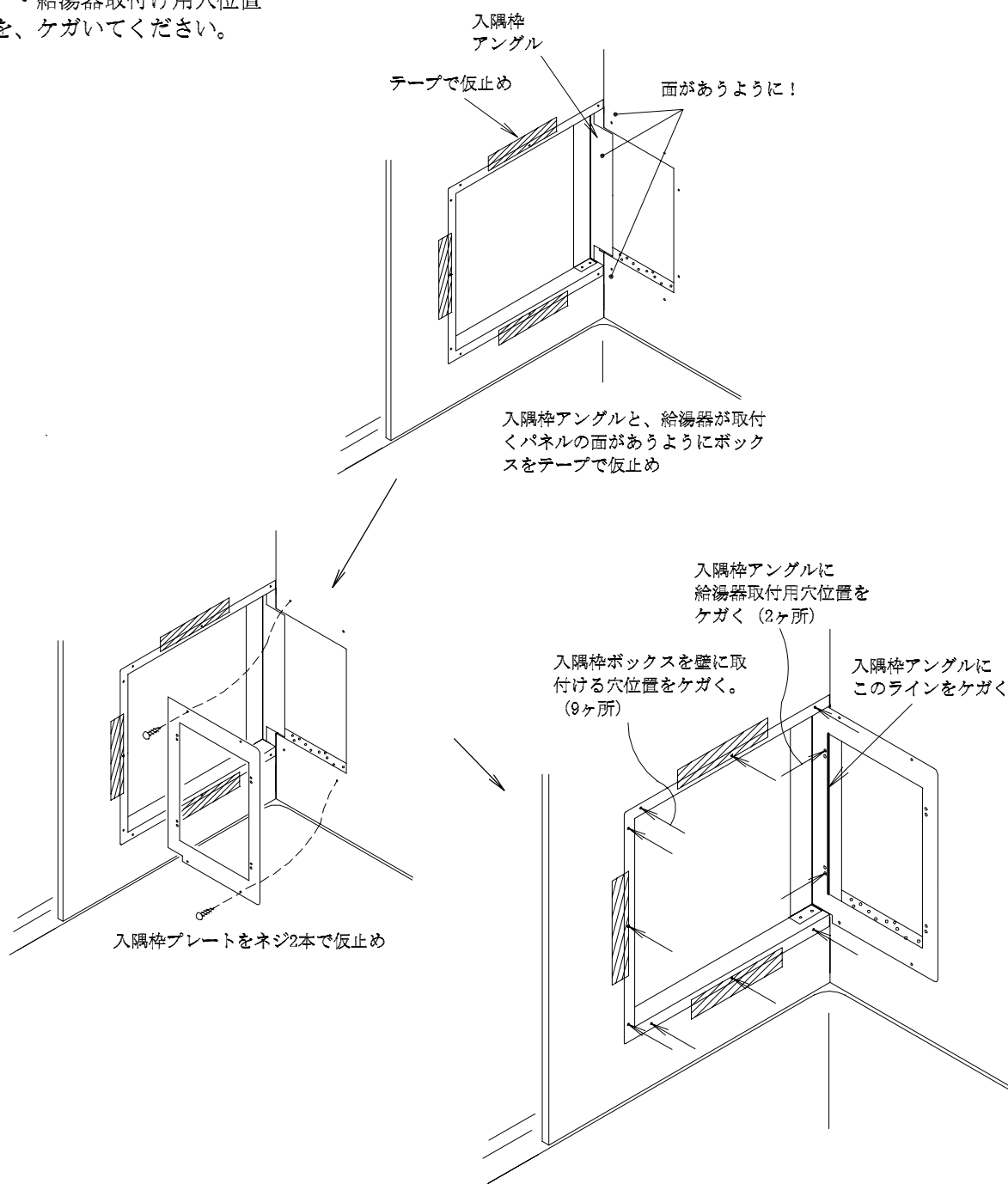


- (11) 以下の要領で、入隅枠ボックスをテープ等で仮止めし、さらに入隅枠プレートを仮止めして、無理なく組付くことを確認したうえで、入隅枠ボックスを取付ける為の穴位置を壁パネルにケガいてください。

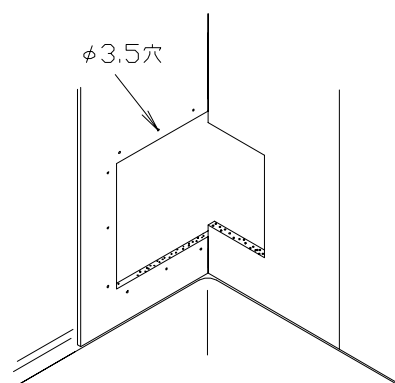
また、入隅枠アングルに、

- ・入隅枠プレートの開口部線に沿ったカット用ライン
- ・給湯器取付け用穴位置

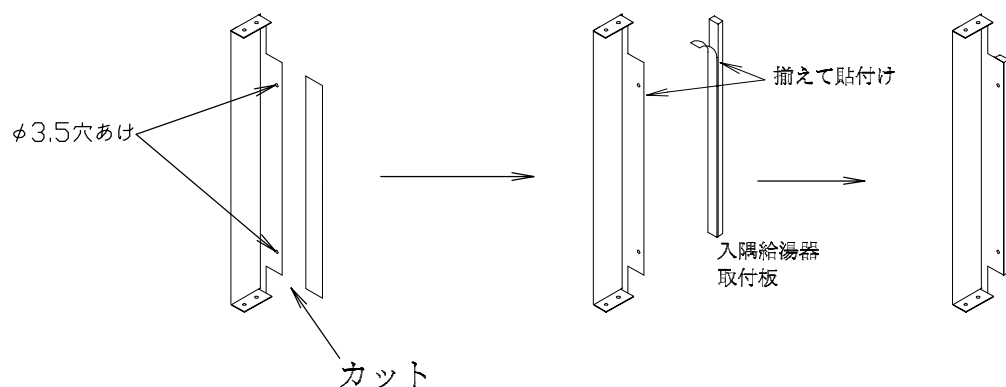
を、ケガいてください。



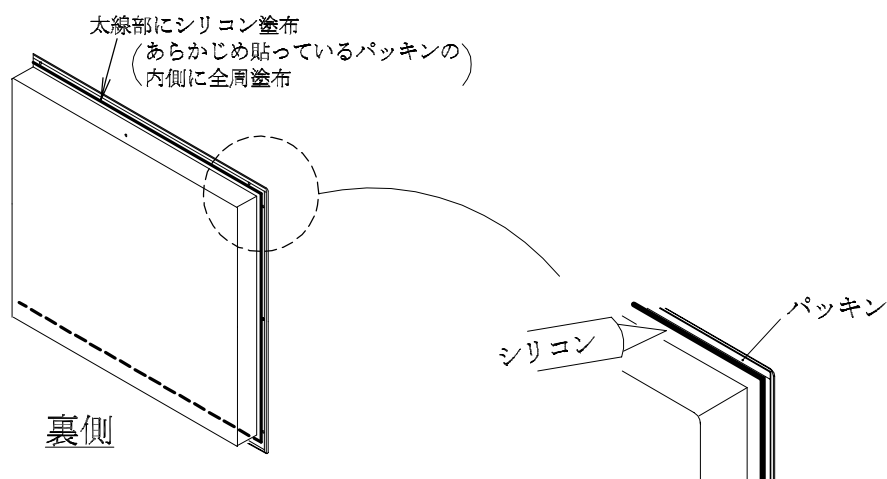
- (12) 入隅枠ボックス・プレートははずし、ケがいた穴位置にφ3.5穴をあけてください。



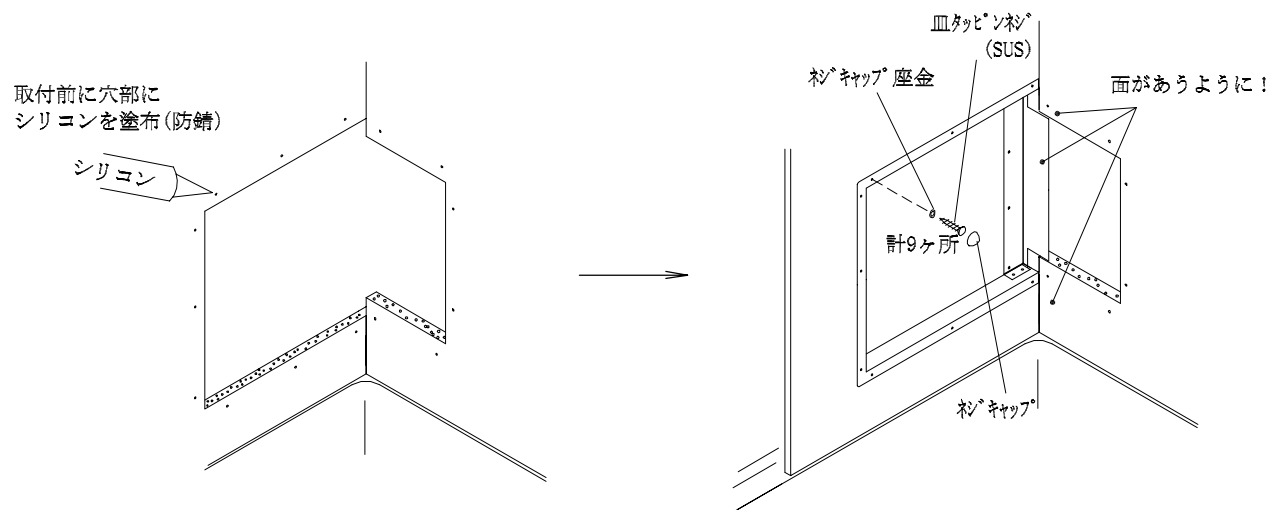
- (13) 入隅枠ボックスから入隅枠アングルを取り外し、(12)でケガいた線でカット、および給湯器固定用としてケガいた穴位置にφ3.5穴をあけてください。
その後、入隅枠給湯器取付板を裏面に貼り付けてください。



- (14) ボックスのフランジ部裏側にシリコンを塗布してください。

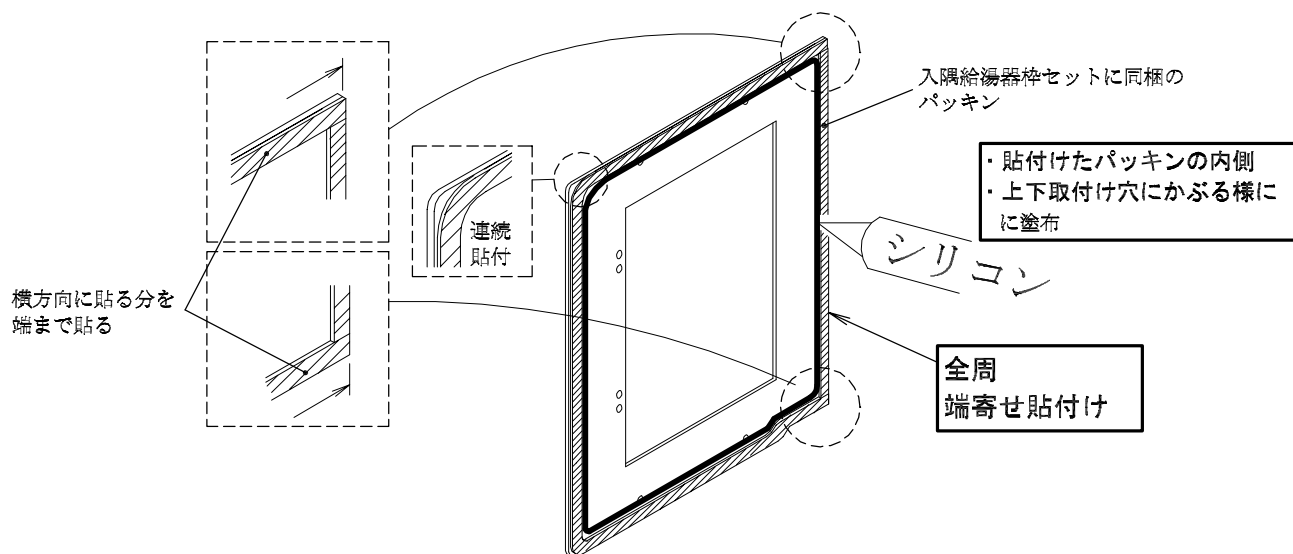


- (15) 入隅枠ボックスを取付ける穴にシリコンを塗布したのち、(11)項と同様に入隅枠ボックスを壁にはめ込み、入隅枠アングルをボックスに固定したうえで、右下図の様に固定してください。



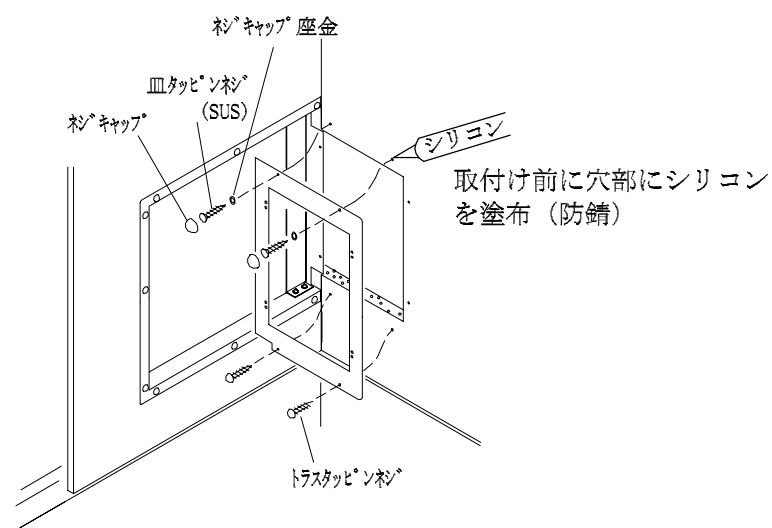
(16) 入隅枠プレートの準備

入隅枠プレート裏面に、下図の要領で、パッキン貼付けとシリコン塗布を行ってください。



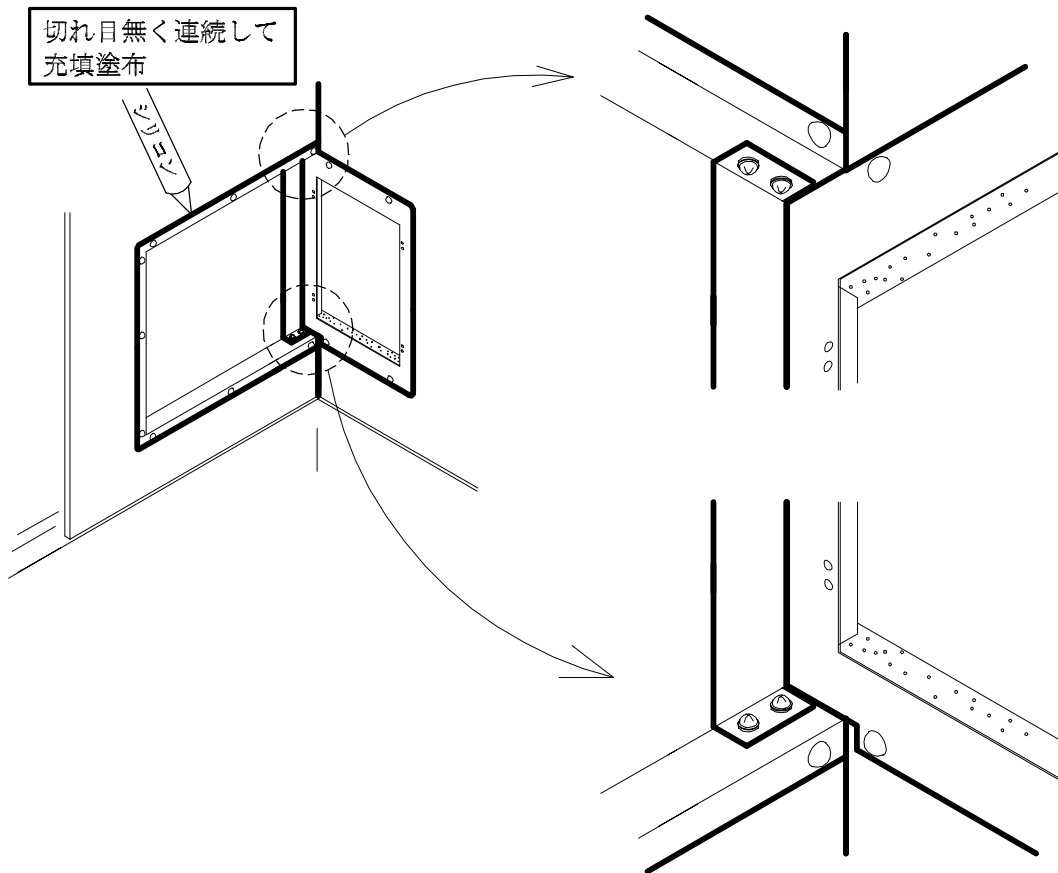
(17) 入隅枠プレートの取付け

入隅枠プレートを下図の要領で壁パネルに固定してください。



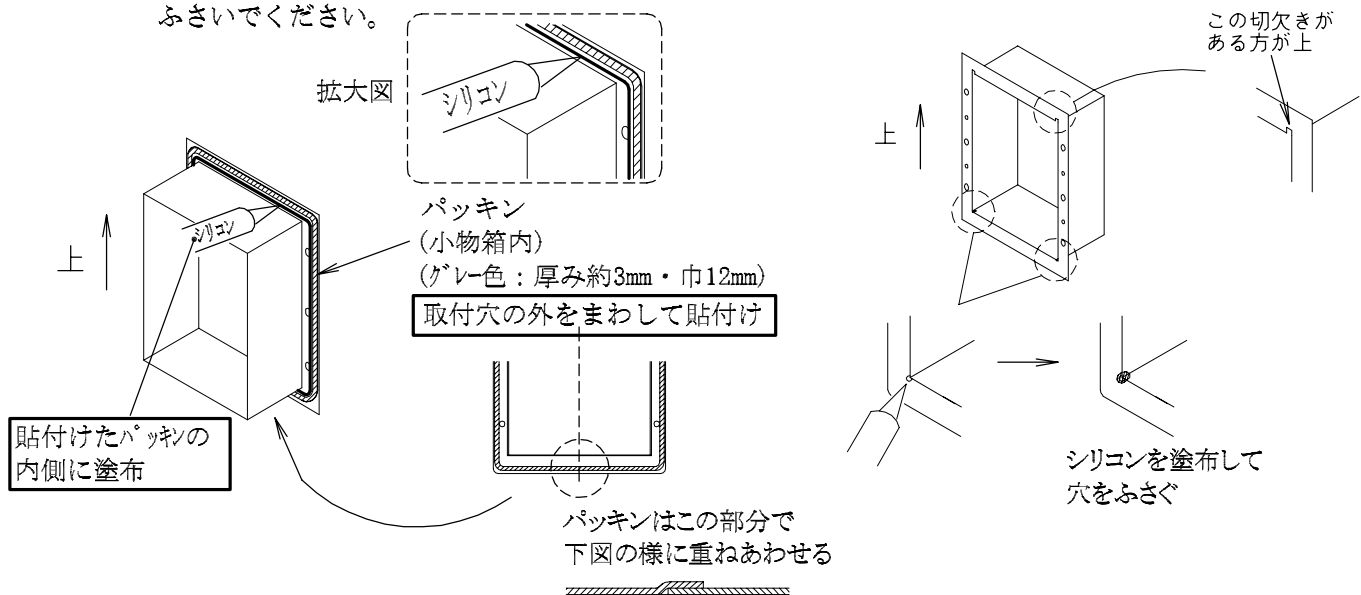
(18) シリコンコーキング

下図にて太線で示された部分に、シリコンを切れ目無く連続して充填塗布してください。



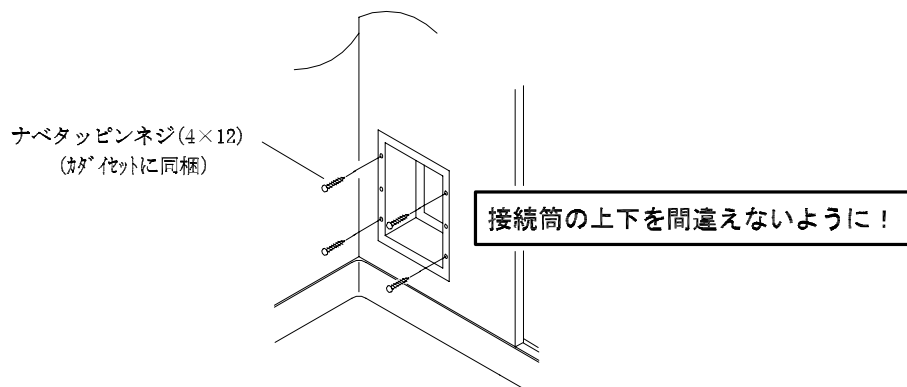
(19) 接続筒の準備

接続筒フランジ裏側にパッキンを貼り付けてください。
貼付けは、取付穴の外にまわし、継ぎ目が下部に来るようにして10mmほど重ね合わせてください。
さらにそのパッキンの内側の全周にシリコンを塗布してください。
また、接続筒の下部のコーナー部の穴にシリコンを塗布して、穴をふさいでください。



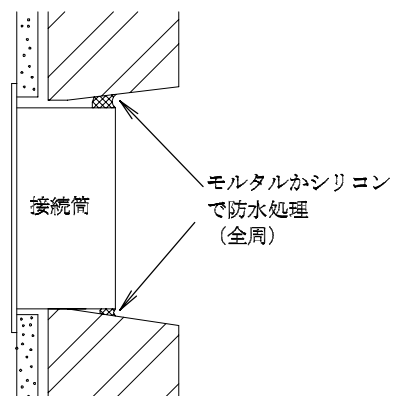
(20) 接続筒の仮止め

下図の要領で、壁パネルに接続筒を仮止めしてください。



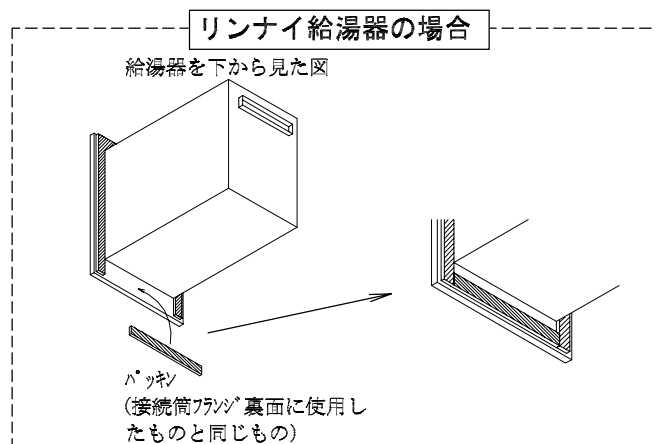
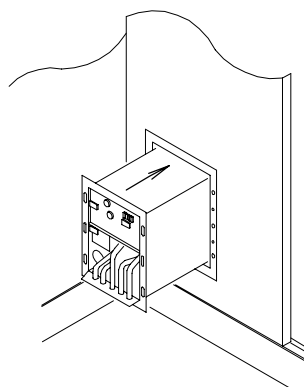
(21) 接続筒と躯体開口との防水処理

右図の要領で、接続筒と躯体開口部とのスキマに、シリコンもしくはモルタルにて防水処理を行ってください。



(22) フロントカバーを取り外した給湯器本体を接続筒内に挿入してください。

この時、リンナイ製の給湯器の場合は、取付フランジ下部裏面にパッキンを右下図の要領で貼り付けてください。

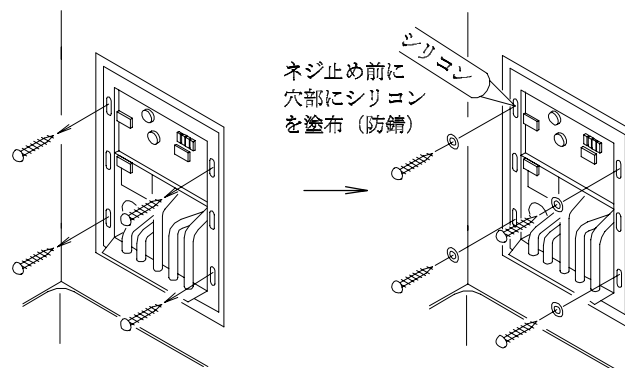


(23) 機器本体の固定

(21) で仮止めしたネジを外し、本固定します。

この時、止めネジは小物箱内の指定のネジを、座金は給湯器に同梱のものを、それぞれ使用してください。

リンナイ製給湯器	日立製給湯器
給湯器に同梱 のワッシャー (SUS 外径16)	給湯器に同梱 の座板
 トラスタビ [®] ンネジ 4×25 (SUS) (カガ [®] イットに同梱)	 皿タビ [®] ンネジ 4×25 (SUS) (カガ [®] イットに同梱)



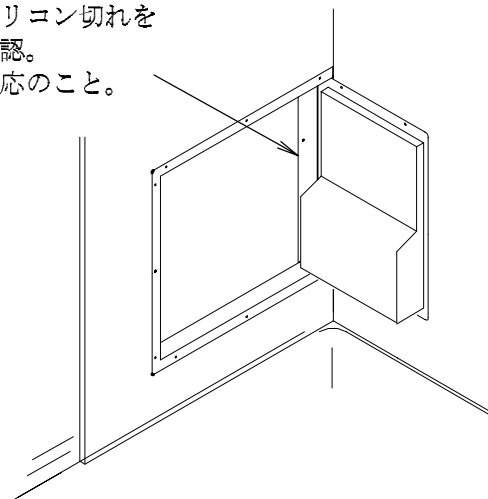
(24) フロントカバーを取付けてください。

(25) 入隅枠アングル目地確認

給湯器を設置し終わったら、入隅枠アングルの図示部の目地に、開き (シリコン切れ) が無い
かを確認してください。

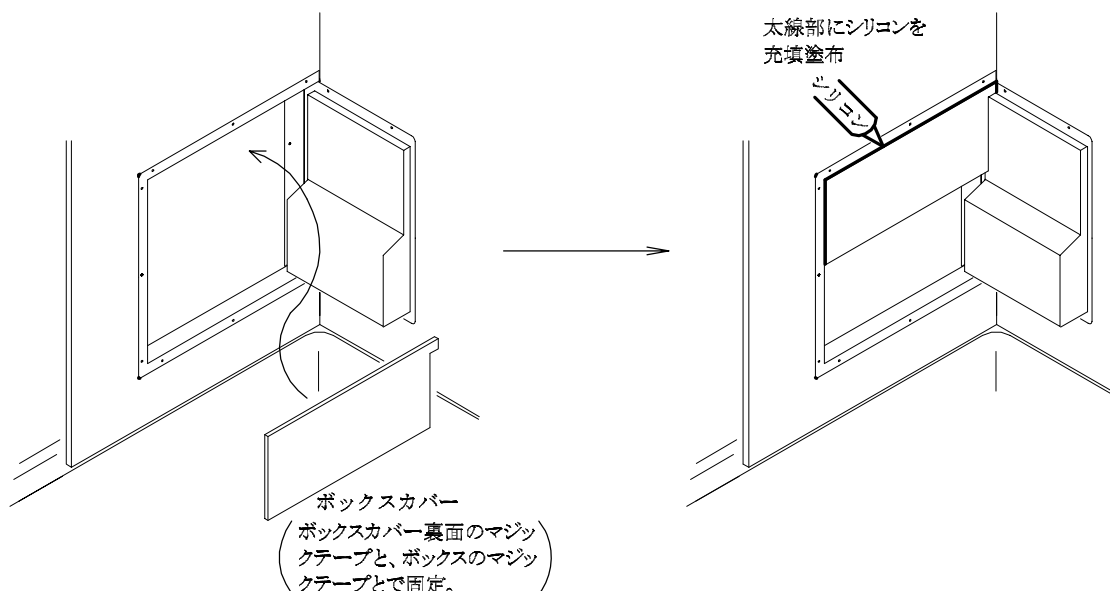
開いている場合は、再度シリコン充填塗布を行ってください。

この目地が開いて、シリコン切れを
起こしていないかを確認。
シリコンの再塗布で対応のこと。



(26) 入隅枠ボックスカバーの取付

入隅枠ボックスカバーを下図の要領で取付け、その周囲にシリコンを充填塗布してください。

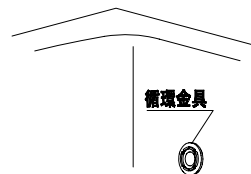


広ろ美ろ浴室 〈浴槽～エプロンの取付手順〉 [1/2]

1. 浴槽搬入の前に

1-1. 循環金具の取付

浴槽をユニット内に搬入する前に浴槽排水口側の短側面(φ50穴)にフコ釜用循環金具を取付けてください。
※循環金具の取付は給湯器等の説明書に従ってください。



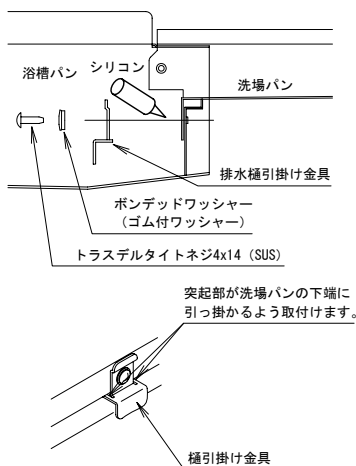
1-2. 排水樋W×Nの取付

1) 浴槽パンと洗場パン接合部のネジを使用して、排水樋引掛け金具を取付けてください。
※取付け穴にシリコンを塗布してください。
※取付け位置は、排水樋1本に対して、最も壁面側と排水口側の2箇所です。

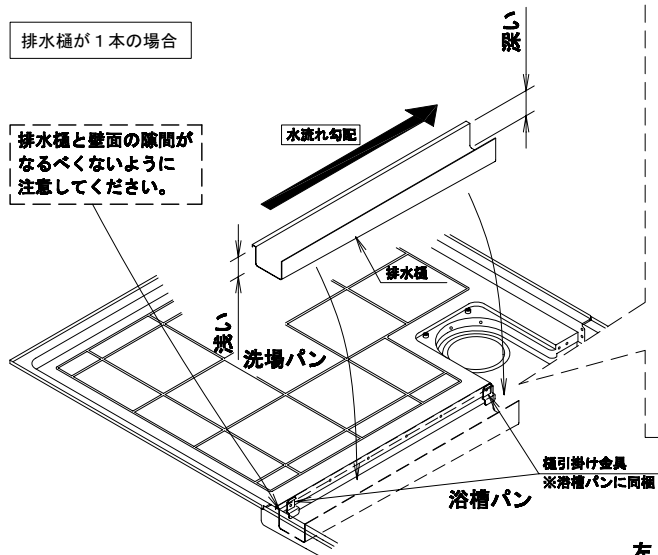
※排水口位置によって、排水樋が2本になる場合がありますが、取付け方法は同じです。

排水樋は、排水口に向かって流れ勾配があります。
取付けの際には深いほうが排水口側になるようにしてください。

排水樋引掛け金具固定方法

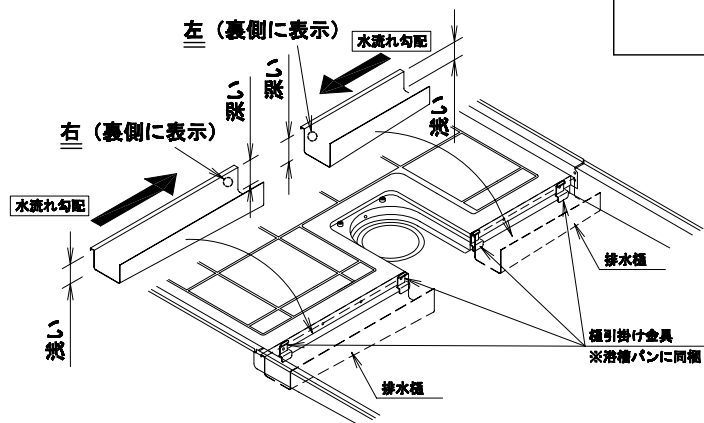


排水樋が1本の場合



排水樋が2本の場合

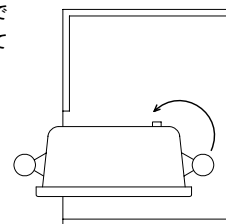
取付間違いに注意してください。
下図の○位置に左右の表示があります。



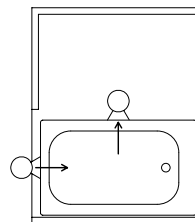
2. 浴槽の搬入

Aタイプの場合

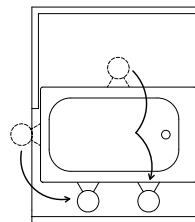
(1) 浴槽を横にして二人でユニット内に搬入してください。



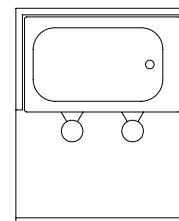
(2) 一人が浴槽パン側に逃げ浴槽を完全にユニット内に入れてから、横にしていた浴槽をもどしてください。



(3) 浴槽パン側の人は、浴槽をまたいで図の位置に移り、もう一人も図の位置に移ってください。

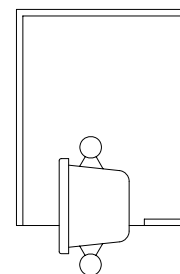


(4) 浴槽を二人で持ち上げ、壁パネルに特に注意して浴槽パン上に設置してください。

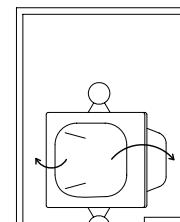


Bタイプの場合

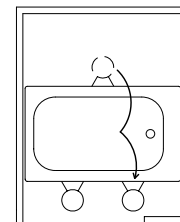
(1) 浴槽を排水口側を上にして立て二人で搬入してください。



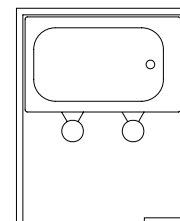
(2) 浴槽をゆっくりと起こしてください。
この際、壁パネルには特に注意してください。



(3) 浴槽パン側の人は、浴槽をまたいで図の位置に移ってください。



(4) 浴槽を二人で持ち上げ、壁パネルに特に注意して浴槽パン上に設置してください。

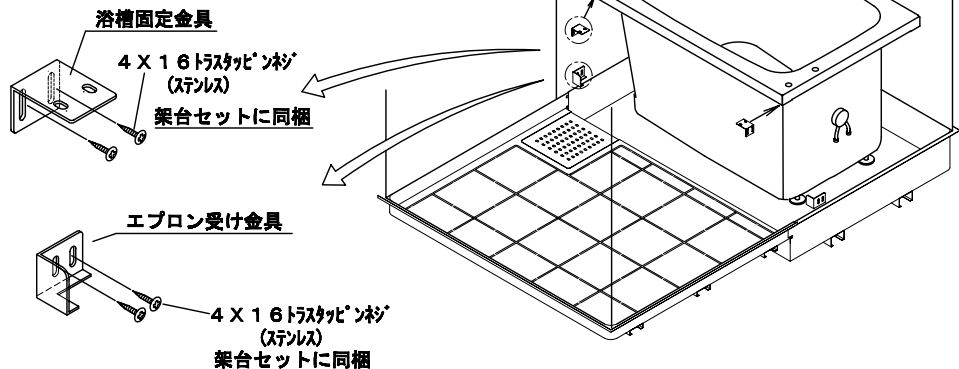


広ろ美ろ浴室 〈浴槽～エプロンの取付手順〉 [2/2]

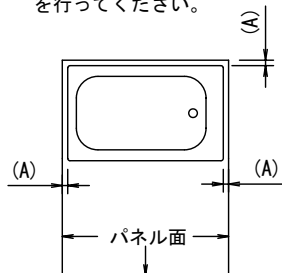
3. 浴槽固定金具・エプロン受け金具の取付

- (1) パネルの指定位置(前もって穴明け作業)に浴槽固定金具とエプロン受け金具を付属のネジにて仮止めしてください。
穴明け箇所にはあらかじめシリコンを打ってください。

※洗場側2ヶ所

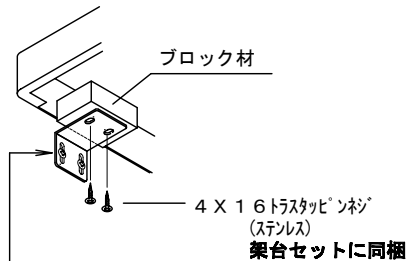


- (2) 下図に従って浴槽の位置決めを行ってください。



	A寸法
壁貫通給湯器なし	2.5
壁貫通給湯器あり	10

- (3) パネルに仮止めされてある浴槽固定金具を浴槽裏面のブロック材にネジにて締付け固定してください。



- (4) 仮止めのネジをしっかりと締付けてください。

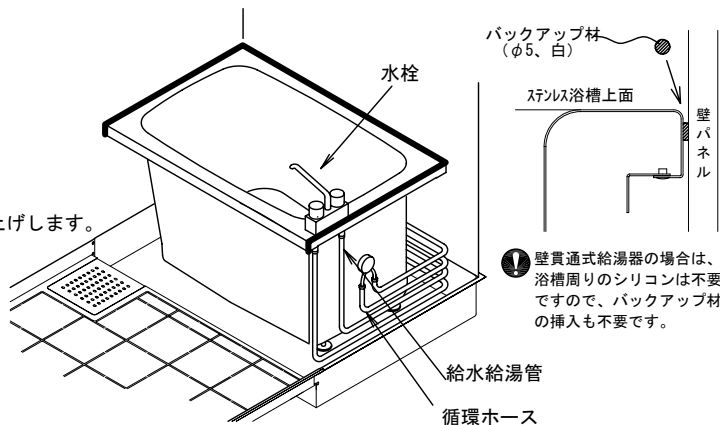
4. 水栓の取付及び配管の接続 及び 浴槽コーキング

- ①水栓を取付け、循環ホース 及び 給水給湯管を接続してください。

(※取付の際は、水栓、給湯器の説明書に従ってください。)

- ②浴槽と壁の隙間(3方太線部)をシリコン(白色)仕上げします。

- ・浴槽と壁の隙間(3方)にバックアップ材を挿入してください。
- ・目地から1~2mmはなれた部分にマスキングテープを貼付けてください。
- ・最後にマスキングテープを剥がしてください。

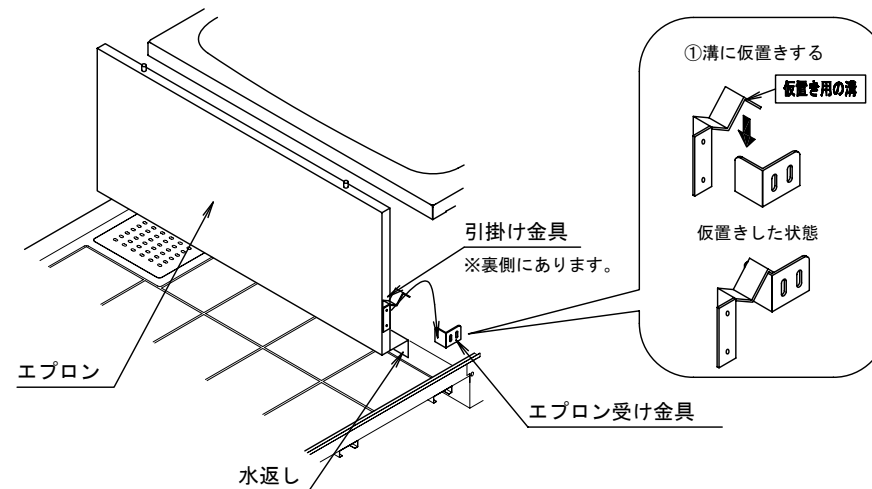


❗ 壁貫通式給湯器の場合は、浴槽周りのシリコンは不要ですので、バックアップ材の挿入も不要です。

5. エプロンの取付

- ①浴槽エプロンの水返しを洗場にこすらないように注意しながら、浴槽エプロン裏面にある引掛け金具を、壁パネルにあるエプロン受け金具に仮置きします。

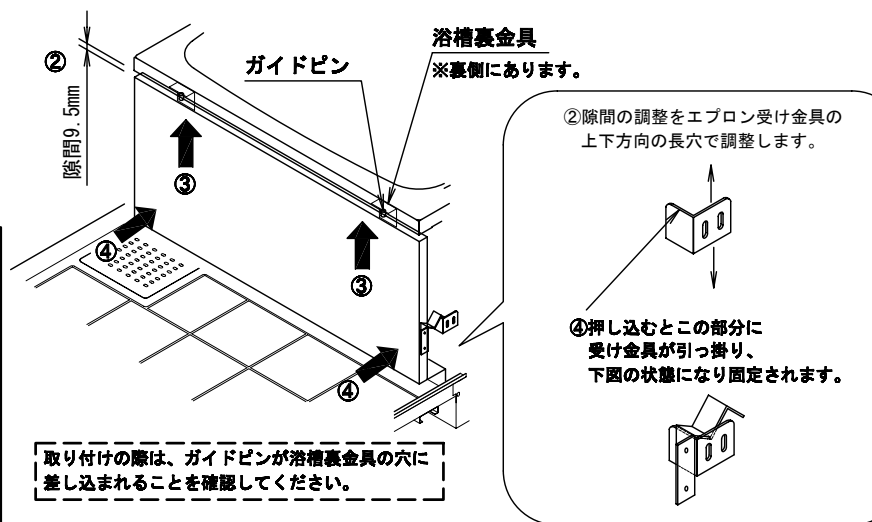
※金具はエプロンの両側にあります。



- ②エプロン上部の隙間が、9.5mmになるようエプロン受け金具の高さを調整します。

- ③ガイドピンを浴槽裏金具に差し込みながら、エプロンを下から持ち上げます。

- ④エプロンを持ち上げたまま、エプロン下側をエプロン受け金具根本まで押し込みます。



❗ 取り付けの際は、ガイドピンが浴槽裏金具の穴に差し込まれることを確認してください。

❗ 最後に浴槽やエプロンへの衝撃で簡単に外れないかしっかりと確認してください。
※簡単に外れる場合は再度受け金具の高さ調整を行ってください。

S B ドアガクブチW施工説明書

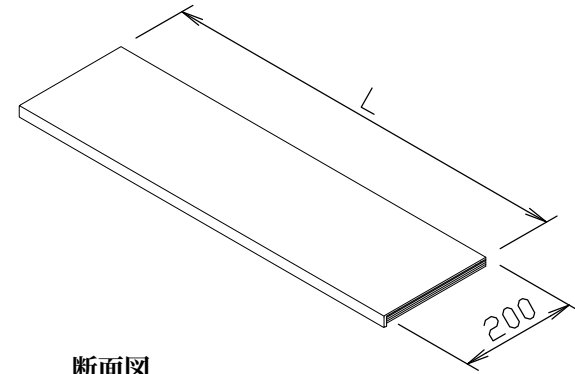
S B ドアガクブチW
内容物

額縁本体

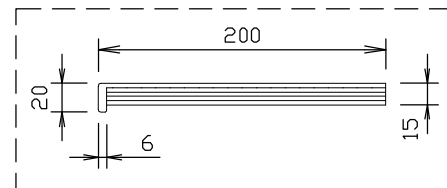
L=1762mm：2本（縦用）
L=731.5mm：2本（横用）

入隅カバー×4

両面テープ

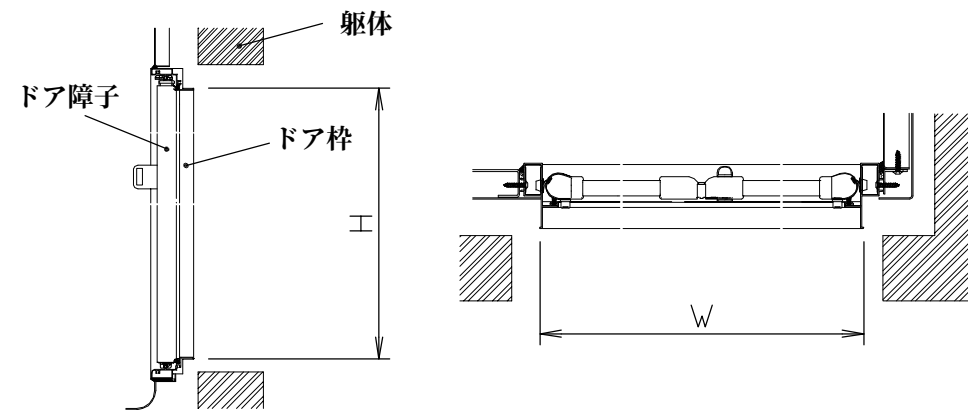


断面図

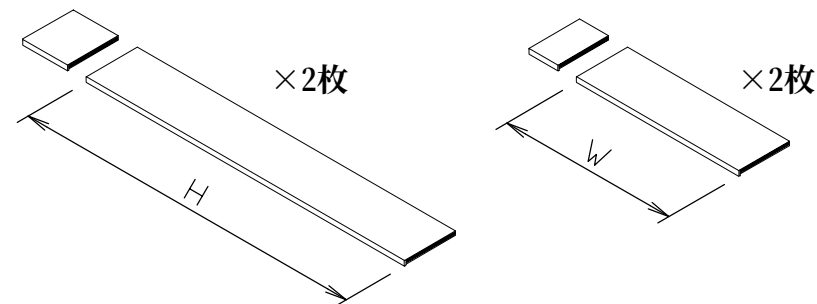


(1) 額縁本体のカット

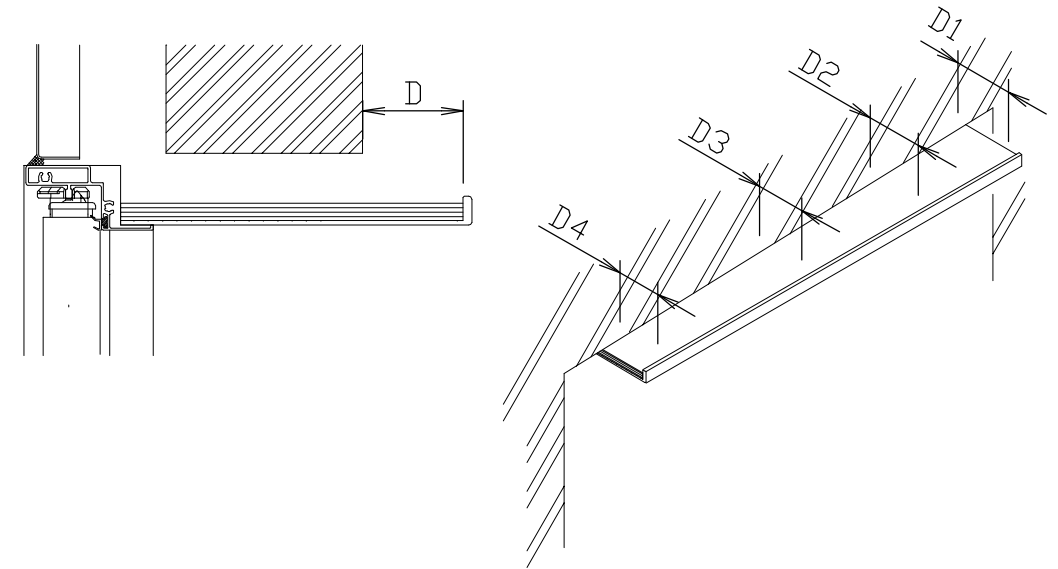
ドアの額縁取付け部の高さ寸法(H)と巾寸法(W)を計測してください。



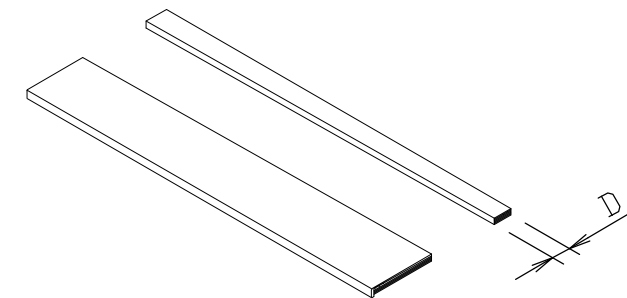
(2) 額縁本体の長さ寸法が、計測した寸法と同一になるようにカットしてください。



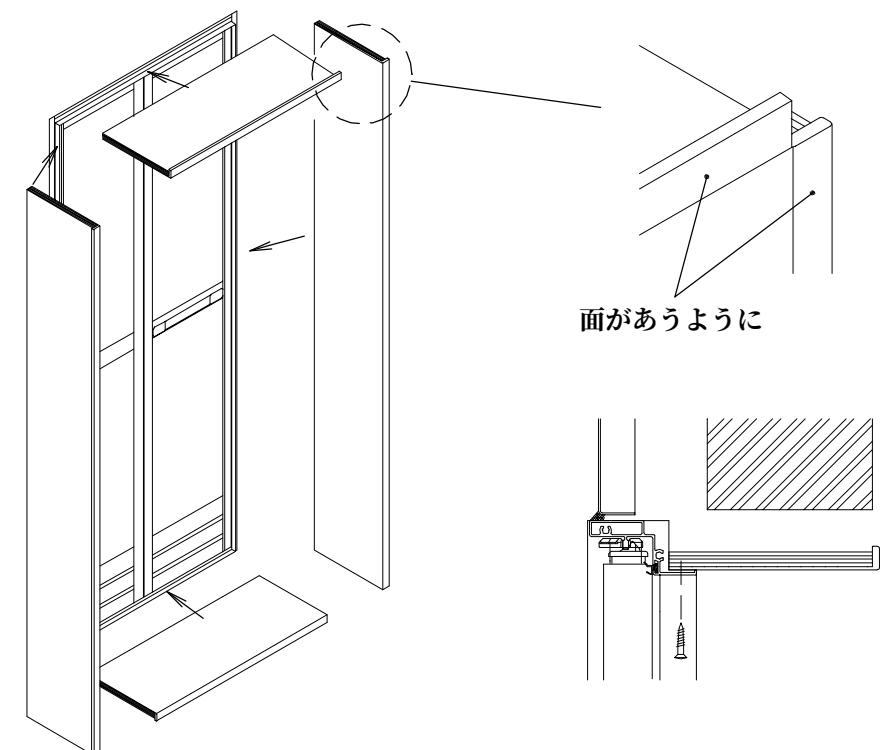
(3) 各額縁本体を下図のようにドア枠にあてがい、「脱衣室壁仕上り面との距離：D」を測定してください。
この時、脱衣室壁の不陸などにより、D寸法が測定箇所によって変化するため、右下图のように、一辺あたり4ヶ所以上測定してください。



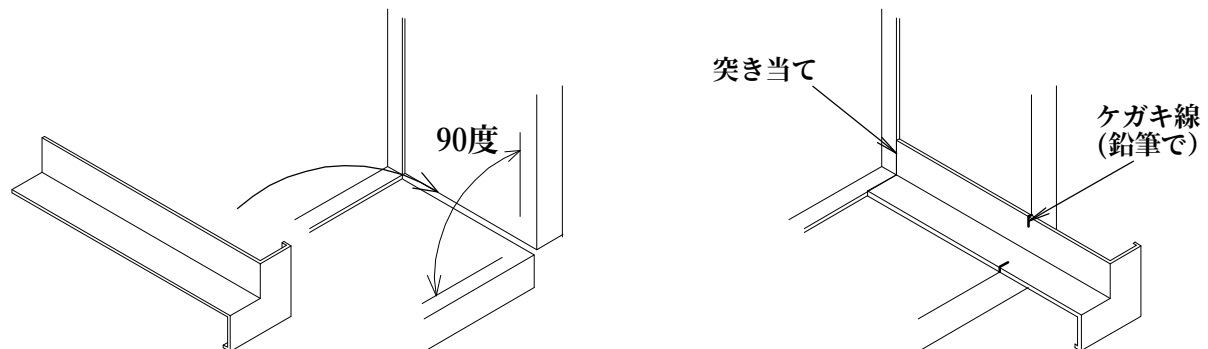
(4) 前項(3)で測定したD寸法を基に、額縁本体の奥行き方向をカットしてください。



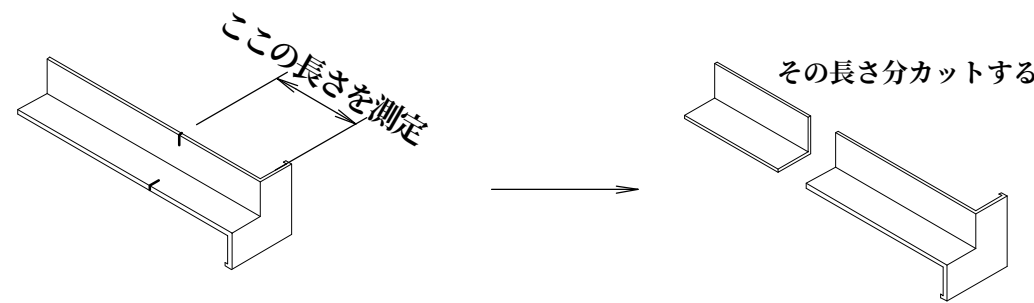
(5) カットした額縁本体をドア枠にあてがい、ドアに付属のネジで固定してください。



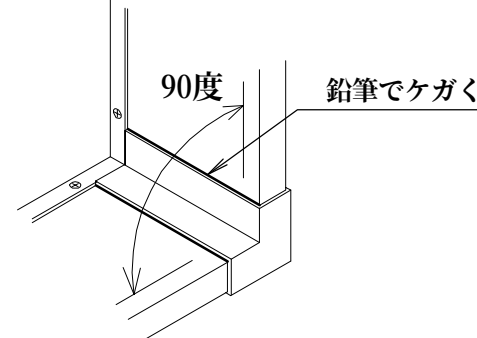
(6)角部を下図のように90度を保ちつつ、入隅カバーをあてがって、額縁本体フランジ部でケガキ線を入れてください。



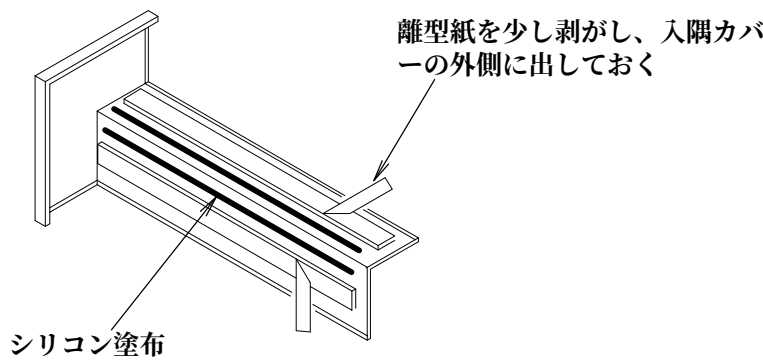
(7)入隅カバーのケガキ線～フランジ内側までの距離を測定し、その長さ分カットしてください。



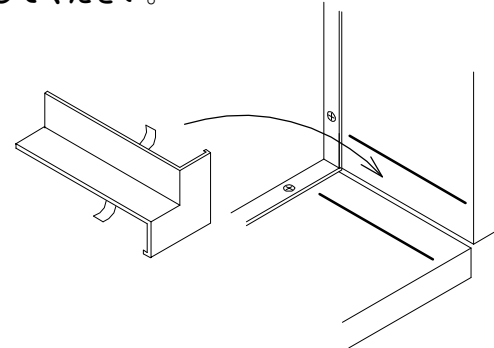
(8)カットした入隅カバーを、額縁本体を90度に保ちつつ、再度コーナー部にあてがい、入隅カバーの外周を鉛筆でケガいてください。



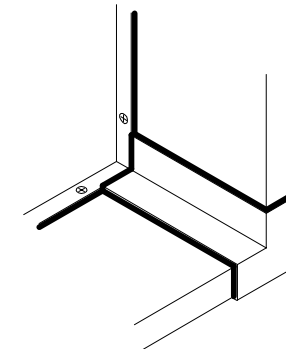
(9)入隅カバーの裏側に、付属の両面テープを離型紙を少し剥がして貼りつけ、さらにシリコンを塗布してください。



(10)入隅カバーが、(8)でケガいた線にあうように角部にあてがい、両面テープの離型紙をはがして、接着してください。



(11)下図で太線で示す位置にシリコンを充填塗布してください。



(12)下図の例のように、ドア額縁と脱衣室壁との仕上げを行ってください。

